新京日日新聞
夕刊
十二月二十六日
本紙定價 一ヶ月一圓 郵送料一ヶ月十五錢 廣告料 普通一行一圓五十錢 特別同 二圓五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話③二二五・二三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 和波漂 印刷人 水越內之介

新京永樂町二ノ十 電③六四五六
肛門病科
留神居 高田醫院

第七十五議會開院式
畏くも聖上親臨
優渥なる勅語を賜ふ

【東京國通】聖戰下に三度迎へた第七十五通常議會は畏くも　天皇陛下親臨のもとに廿六日午前十一時貴族院に於て行はせられたこの日　陛下には御正裝を召されず御軍裝にて百武侍從長御陪乘、松平宮相、蓮沼侍從武官長、高野行幸主務官以下側近を隨へさせられ略式自動車鹵簿にて午前十時四十分宮城御出門、同四十五分日章旗輝く議事堂に着御あらせられた、天機麗しく奉迎の諸員に御會釋を賜ひつゝ松平貴族院議長の御先導にて一旦便殿に入御遊ばされ御先着の皇族各殿下に御對面、阿部首相以下各閣僚、近衞、原樞府正副議長以下各顧問官並に松平、小山、佐々木、田子貴衆兩院正副議長にそれぞれ拜謁仰付られた後兩院議員式場に整列すれば　陛下には十一時式場に親臨、阿部首相は內閣書記官長の捧持する勅語書を捧じて御前に進み恭しく上れば　陛下にはこれを御手にとらせられ、玉音いとも朗らかに優渥なる勅語を賜つた、かくて松平貴族院議長は靜かに御前に參進、謹んで勅語書を拜受して退下し、こゝに第七十五回通常議會の開院式は嚴肅の裡に滯りなく終り　陛下には諸員奉送裡に十一時十五分議事堂發御宮城に還幸遊ばされた

勅語

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

帝國ト締盟各國トノ交際ハ益々親厚ヲ加フ朕深ク之ヲ欣フ

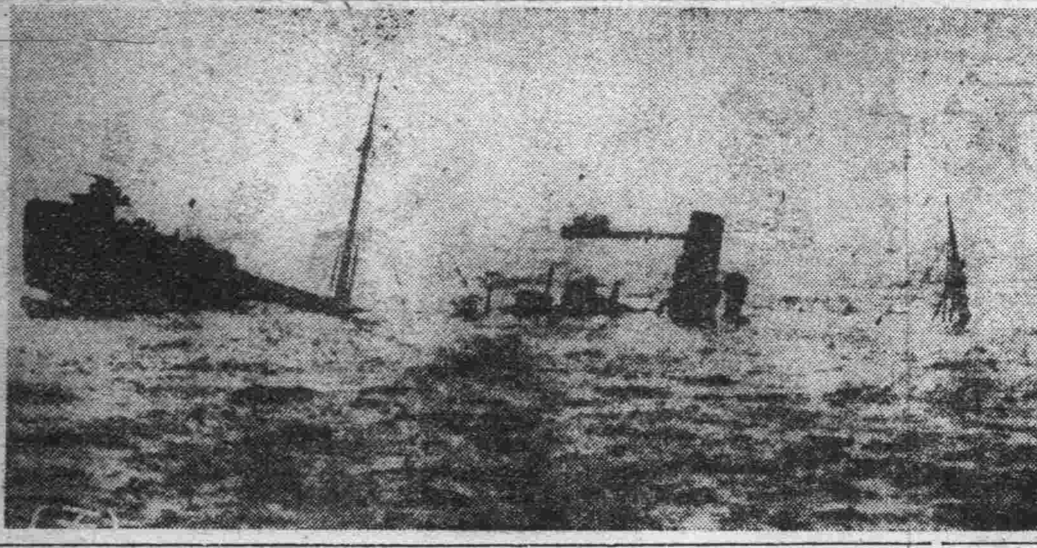
朕カ忠勇ナル陸海軍ハ克ク百艱ヲ排シ籌畫進攻其ノ宜キヲ得銃後ノ臣民齊シク奮ツテ奉公ノ誠ヲ致スコト切ナリ遇〻歐洲ニ禍亂勃發シ世界ノ情勢複雜ヲ極ム宜ク宇內ノ實情ヲ審ニシ國力ノ充實ヲ計リ以テ帝國ノ所信ヲ貫キ東亞安定ノ實ヲ擧クルニ遺憾ナキヲ期スヘシ

朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和十五年度及臨時軍事費ノ豫算案ヲ各般ノ法律案ト共ニ帝國議會ニ提出セシム卿等其レ克ク時局ノ重大ニ稽ヘ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ期セヨ

政略的デマを粉碎
わが軍、斷乎決意闡明

【南京廿五日發國通】わが軍は所謂支那軍の冬季攻勢を全線に亘つて擊滅しその企圖を全く粉碎し去つたが重慶政府はその冬季攻勢敗戰をつくろはんがためデマ宣傳に躍起となり蒙昧なる民衆や第三國を欺瞞しつゝあるのに鑑み支那派遣軍報道部長は次の如き談話を發表して支那側の政略的デマ宣傳を暴露すると共にわが軍の斷乎たる決意を闡明するところがあつた、廿五日午前十時支那派遣軍報道部長談

・敵軍の企圖せる所謂冬季攻勢も至る所に完膚なきまでにわが軍に擊滅されてゐるが例に依つて敵の常套手段たるデマ宣傳のみは執拗にこれを行ひ支那民衆及び事情を知らざる第三國を迷はしめてゐる、開封突入、南昌、南寧の奪回の如き一々デマ宣傳を取り上げて反駁すべくあまりに事實と相違してゐるので、むしろ敵の苦慮ぶりに憫然たるものがある、蔣介石が前線に日本軍を叩きつぶすの豪語の手前にも似ず今時攻勢の質及び內容は既に試驗ずみの從來の攻勢に比し更に一段の低劣さを暴露してゐる、即ち今時攻勢の主攻地區たる第三戰區に於て敵が最重要目的としてゐる長江遮斷もわが鐵壁の陣容に一指も觸る能はず却つて潰滅の一途を辿りつゝある、また各地に於ても何等の連繫なき出擊をなしその度毎にわが痛烈なる反擊を蒙り無統制ぶりを遺憾なく暴露し其統帥の全貌をも推察するに難くない後方に準備部隊なく交通機關の不完備等のため重點方面に兵力を集結すること能はずして虎の子たる敵の所謂機械化部隊と稱する部隊をも周章狼狽の餘り主攻方面に使用せずして敗北を招く等此攻勢の內容の如何なるものかを證明して餘りある、澎湃として漲る支那民衆の和平救國熱運及び誕生近き新中央政權に對する苦悶焦慮と來春を機とする日米通商條約廢棄に對する重慶の內外政略的彌縫策として採用されたものにほかならない、わが軍は全線に亘り斷乎として敵の攻勢を擊滅し甚大なる損害を與へつゝあるのみならず別に必要に應じ敵の致命的要地に向つて進攻するの準備を有す



英武裝商船ブ號擊沈

北江を敵前渡河（廣東作戰）
敗敵追つて更に猛進

【廣東廿五日發國通】冬季攻勢を呼號して粤漢鐵路廣韶段に侵入、廣東北方山岳地帶に據つてわれに抵抗し來つた余漢謀指揮下の敵四ヶ師に對しわが精銳松野、湯屋、田山、野口、林、中野、正木の各部隊は密陸相呼應敵の左翼を衝いて二十四日午後一時を期し北江敵前渡河を敢行當面の敵を擊滅し午後三時半敵要衝〇〇を占領した、敵はわが猛攻に早くも潰亂狀態に陷つたのでわが軍は二十五日朝來更に敗敵を北方に急追中である

【廣東二十五日發國通】粤漢線東側山地の敵最大據點〇〇陣地に對しわが新銳松本、牛島各部隊は廿三日以來重疊たる山岳地帶に隘路を急進一氣に卅キロの大迂廻を行つて廿四日夜敵〇〇陣地の側背に進出、正面よりする間、河村各部隊と相俟つて完全に敵右翼を包圍深堀、吉田各部隊は廿五日未明〇〇陣地西方の峻嶮を強行突破して敵の左背を扼しこゝに〇〇陣地に據る敵數萬は完全なるわが包圍體勢下にその運命は今や風前の燈となつた

孫桐萱軍全く潰滅

【開封廿五日發國通】新黃河西岸に蟠居する敵十二軍長孫桐萱は冬季攻勢の命を受けるや直ちに密偵を開封に潛入せしめ「日本軍開封放棄の模樣あり」との報を得るや、自己軍隊に行動開始を命じ「開封は一週間を出でずして占領する確信あり」と重慶ならびに民衆に豪語してゐたが一度新黃河を渡河小部隊に分散して開封方面に向ひ行動を開始せんとするやわが警備隊のため忽ち擊攘されて面子を丸潰しにし「わが軍は十七日拂曉開封城に突入狼狽する日本軍を各所に擊破目下激烈なる大戰を演じつゝあり」等と事實無根のデマ報告を重慶に發した、その後戰況報告が中絕したゝめ重慶側は洛陽より軍使を鄭州に送つたが孫は開封市街戰の戰果を報告するに窮し、自己軍隊督戰のためと稱して鄭州をぬけ出し中牟に至らんとするやわが深井部隊のため自己軍隊が潰滅されたのを知り、この春以來の重なる失敗に全く面目を失墜し敗退の兵とゝもに落人然として淋しくあてなき移動を續けてゐるといはれる

壯絶、自爆五勇士
敵の重圍下從容散華

九塘方面戰果

【南寧廿五日發國通】小欄にも南寧奪回を夢見てこゝ數日來執拗な反擊を續けてゐる廣西軍に對しわが方の捕捉殲滅の機は目睫に迫りつゝあり、就中賓陽、南寧道路上及び九塘附近において交戰中の敵は數ヶ師に及んでゐるが、わが精銳はこれを逐次擊攘し今や敵軍部內には動搖の色蔽ひ難いものがある、尚九塘方面における戰果の現在まで判明せるもの左の如し

敵遺棄死體約七、〇〇〇　鹵獲品＝小銃八〇〇、迫擊砲四、機關銃四〇、彈藥無數

【南昌廿五日發國通】廿四日午前五時敗走の敵大軍は督戰隊の威嚇に再び攻勢に轉して梁溪湖（南昌東南方卅七キロ）東南岸より湖畔沿ひに逆襲し來つた、同湖東南七キロの無名部落トーチカ陣地を死守する渡邊部隊西田壽（兵庫縣有馬郡小野村）伍長、河本博（大阪市住吉區淺香町）上等兵、富樫茂（神戸市神戸區山元通）久保田三郎（大阪市浪速區神泉町三丁目）丹田信夫（大阪市東區宰相町）各一等兵は數百倍の敵と果敢にも應戰したが敵は衆を恃んで犇々と迫り遂にわが五勇士は十重二十重に取圍れてしまつた

彼我の銃彈が驟雲を縫つて降りしきる、西田伍長等の機銃は銃身もまつたく燒盡し敵は前面三間餘に迫り銃彈も擊ち盡し手榴彈も既に幾何もない五勇士は最早これまでと堅く決意し、悲壯な西田伍長の命令に最後の反擊を力一杯擊ちこんだ七、八發の手榴彈が敵の頭上で炸裂し敵の尖兵の體が吹ッ飛んだ

伍長は更に「大君にいたゞいた銃を敵に渡すな」「書類を燒け」と命じ最後に五勇士は從容として手榴彈を胸にあてた一瞬トーチカも吹とばんばかりの轟音に敵はたぢろいた、旭光が梁溪湖を紅に染むる頃敵の重圍をうち破つて到着した河本中尉以下の救援隊は硝煙いまだ殘るトーチカの上に五勇士の誰が認めたか「一死報國」の二字が殘つてゐるのを見、兵士け[illegible]を擧げて感泣、自爆五勇士の英靈に誓し銃を捧げたのであつた

農村建設 産業開發に拍車
開拓地課稅減免措置

原住農民の移住並に定着日本開拓民の調整および開拓國策の合理的運行を圖る必要上政府は原住民の所有する未利用地を國家に於て買收し計畫的に開發運營することゝなつてゐるが、これに即應して別項の如く原住民並に開拓農民の租稅負擔を輕減し以て理想農村の建設を促進し産業開發の圓滑なる遂行に資することゝなつたが

一、原住民に對する恩惠的措置としては（イ）開拓機關が未利用地を開拓用地として買收せる場合その土地に課せられたる未納若くは滯納の地稅、地捐、地費或は契稅、不動産所得捐を免除若くは減免し（ロ）一旦開拓機關の買上げた未利用地が開拓地として前の所有者たる原住民又はその相續者に賣却された場合その土地の契稅、不動産取得捐、産登錄稅は一切免除する

二、開拓農民に對する恩惠的措置としては（イ）その開拓民又は開拓團の所有する未利用地に對する地稅、地捐、地費一切を納稅義務者の申請により次の納期より免除する、（ロ）開拓民が開拓機關又は開拓團より土地分讓を受けた場合その土地の契稅、不動産登錄稅、不動産所得稅は免除する等の免稅措置が講ぜられる

かくて開拓農民及原住民の租稅負擔は著しく輕減される事となる譯であり實施後に於ける開拓國策並に産業開發は一段と拍車を加へられるに至るものと期待が寄せられてゐる

堀山医院
産婦人科
日一丁一町葉蓬
電話③3180

市民講座（上）

家庭防犯に就て

首都警察廳司法科長　谷口新次

犯罪は社會の病氣であります。人體に病氣があれば心身の健全なる發育が出來ない樣に、社會に犯罪が多ければ、其の社會は、到底圓滿なる發展を遂ぐることが出來ないのであります。國家が種々刑罰制度を設け極力犯罪の豫防檢擧に努めてゐるのも亦實に之が爲に外ならぬのであります。我滿洲國は建國以來、治安の肅正に全力を傾注致しました結果、さしも跳梁を極めた匪賊も、今や一部の地區を除いては、全く其の影を潛めるに至り、全國の治安は、急速なる改善を見るに至つたのでありますが、地方に於ける治安の改善に伴れ、之と逆比例して、今度は大都市に於ける犯罪が、漸次增加の傾向を示すに至つたのであります。

□

この大都市に於ける犯罪の增加と謂ふことについては、種々の原因があるのでありますが、今茲で申上げることを省略致しまして、試みに新京に於ける犯罪增加の狀況を概觀致しまするに、昨年一ヶ年間に於ける犯罪發生件數四千二百六十一件に對し本年は十月末日現在を以て、既に五千百五十七件に達し、昨年一ヶ年分を超過すること、實に九百件近くに及んでゐるのであります。此の情勢を以て推移すれば、本年の犯罪數は、昨年のそれに比して、五割近くの激增を見るものと思はれるのであります。然らばこの增加の傾向にある犯罪を、各罪種別に就て見るときは如何なる狀況にあるか、また其の檢擧の狀態は如何と謂ふことについて申しますと

先づ殺人罪については、現在のところ發生件數十二件でありまして、昨年度の二十一件に比し著しい減少を來して居ります。而して發生の大部分は之を檢擧し得たのでありますが、未檢擧の事件中に我々の最も痛恨事と致しまする彼の蘭花莊事件及び第四代用官舍の事件を含んでゐるのでありまして、此の點のみより謂つても、檢擧の成績は決して良好とは謂へないのであります。

□

此の兩事件に對しましては、我々當局は、實に悲壯なる決意の下に、心血を濺いで搜査に當つたのでありまして、特に第四代用官舍の事件の如きは、直接間接に取調べをなした人員は日滿人併せて四千二百人に及び、搜査の手は、全滿は固より、遠く朝鮮、內地、北支に迄伸びたのでありますが、天我に與みせず、不幸にして未だ確實なる端緒を得るに至つてゐないのであります。搜査は現在も尚引續き續行中でありますが國都を震駭せしめた此の兩事件が、未だ檢擧に至らざることは、搜査當局として、市民各位に對し誠に申譯ありません。此の紙面を拜借しまして、深く御詫びを申し上げる次第であります。

強盜は昨年度の四十一件に對し、本年は十月末日に於て、既に四十七件に達して居りまするが、之は主として縣境に近き郊外に於ける發生でありまして市中の繁華街に於ける此の種犯行は、最近殆ど其の跡を絕つに至りました。而も強盜犯罪は、檢擧の方面より申しましても、數件の例外を除き殆ど其の解決を見たのでありまして、此の點稍々滿足すべき狀態に在るのであります。

詐欺及橫領等の所謂智能犯に屬する事件は、國都の進展に伴れ、之亦異狀なる增加を示してゐるのでありますが、此の種犯罪も特殊の例外を除き、その大部分の檢擧を見たのでありまして、成績は概して良好であります。

□　□

唯茲で我々が最も頭を惱ましてゐるのは、竊盜罪に對する對策であります。竊盜は、各種犯罪中に於て、最も主要なる地位を占めてゐるのでありまして、本年十月末日に於ける竊盜は、件數に於て四千二百十一件被害金額に於て、三十五萬餘圓に達し、同期間中の全犯罪に對し、件數に於ては八割、金額に於ては六割に達してゐるのであります。而もこの竊盜罪は非常に增加の傾向にあるのでありまして、右に述べました數字は件數に於ても、金額に於ても、昨年度の一ヶ年分を既に凌駕して居るのであります。而も我々が最も遺憾に存じますることは、此の竊盜罪の檢擧が、他の犯罪に於けるが如く良好でないと謂ふ點であります。

當局と致しましては、固より力を盡して之が檢擧に當つてゐるのでありますが、現在の實情に於ては、被害に罹るのが餘りに多過ぎるが爲に、實は搜査の手が充分に廻り兼ねてゐるやうな始末であります。今後益々努力を加へ研究を積みまして檢擧の萬全を期する決心であります。

人事往來

着京

▲野田九郎氏（奉天赤十字病院長）二十六日來京ヤマトホテル ▲西川博士 同 ▲家原小文治氏（ハルビン陸軍病院長）同 ▲富田祖氏（會社員）同 ▲三留勝氏（滿炭）富士屋旅館 ▲宮原朝夫氏（北票炭鑛社員）同 ▲塚田永治氏（銀行員）同 ▲柿田重憲氏（官吏）同 ▲伊藤源三郎氏（會社員）同 ▲鷲野甚之助氏（會社員）同 ▲倉田貞吉氏（官吏）同 ▲松林安熊氏（會社員）同 ▲大都ホテル ▲山下千藏氏（會社員）同 ▲土谷道輔氏（會社員）同 ▲文化家氏（會社員）同 ▲守屋忠男氏（電氣商）同 ▲小澤求氏（土建請負業）同 ▲中藤照宗氏（大裕木材會社事務）同 ▲島村善次郎氏（阪東調帶會社）國都ホテル ▲川島定兵衛氏（特産商）同 ▲森尾禮介氏（官吏）同

出發

▲原武氏 東京へ ▲中村英氏 大連へ ▲鎌倉嚴氏 奉天へ ▲合志正氏 大連へ ▲山田慶氏 吉林へ ▲大石義光氏 同 ▲末永善三氏 同 ▲植田貢太郎氏 同 ▲滿井發青年義勇隊 鐵[illegible]包へ ▲大川幸之助氏 東京へ ▲小日山直登氏 鞍山へ ▲中川信正氏 ハルビンへ ▲稻本榮治氏 大連へ ▲辻本紋三郎氏 同 ▲濱田信次氏 錦州へ ▲佐藤有信氏 大連へ ▲世良隆二氏 同

その日く

利益配當への制限、これまた現下時勢の必然の要求ではあらう
◇
すでにしてかの「資本論」の如き、改訂されねばならんのである
◇
健全合理積極財政、その文字に難のあらう筈は無い
◇
ただ衆庶は仰いで稅賦の高く、生活の容易ならぬのを痛感する
◇
滿系のミス滿洲などが選ばれるやうになつた、朗らかさはある

九時半まで夜間營業
新春の仕度に寶山の品を
本場みかんと數の子 一階
新京寶山
正月用日用品 地階
寶山特選 羽子板陳列 六階催場

本年最後の・奉仕品・
此の機會に 御用命を
純毛別誂品
背廣三揃
冬オーバ
協和服
モーニング
××
出來上り協和服
壹割引
（二十六日より三十一日まで）
壹百着限り
大寸 五拾八圓
中寸 五拾六圓
小寸 五拾四圓
（寸法は合ふ樣にお直しします）
吉野町四丁目（濱寶樓前）
本多洋服店
電（3）六四六七

防空壕耐寒試驗 交通部都邑計畫司では能率協會と協力二十五日から新京南嶺練兵場で冬季に於ける防空壕の作業及び性能の實驗を行ふべく治安部その他指導の下に苦力約百名を動員し作業を開始し二十六日午後九時から壕内の乾濕度、寒暖の測定收容者の狀態に關する實驗及び壕の強度測定のため爆破を行ふ豫定であつたが準備に日數がかゝるので實驗は新春早々の豫定【寫眞は準備を急ぐ苦力達】

町會長問題の縺れ解けず
推薦遲々進まず 年内決定は困難
新市行政實施に暗影

國都四十萬市民注目の市内各町正副町會長等町の役員の任期は愈よけふ二十六日を以て滿了、各町會では過般來これ等役員の推薦に選擧風景を繰り展げて來たが推薦方法に對する當局並に町會の意見の對立或は町會の特殊的事情等に基いて推薦は遲々として運ばず任期滿了の今日に至るも市公署に報告されたもの長春、和順、順天の三區に止まる情勢にあり、延いては次に來る年末に任期滿了の區長推薦に對しても影響を及すもので目下の情勢から推察して年内に町會役員を決定することは到底不可能と見られてゐる、然し乍ら市行政の擴充強化を圖つた市區條例改正に伴ふ新區劃制は一月一日を期して施行され、新たなる年新たなる態勢に市行政の一大發展を期せんとする折柄、これ等役員の推薦が遲延することは甚だ遺憾とされてゐる

大槻五郎氏協和會入り 北安省公署庶務科から協和會中央本部宣傳科へ轉任の大槻五郎氏は二十六日着任挨拶に來社した、氏は元弘報處新聞班に在つて宣傳關係には馴染深い人である

東京に初雪 【東京國通】けさ帝都にほんのりと初雪があつた、二十六日午前零時半頃から五時頃まで雪になつたり雨になつたりして市内各所は點々と雪で薄化粧された
これは八丈島の南にある低氣壓と街を蔽つてゐる高氣壓との關係で、東京の初雪は例年に比べると三日遲く去年よりは九日ばかり早いが溫度は二度か三度くらゐで平年並である

内海航空科長 交通部航空科長内海二郎氏は二十五日内地に歸省した明年一月十日頃歸任の豫定

自己の地位を利用 檢收調書僞造
水電建設所技佐の瀆職事件

第二松花江水力電氣小豐滿ダム建設事務所五十嵐技佐等の瀆職事件に關しては掲載禁止中のところ廿五日解禁されたが、事件の大略は本年七月小豐滿建設事務所に於て機械工具購入に始まる不正事件を探知本件の首犯同所機械工場責任者建設局技佐五十嵐金一郎(四五、原籍新潟縣中蒲原郡村松町五五三當時永吉縣小豐滿)同技士枝並喜代吾(三四、原籍新潟縣中蒲原郡小須戸町、當時現住所前同)雇荒木三郎(四一、原籍現住所前同)及び新京特別市建和胡同二〇三號泰昌公司代表社員小澤猛雄の四名を續々召喚取調の結果五十嵐は機械工場の責任者たる地位を利用小澤と共謀檢收調書を僞造機械工具購入の際例へば實際五件或は六件の購入を受けても十件購入した如く見せかけ全數量の金額を受領させてゐたもので支拂ひは全部新京の建設局になつて居り既に一昨年八月から本年四月頃まで三年越しに亘つて數萬圓を詐取、その返禮として五十嵐は相當多額の金品を收賄したものらしく、新京興安大路に堂々たる家を構へ電話も小澤につけて貰ひ家宅搜索の際安田生命の額面九千圓の保險證書、信託銀行、郵政貯金等合計二萬七千餘圓の貯金があつたほどである
共犯枝並は五十嵐の恩顧を蒙り事情を知りながら命のまゝに檢收調書を僞造したものらしく、五十嵐より妻の妹が死亡の際僅か五、六百圓の金を貰つたのみで荒木も金錢收受の事實はなく、只恩顧に報いたものと見られる、事件は來年公判に廻る模樣である

かぜずつう 一番よくきく 橋本散

女給逃げる 大和通五〇カフエー花園會館女給リラーこと熱海市伊豆山生れ勝俣志世子(二九)は二十五日午後六時三十分頃無斷外出したまゝ前借八十圓他各個所に多額の借金を踏み倒して行方を晦したので店主は中央通署保安係へ取押へ方願ひ出た

生必需會社初の株主總會 特殊會社法公布後、初の滿洲生活必需品株式會社の株主總會は十二月廿六日午前十一時から中銀クラブに催全株主出席、まづ新株拂込みおよび監査役の調査事項報告あつた後、會社改組に伴ふ定款變更を原案通り可決、ついで役員選任に入り保議長の銓衡により左の通り理事、監事を決定即日經濟部大臣の認可があつた
理事木村正道、同八木虎之助、同加藤明、同石崎廣治郎、監事神守源一郎、同石田武亥、同畠文渦

植田次長赴任 治安部警務司長から吉林省次長に榮轉した植田貢太郎氏は二十六日午後一時の列車で滿洲國各部首腦者をはじめ軍官民の盛大な見送りをうけて出發赴任した

八辻滿鐵調查役 滿鐵新京支社調查役八辻旭氏は二十六日のぞみで東上した、明年一月末歸任の豫定

グラフ發行 本日夕刊と共に特輯「放送グラフ」二頁を發行致しました

今晩の放送 ▲七・三〇(東京)特別講演「職員健康保險法の施行に就いて」清水玄▲七・四〇(新京)講演▲八・〇〇(大連)「ラヂオドラマ」修禪寺物語」岡本綺堂▲八・三〇(東京)ラヂオ時局讀本「昭和十五年の日本」(上)▲八・四〇(哈爾濱)軍歌▲九・〇〇(東京)浪花節 東家樂燕

元旦(午前九時)一分間默禱
首都本部の興亞行事

友邦日本の紀元二千六百年元旦にあたり滿洲國四千萬國民は齊しく友邦の肇國創業の皇謨を仰ぎ慶祝の至誠を捧げひいては東亞新秩序建設に邁進しようと協和會が中心となつて二千六百年の新年慶祝行事を行ふが、國都では協和會首都本部が各分會員を總動員して皇紀二千六百年慶祝興亞奉公日を實施する
先づ元旦は午前八時五十分各分會員奉公隊員一同が忠靈塔前に集合、國歌齊唱裡に國旗を掲揚し皇居、帝宮遙拜默禱を捧げた後興亞奉公の宣誓を行ふが
一方國民慶祝の時間の午前九時から一分間汽笛、サイレン、ラヂオの合圖により盟邦日本と呼應して各家庭においては勿論、通行人はその場で、列車及びバスに乘車の者は係員の指示に從ひ自動車、馬車、人力車に乘車の者は直ちに下車して遙拜することゝなつてゐる

大陸空の施設 更らに擴大强化
航空科を航空司に昇格

滿洲國交通部航空科では滿洲民間航空の發達に伴ひ世界民間航空の尖端を行く獨逸、アメリカを凌駕する空中保安施設並に地上施設に科學陣を動員して萬全の整備をなし航空滿洲のため氣を吐いたが明年度は更にこれが充實に萬遺憾なきを期すため從來の航空科を「航空司」に擴大强化することに決定した、而して初代航空司長には名實共に航空界の第一者を据ゑるべく目下銓衡を急いでゐる

經濟團結の大收穫を得た
李交通相歸京談

東亞經濟懇談會に出席の上約一ヶ月間にわたり戰時下日本を視察した李交通部大臣は廿五日午後九時半建國以來滿洲國大臣としては最初の北鮮經由により雄基から新京に歸國した、途中まで出迎への金丸交通部文書科長のほか隨員四名を從へた李大臣は協和會服に鼠色の外套を着て長途の疲れも見せず、驛頭に出迎への飯野交通部次長、小原郵政副局長、松井鐵路、町田道路、范航路各司長、夏參事官等交通關係の多數官民と愛想よく會釋を交し、驛長室に少憩、次のやうな歸京談を發表したのち自邸に入り久しぶりに旅裝を解いた
政府方面の命で渡日しまして約一ヶ月、その間極めて順調に運び大過なく今日歸國出來ましたことは誠に欣快に堪へません今回の懇談會は見事な成果を納めまして列席の蒙疆、中國の各代表も深い滿悅を表し經濟團結の上により認識を得ましたのは大きな收穫でした、中でも日滿兩國の合作提携の力强さをこの機會に中國蒙疆方面にはつきり知らしめたことは偉大なよき影響を生ずることと信じます、今後二回、三回とかうした會合が滿洲或は中國に連續開催され益々充實してゆくことを切に期待してゐる次第です、私は初めて北鮮經由で歸りましたが、これはわが國大臣としては處女通路でして日本海北鮮方面は將來の日滿發展の重要地點として特にこの航路を選んで愼重視察したわけです、三年半ぶりで事變後の日本を見ましてその擧國一致して困難を突破するたのもしい姿には少なからず打たれ、これなら充分新東亞建設が出來ると感服し切に協力を誓ひました

羨しい下宿屋 國都の殺人的住宅難につけこんで家賃、部屋代の不當な値上げを要求する悪德家主が續出し借家居住者を苦しめてゐるが、かうした非難を他所に過去三ヶ年一文も値上げを行はない下宿屋がある
これは電々電話課長川口又五郎氏ら各方面の名士廿名が居住する市内義和路民生部裏の白雲閣で經營者今野よし子さん、ボーイの商賣氣を離れた親切な扱ひに居住者一同感激しこの程各自醵金し經營者および滿人ボーイ三名にお歲暮を贈つたほどだが、各所に續出する借家爭議にひきかへ洵に羨しい話ではある

吉野敷島兩區の推薦正副町會長

市内各町の正副會長は本二十六日任期滿了となり各町においてはそれぞれ役員を推薦市公署に報告されつゝあるが、吉野區及び敷島區は次の如く推薦した

吉野區
▽朝日町會＝會長天野恒太郎、副會長大本六二、山田利雄、小吉唯一、砂田喜八、佐竹善太郎、
▽日本橋町會＝會長宇野常吉、副會長伊關庄太郎、本城德太郎、北原廣、澤山勝太郎、廣本光治
▽入船町會＝會長淺井庄一郎、副會長片桐榮次、生駒福之助、菊山正雄、淺井正久、董子山
▽富士町會＝會長寺中楠治、副會長村木由松、田中正信、劉潤田、孫尙臣
▽祝町會＝會長穴澤喜壯次、副會長峰彪、劉紹章、池田武領、佃竹次郎、展子祥
▽三笠町會＝會長松田益太郎、副會長渡邊才吉、河村久市、橫田島三郎、仲竹銘、鄭世臣、劉俊沈
▽吉野町會＝會長瀧竹三郎、副會長乾辰三、吉田廣盛、石川千代次、劉紋齊
▽住吉町＝未定

敷島區
▽中央町會＝會長柴田正、副會長組岡儀藏、德本長松、五味武太郎
▽西廣場町會＝會長早川武夫、副會長松尾傳三郎、曾田文彥、窪津一二三
▽白菊町＝未定

日滿文化交流 愈よ實踐第一步
滿洲側の陣容成る

一德一心不可分關係に基き日滿文學者が互にかたく手を握り合つて文學による親善交流を以て興亞文化の發揚に邁進しやうとのかねての要望はいよいよ結實して日本側拓務省、大陸開拓文藝懇話會、滿洲國側滿洲文話會などの緊密なる連絡下に日滿文藝協議會の誕生を見ることとなり去る廿四日東京において第一回組織委員會が開かれたが、滿洲國側でも大陸開拓文藝懇話會近藤春雄、駐日滿洲國大使館甘利榮治兩氏の來滿を機に滿洲國側の意見を纏めやうと廿四日文話會が主體となり日文化協會に於て第一回組織準備委員會を開催した
文話會の仲賢禮、大內隆雄の兩氏をはじめ同會大連支部古川哲次郎氏ほか奉天、哈爾濱兩支部の代表者に近藤、甘利氏を加へた十名が出席し種々協議の結果、滿洲國側に於ても靑木實、衞藤利夫、王則、外文、藤山一雄、古川哲次郎、古丁、小松氏ら二十八名を設立準備委員に擧げ日滿兩文の文藝雜誌、單行本、パンフレットの發行、優秀文藝作品の相互推薦及び掲載翻譯、優秀作品への授賞、視察旅行、日滿文學者の交驩、研究に對する便宜供與、研究會、座談會、講演會の開催のほかに演劇、映畫、音樂、造型美術に對する文學的援助等廣汎な事業計畫を俎上にのせたが引續き廿六日午後二時から軍人會館において長谷川關東軍報道班長を中心にこれが具體化協議をとげここに本運動實踐の第一歩が踏み出された、なほ近藤、甘利兩氏は滿洲國側との打合せを遂げ廿八日離滿の豫定である

無軌道運轉手 不意討"待つた" 網に掛つた違反者

首都警察廳保安科では押し迫つた年の瀨の狂躁につれてタクシー、豆タク等の利用が激增、それでなくとも車輛不足その他から運轉の圓滑を缺きこれが需要緩和のためか無軌道運轉手による制限外超スピードを出して凍てつく車道を疾驅する車輛が最近目立つて多くなつて來たので二十五日保安係へスピード及無免許運轉の嚴重取締方を指定
各署では四日午後二時より五時まで管内要所々々に署員を配置してスピード取締、同九時より同十二時まで無免許運轉取締を實施した結果この要所要所に張られた取締網に引ッ掛つた獲物は次の如くである
▲中央通署 無免許運轉以外にタクシー運轉四名、豆タク二名で、これはガソリン入手難からと凍てつく車道の危險からの減少とみられるが、スピードとなると俄然タクシー三十五臺、豆タク二十臺で何れも四十二、三キロから五十七、八キロの超スピードで走り廻つてゐたもので係員から大目玉を頂戴した外科料處分の灸を据ゑられた
▲順天署 一、スピード違反件數、五十件(四八、九キロ)一、無番號(六〇キロ)一件、一、無免許ナシ
▲四道街署 スピード違反件數、二十五件(四三キロ—四八キロ)一、住所變更無屆者一六名、一、無免許、ナシ
▲和順署 スピード違反件數、ナシ無免許者、二名吉林大路六六號、盛安林(二二)吉林大路四九號趙會(三〇)、修築無免許者九名、自動車車體無檢査一件、客馬車無駁馬證十件

チツキ惡用
小荷物の虫捕はる

新京鐵道警護隊司法係員は二十四日午後七時頃和泉町二丁目附近でかねて詐欺犯で搜査中の河北生れ住所不定關忠殿(二四)が不敵にも獲物を物色徘徊してゐるのを發見引ッ捕へて同行した
關は二十三日午後三時頃新京驛小荷物到着係へ受渡濟のチッキ票をもつて荷物受取りに來たのを驛員が氣付き取押へんとするや逸ち早く逃亡したもので大膽にも驛員の眼を掠めて眞夜中小荷物置場に侵入、これと目をつけた物へチッキ票を附し翌日何喰はぬ顏をして受取りに行きまんまと前後八回に亘つて小荷物を騙取し入質した金で好きな賭博、遊興に費消してゐたこと自白目下餘罪追及してゐる

歲末慈善デー
名畫と李香蘭の歌

李香蘭 季燕芬 葉苓 劉恩甲

歲の瀨を控へて酷寒と飢餓線に彷徨する細民に溫かい同情の手を差しのべませうと市公署、社會事業聯合會では例年の如く全市に同情袋を配布して呼びかけてゐるが本社では更にこれ等の細民に同情資金をおくり樂しい正月を迎へることが出來るやうにと市公署、滿映と協同主催で歲末慈善デーを左記に依り開催することとなつた、當日は今日本に於て人氣の絕頂にある李香蘭が日劇そのまゝの舞臺姿で「白蘭の歌」をうたひ拔くこととなつて居り、その他滿映鶯陣のアトラクションにコロムビヤバンドを配し、最近國都で上映し名畫の誇り高かつた「不思議なヴイクトル氏」その他を配し多彩なプログラムを展開することになつてゐる

12月27日 午後一時 午後七時 二回
於滿鐵 西廣場俱樂部

プログラム
A アトラクション
唄 胡弓 步々高 葉苓
唄 天涯歌女 劉春棠
同 氣まぐれ カンカン帽 劉恩甲 季燕芬
同 白蘭の歌
合唱 双搖舟 劉春棠 季燕芬
唄 いとしあの星 荒城の月 李香蘭
B 映畫 滿映ニュース五十八報 五十九報 滿映畫月報 幼き者の旗 佛名畫「不思議なヴイクトル氏」
C 演奏 コロムビア・バンド特別出演

會員券一圓 金泰、寶山、三中井 ニツケ發賣

主催 新京特別市公署 滿洲映畫協會 新京日日新聞社

既製服大市
協和服 45圓
背廣三ツ揃 50圓
モーニング 100圓
三中井洋服部

高級清酒 滿洲櫻 新京櫻屋商店

新築落成 近日移轉
御料理 蓼之家
新京富士町二丁目一四 電話③二五〇七番
豫而增築中の家屋近々落成移轉につき仲居さん數名、下働二名入用御希望の方は本人御來談を乞ふ

お正月用品山積

商店聯合景品附大賣出し
世帶道具 加 加藤陶器店
(返金返品自由)
祝町消防隊前角 電③四八三八・六五八三番

萬華鏡

クリスマスといふに（尤も自肅クリスマスで華やかでも無いがまあクリスマスの宵である）彼女は悲しさうな顔をして客席に侍つて居る▼お客こそいゝ面の皮、折角飲んだ酒も醉へないとあつてその理由を問うた所「何故つて、お正月が近づいたからですわ」「チエッ、年を一つとつて悲しくなる樣ながらでもないのにそんな乙女みたいな話は五年も昔のことだらう」「そんならや無い、いろ／＼と借金拂ひがあるでせう？」▼ヤレ／＼ヤリクリはサラリーマンだけの惱みかと思へば、さにあらず、こんな纎弱い（？）乙女（さつき乙女で無いといつたがこゝでは特にお世辭を言つておく、）にさへもこの苦勞、晦日が迫れば惱みは果てなしか「それよりか歌でも唱はない？」とやり出したのが何んと都々逸、クリスマスと都々逸とどんなツナガリがあるんだらう▼彼女はと云つてもまだ紹介してなかつたが、このオカタはアリスの笑子さん「カフエーに來る人みんな薄情な人ばかりよ」などと如何にも經驗をたくさん經て來た樣にいつて感慨無量の面持▼テナ事言つてゐるが、自分の分がヨッポド浮氣らしい、丁度「正月に逢ひに來たのに戸はしめかざり外でアヲ／＼マツばかり」▼この手を喰はぬ樣但し彼女も年頃、なんでも人の好いしつかりした男子のお方を探して居るとやら皆さん早く申込まぬと…何？殘りものに福ありですつてまあ失禮▼同じくこゝの順子さん、何とかいぶ人をつかまへていろ／＼の手管で攻めたてる所、他の客に氣兼ねしながら▼「來る人は皆あたしのいゝ人よ、しかし一番好きな人は…」ですするめをつまみあげる、後は口をもぐ／＼、肝心な所は口の中、モウイケマセンで後は知りません▼前に一度書いた五馬路の山乃家の美津子さん、客へのサービスと電話とで立ちづめなので足が肥えると嘆く事▼足のヤセル樣な藥はありませんかと尋ねはしないが、御親切氣がある人はどうか教へて上げて下さい、但し詳細に説明して下さい、うつかり「朝は果物に紅茶晝はトーストにミルク位にするんだね」なぞと言ふと「それなあに、食前なの、食後なの」と聞きかへすことは間違ひないですから。（一）

新映畫評 "海援隊" ……辻吉朗久方振りの力作（日活作品）

これは不振の極にある日活時代劇中の近來の快作である、原作は新築地劇團が上演して好評を博した和田勝一の戯曲、シナリオ八木隆一郎、新築地の薄田、本庄、楓村、新田の四人の出演とこの良き原作を得て辻吉朗の大作、物語は土佐の坂本龍馬（月形龍之助）の脱藩について武家階級に反感を持つてゐた一生下駄もはけない饅頭屋近藤長次郎（嵐寛壽郎）縞掛屋新宮馬之助（本庄克二）が共に勝海舟（薄田研二）の幕府海軍操練所に入る、同脱藩者千屋寅之助（楓村浩吉）澤村惣之丞（新田地作）と反目、近藤は海援隊の基礎たる日本號の買入れに成功するが千屋一派に暗殺されるといふ時代の悲劇を描いたもので、これに寺田屋の養女お龍（市川春代）妹君江（大倉千代子）が絡ませてある。□□

幕末といふ騷然たる時代に崩れ行く武士と町人の護觀的對立、新時代建設への情熱と煩悶—サイレント映畫の一時代に傾向映畫の盛なる時期があつた、その中に我々は辻吉朗の「傘張劍法」外一聯の作品を記憶してゐる、この映畫は我々にその頃を想起させるのである、單なる能率監督となつてしまつた辻吉朗久方振りの腰を落着けた力作が新築地の達者な人々の熱演を得て、これらの効果を齎した、先づは懸命な演出振り所が腰を落着けて大作にするぞといふ心構へが映畫の中にもちら／＼と滲み出てくるのは一寸困る、これでもか／＼のハリキリ振りが却つてクライマックスまでの持つて行き方に間延びを與へてしまつた、その爲に前後半に感じの相違が出來てしまつて、前半の時勢の進展の慌ただしい力強さも後半に移つてからはすつかり物語の世界になつてしまつて實感が出て來ない、長崎の場面なぞ時には不必要なシーンも出て來て、辻吉朗自分の快作に醉つてしまつて足もとの覺束ない感じである。□□

本庄克二は舞臺と同役、正面切つての熱演はこの映畫をすつかりリードしてしまつてゐる、その上舞臺の長次郎役の薄田研二が勝海舟に廻つてゐるが、しつとりとした味を見せて心憎いまでの新築地の人々の成功である、新協や前進座の例を取るまでもなく今後の映畫の進むべき一つの道として考へられるものがある、これらの人々を向ふに廻して月形龍之介は舞臺の丸山定夫役、龍馬の適役を得てすつかり氣持を良くしてこの間に挾まつて嵐寛壽郎いさゝか苦しい樣子でミスキャストの感が無きにしも非ずである、カメラ石本秀雄は美しい、ラストの幕府船を討つ海戰の場面など素晴らしい、新京キネマ上映中【英】寫眞はその一場面

「シリヤに戰ひて」新着

佛蘭西映畫界今年度の大作として發表された新人ジャン・ポーラン監督の「サン・シールの三人」は佛蘭西の士官學校サンシールの青年士官三名がアフリカ、シリヤの守備隊に從軍して、三色旗の下に壯烈な戰死を遂げる迄の經路を描いたもので、佛蘭西には珍らしい國策色豐かなスペクタルと評判をとつたが突如東和商事へ入荷し「シリヤに戰ひて」と題名決定し、春シーズンに封切られる、これは士官候補生の生活や、シリヤ守備隊へロケーションし記録的な描寫を盛り込んでゐるが主役にはローラン・トウータン、ジャン・シエヴリエ、ジャンメル・カソトンの三人の若手男優が選ばれてゐる

健康ノ酒 一新 イッシン 奉天 八王寺釀造工業株式會社

雜音

長春座「愛染かつら」日曜日の成績、豫想以上の物凄さ（？）である、早朝十時の開館間もなく滿員となり、第一回の札止めが行はれ、溢れた客が木戸口で混雑を極めるなどヒット風景を見せた、日曜日の日計四千圓に突いてゐると見られる▼新京キネマも仲々いゝ客足、札止めが行はれた、長春座から溢れた客足がかなりつてゐるものと思はれる「海援隊」の内容に相應した成績といへやう、祭日は八分の入り▼豐劇も初旬と不調が續いたが「喧嘩鳶大會」の今週は流石にターザンアリユウがものをいつて土、日曜、祭日と續けて充分强調な客足を見せ▼帝キネも「金語樓の親爺三重奏」が客足を引いて好調である

料理 東明 吉野町 電(3)二一二七

新京八島通三〇 加藤葬儀社 電(3)三一〇八番 三五九一番

第一週 第二週 新京キネマ 豐樂劇場 同時封切

新春に贈る 威容燦たる 日活映畫！

街の唱歌隊
杉狂兒・美ち奴 日暮里子・鹽まさる
デイツク・ミネ テイチク藝術家
服部富子 總出演
タマ川の唄ふ コンビにテイチク藝術家總出演の大音樂映畫 島耕二監督

第一週豫定 天狗廻狀
嵐寛壽郎 月形龍之介 市川春代 主演 澤村國太郎 特別出演
勤王か！佐幕か！新選組を向ふに廻して波瀾萬丈の大殺陣！
乞御期待

三味線武士
嵐寛壽郎 澤村國太郎 近松里子 橘公子 主演 特別出演
激しき情怨と可憐な乙女の哀戀と捨て難き武士の惱みが三筋の糸に妖しく亂れ行く！
新京キネマ

定豫週二第週一第

鍔鳴浪人 前篇 第一週封切 後篇 第二週封切
阪東妻三郎 主演 澤村國太郎・市川春代 特別出演
讀賣新聞連載小説獨占映畫化
劍あり！戀あり！淚ある！物情騷然たる維新前夜の江戸・横濱を背景に繰りひろげられる外交秘史！

空の彼方へ
花柳小菊 日暮里子 姬宮接子 見明凡太郎 伊澤一郎 山本美和子 特別出演
人生行路の悲運の乙女のさゝやかな幸を薄命な嵐し涙に大メロドラマ！ 第一部第二部 超大作

鴛鴦歌合戰
片岡千惠藏・市川春代 ディック・ミネ 深水藤子 服部富子 主演 皆な唄ふ時代劇 オペレッタ映畫 最初の！
豐樂劇場

まんざい王
澁川流氣合術 荻原雷山師 特別出演
女エンタツ大一座 外三十余名來演
余興……舞踊・眞正劍舞
一月二日より五日まで四日間（毎日晝夜二回）
於 西廣場社員俱樂部

お茶と茶道具の店 みどり茶園 吉野町一丁目 電(3)四七七〇

超日の連篇結完らつか染愛
滿員厚く御禮申上ます！

新春のラインアップ

暖流
原作 岸田國士 脚色 池田忠雄 朝日新聞連載 監督 吉村公三郎 撮影 生方敏夫 音樂 早乙女光
高峰三枝子 佐分利信 德大寺伸 水戸光子 森川まさみ 槇芙佐子 他オールスター

1	暖流 前篇 啓子の卷 / 彌次喜多大陸道中 高田浩吉・藤井貢・伏見信子
2	暖流 後篇 銀の卷 / 芝居船 坂東好太郎
3	新妻問答 上原・桑野・三浦 / げんざ太郎闇 雪之丞變化續篇

長春座

康德六年（賣）第一三一號

公示催告

大連市駿河町十四番地 申立人 李蘭田
新京特別市西七馬路二十六號 代理人 小西曾一

左記證券ノ所持人ハ康德七年七月二十日迄ニ當院ニ權利ヲ屆出テ證券ヲ提出スベク若シ右期日迄ニ屆出ヲ爲サザルトキハ證券ノ無效ノ宣告スルコトアルベシ

一、證券ノ表示（重要ナル部分）
一、種類 株券（但拾株券五枚）
一、記番號 自波第貳〇〇貳四號至波第貳〇〇貳八號
一、作成地 新京特別市
一、發行者 滿洲電業株式會社社長丁鑑修
一、發行年月日 康德五年參月壹日
一、券面額 各日本國通貨五百圓也
一、拂込金額 各第壹回金壹百貳拾五圓第貳回金壹百貳拾五圓
一、第一次名義人 滿洲興業銀行總裁富田勇太郎
一、現名義人 李蘭田

康德六年十二月二十日

新京區法院 審判官 高島一郎

お正月用の重詰を御引受致します
祝町三丁目二 鍋の店 魚力 電話③六八〇五番

今年度最後の 名畫祭
27日—28日
◎シモーヌ・シモン名畫集◎
黑い瞳 Vトウルジヤンスキイ 監督
みどりの園 マルク・アレグレ 監督
「黑い瞳」共演 アリー・ボール ジャン・ピエール・オウモン
「みどりの園」共演 ジャン・ピエール・オウモン レイモン・ルーロオ

29日—30日
◎ジャン・ギャバン名畫集◎
どん底 ジャン・ルノアール 監督 ジュニー・アルトール ジュリアン・デユヴイヴイエ 共演 監督
我等の仲間 ヴイヴイアンヌ・ロマンス シャルル・ヴアネル 共演

料金一週 五十錢 二週共通の觀覽券の用意が當館の出札にございます 共通觀覽券 七十錢

帝都キネマ

近藤勇

（百）

悩む近藤（一）

橋爪彦七 作　西正世志 畫

大廣間だつた。

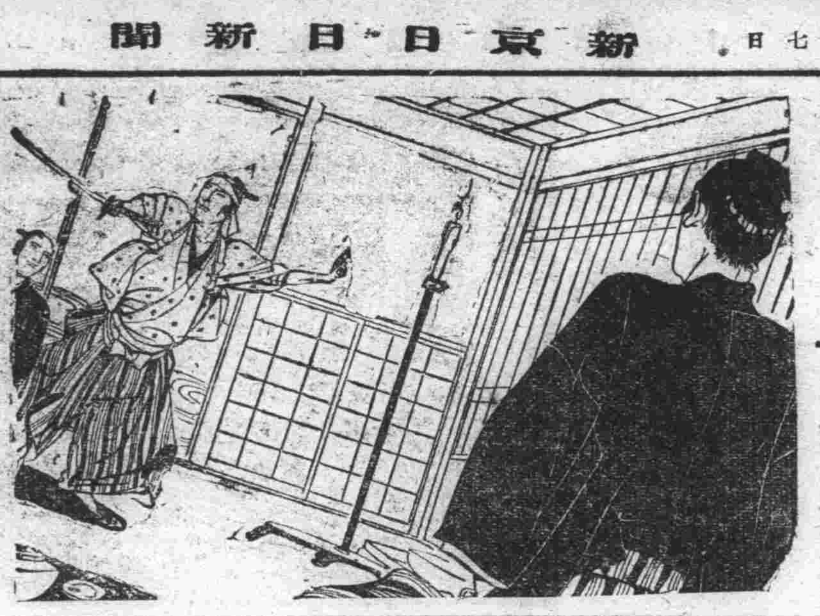
新選組が、重傷の藤堂平助や、その外よんどころない用務を帯びた三名の隊士だけを殘して、この島原の角屋に集つてゐるのだ。

無論、祝宴だつたし、それが池田屋襲撃の慰勞であることも當然だつたし、上席の近藤勇はじめ、土方、沖田、永倉など、いづれもその資格によつて、會津侯から賞せられてゐたし、一座が、得意の頂點に達してゐた。

いつもの、むつゝりとしてゐる勇も、今夜ばかりは時々、微笑を含むし、新選組が、京に腰を据ゑて以來の豪華な遊びだつた。

『やらんか、齋藤――』

誰かが、さう云ふと、歳三が、



『齋藤の詩吟は有名なものだ、一同、默つて――』

座が、一瞬、靜まると、齋藤が立つた。

『拙者が吟じるぞ、誰か劍舞を』

『さうだ』

首肯いた武田觀柳齋が、

『誰彼といふよりは、拙者が――』

この武田觀柳齋は、兵法家だつたが、頗る諸藝に通じてゐる。

美音の齋藤一が、

平安城下、唯一人存す

と、吟じ出すと、觀柳齋が、派出に大きく、劍を執つて舞ふ。

豪快そのものゝやうな舞曲だ。

燦然たる金銀燭のもとに得意の劍士が舞ひ進む光景は、さながら一幅の畫を見るやうだ。

隊士たちは、暫らく盃の獻酬も忘れて、恍惚となつてゐるのだつた。

軈て、それが終ると、破れるやうな喝采――

續いて、座が、陽氣になつて、腕押し、足角力、拳――などと、妓たちも騷ぎに加はつて、興趣はいつ果つべしとも思へなかつた。

それでも、刻の歩みは爭へぬもので、四ツを聞くとぽつぽつ座が經席を見せて來た。

『お、局長が――』

原田が、そつと永倉に云つたとき、勇は、廊下に踏み出してゐた。

永倉が、

『行くか？』

と、原田に、眼で知らせると、

『これでいゝ、これでいゝのだ』

と、云つて、永倉を引き留めて沖田に、

『いゝのだらう』

と、なほも、念を押した。

沖田が、

『うむ』

と、頷いたので、一同がまた妓を相手に騷ぎ出した。

そのうちに、男の姿が、木津屋の玄關に現れて、これが、無言です――ッと通る。

『それ、お越しや――』

と、樓中の者が出迎へるところへ、また、席を外して來た土方歳三の顏が見える。

『ほれ、土方はんが――』

土方歳三、美男なところへ、酒氣で顏を櫻色にして

『東雲はるか東雲は――』

吶鳴りながら、いゝ心地になつて、鏡のやうな廊下を踏んで消えて行く。

もうその時には、勇は、深雪太夫の部屋に、くつろいでゐた。

靜かに、つゝましやかに給仕をする深雪太夫を前にして、勇は陶然となつてゐた。

濡鷭の裾を、長く後へ曳いて、立兵庫の頭髮を、隙間なく飾る玳瑁の髮飾りが仄のりと明るい絹行燈に映えて、その下に、眉が、瞳が、鼻筋が――そして、幾百人の魂を吸ひこむであらう笑靨が、深く兩頬にあいて、玉虫色の唇が優しく動く。

『ねえ、殿様――』

『うむ？』

と、勇の見上げる顏を、しげしげと見て、深雪が、

『お願ひがありますの』

と、しづかに云つてきた

商況　二十六日前場

海外經濟電報

倫敦金塊　休
倫敦銀塊
同先物
紐育金塊
同銀塊　會

▲外國爲替　休
米英爲替
米日爲替
米支爲替
英米爲替
英日爲替
英支爲替
英佛爲替
英獨爲替　會

▲紐育株式
スチール株　休
アナゴンダ　會

▲紐育棉花
現物　休
十二月限
一月限
三月限
五月限
七月限
十月限　會

▲印棉
ブローチ　休
オームラ
ベンゴール　會

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	一四〇	一四六八
大新	七七九	七七八
鐘紡	一八六八	一八五五
同新	一三〇七	一三〇三
帝新	一三〇七	一三〇四
洋畫	九七五	九七四
日纖	七〇	七八四
日船	九一一	九七七
郵新	一〇三〇	一〇一七
同石	八七〇	八六六
日立	八三三	八二四
日業	九九〇	九四七
滿工	八二二	八〇九
電電	—	—
東電	六三四	六三六
日鑛	—	—
糖新	七四五	七四四
日曹	九〇一	八九九
	七六	七五九

▲大連株式（短期）

銘柄		
五品	[illegible]	[illegible]
大新	七三三	七三六
新東	七七四	七七七
滿鐵	一四六七	一四六六
鐘紡	八一七	八一三
同新	一八四九	一八五〇
滿新	一三〇	一九九
土木	七四九	—
新豆	一三〇	一三三

各地商品市況

▲大阪綿布

十二月限	—	—
一月限	四一三〇	四一三〇
二月限	四一九五	四一八〇
三月限	四五四〇	[illegible]
四月限	四七〇〇	四六一〇
五月限	四八六五	四七八〇
六月限	四八九〇	四八九五

▲東京人絹

當限	—	—

▲大阪棉花

十二月限	—	—
一月限	—	—
二月限	七五五〇	—
三月限	—	七九五〇
四月限	—	—
五月限	八五〇〇	八五〇〇
六月限	八七二	八七三五

▲大阪期米

當限	—	—
中限	—	—
先限	—	—

▲大阪人絹

當限	—	—

▲横濱生糸

五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—
十二月限	三八〇	三三六
一月限	三一九	三三四〇
二月限	三三二	三三三六
三月限	三三二	三三四〇
四月限	三三一	三三〇
五月限	三三四九	—
現物	—	—

株式 信公
大一證券
新京興安大路414
電(2)3165 3004 5726

十二月二十七日
舊十一月十七日
水曜　戊戌　先負　開　參宿
東京・本郷・神誠館

- ●一白の人　肉身を當てに仕過ぎる時は意外の手違を生ず　南と北と辛が吉
- ●二黒の人　急速の發展は望まれざるも刻々と吉に向ふ　東と丙と南が吉
- ●三碧の人　難みたる行先きも時を待てば開け來るべし　東と西と丙が吉
- ●四緑の人　人より持込む相談事には口舌の生じ易き日　巽と丙と乙が吉
- ●五黄の人　見榮を飾らず無理をせず退て生氣を養ふが勝　東と丙と辛が吉
- ●六白の人　氣折れせず自ら勵まして怠らざれば成功す　巽と辛と丙が吉
- ●七赤の人　一時の火苦を忍べば午後は大吉の日と成る　辛と巽と壬が吉
- ●八白の人　先を謀り過ぎるときは足元却て疎かになる　東と南と北が吉
- ●九紫の人　自然の幸福を授かる日就中文學の事に大吉　乾と丙と乙が吉

銀座キネマ　電(3)六四六五

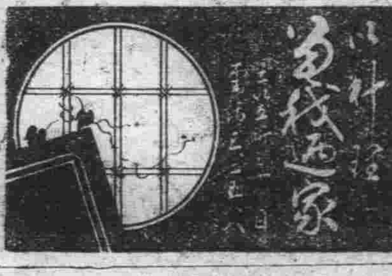
槍供養		1,44	4,36	7,17
ニュース		2,32	5,24	8,05
涙の小舟	12,00	2,53	5,34	8,25
江戸育ち八州天狗	12,56	3,48	6,21	9,20 10,06

廿六日より廿七日迄　50セン均一
次週廿八日より　熱血の道　富士川の血煙　五郎正宗

豊楽劇場　電(2)一四四五

ニュース		3,00	6,3
曉に歸る	12,00	3,20	6,50
早春	1,30	5,00	8,30 10,00

二十六日より二十八日まで　四十錢
豫告（廿九日より）
僕は誰だロッパのハリキリボーイ
エノケンの法界坊



朝日座　電(2)三〇九六

初姿人情鳶		2,46	6,40
ニュース	12,00	3,44	7,38
でかんしよ待	12,20	4,04	7,58
赤垣源藏	1,28	5,22	9,15 10,25

25日より27日迄　40セン均一
新春三十一日より
ロッパの子守唄
エノケンの森の石松

新京キネマ　電(3)二〇六八

ニュース寫	12,00	3,20	6,50
實若き感情	12,29	4,00	7,31
海援隊	1,24	4,55	8,26 10,17

22日より27日迄・80錢均一・日曜十時開映
次週　廿八日より　記音中道多喜次彌爆

商都キネマ　電(2)一四〇五

ニュース		1,00	4,05	7,10
親爺三重奏		1,15	4,20	7,25
郷愁	11,30	3,35	5,40	8,45 10,10

廿一日より廿六日迄　階下85セン
次週封切　憧の園　黒い線　シモヌ・シモン大會

長春座　電(3)五七六六

ニュース		11,55	3,33	7,11
海を行く武士		12,09	3,47	7,25
まんざい陽氣な一座		1,28	5,06	8,44
愛染かつら（完結篇）	10,30	2,08	5,46	9,24 10,44

廿二日より廿八日迄　一圓均一
次週新春封切　流記中道大陸喜多次彌　暖

謹告

弊店儀

毎度格別なる御引立に預り誠に有難く厚く御禮申上げます

今度櫻ホテル本館代表電話設定致しました故宜敷く御願申上げます

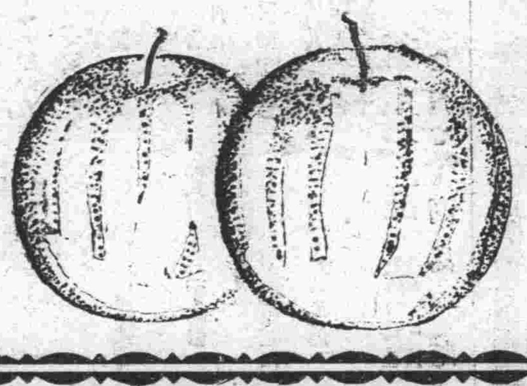
櫻ホテル本館電話代表　(2) 二八一五・二八一六番　安達街五〇一號

櫻ホテル別館電話　(2) 一五四三・一五四四番　豊樂路五〇八號

福

年末 御奉仕 大売出

御贈答に　御家庭に
精々御用命を
みかん　りんご
大量入荷



紅玉國光　五圓より八圓五拾錢まで

果實問屋
丸福果實店
新京銀座新道
電話(3)六三二六番

帝都キネマ

華やかな新春にふさはしき復活たるこの巨篇
ござんぞおどずまをとこ

御存知東男

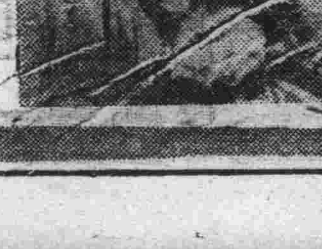
長谷川一夫・岡讓二・霧立のぼる 主演

新しき春を寿ぐ大江戸情緒！流麗水も滴る長谷川一夫の伊達姿可憐霧立のぼるの下町娘に豪快
岡讓二が歸還後初出演
絢爛華麗春を讃ふる大繪巻

初笑ひ國定忠治

原作 小國英雄 菊田一夫
演出 齊藤寅次郎

横山エンタツ
花菱アチャコ
廣澤虎造
神田伯龍
高勢實乘
川田義雄
千葉家今男
杉浦エノスケ
共演



エンタツ アチャコの虎造
わ國定忠治のオカシサと來た日には……
すわあきれ返ります
わトテモ敵ひません
イヤモウ滅茶苦茶です

原作 岡鬼太郎
演出 瀧澤英輔

新春第一週の巨彈!!

味ネニ・ミフジ・味ネニ・ミフジ

舌頭は躍る
味覺の花園（パラダイス）！
辨當・壽司の折詰　大量御注文に應ず

味のデパート

味ネニ

新京東二條通（銀座新道角）
電話③二三四二番

あきれたぼういず

坊屋三郎
芝利英
山茶花究
益田喜頓

こんなハリキリ メムバア・か リキリ大競演

まんざい NO.1　ミス・ワカナと玉松一郎
新興演藝部　ベニイ・グッドマン　紅良男
新興ダンシングチーム　太田ハルミ・高田すみ子他二十一名
ポリドール專屬歌手　結城道子
松竹京都唄ふデュエット　高田浩吉　伏見信子
藤井貢

彌次・喜多　大陸道中　松竹京都作品
新春封切　初笑ひ豪華版

長春座

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ヶ月一圓
廣告料金　普通一行　一圓五十錢

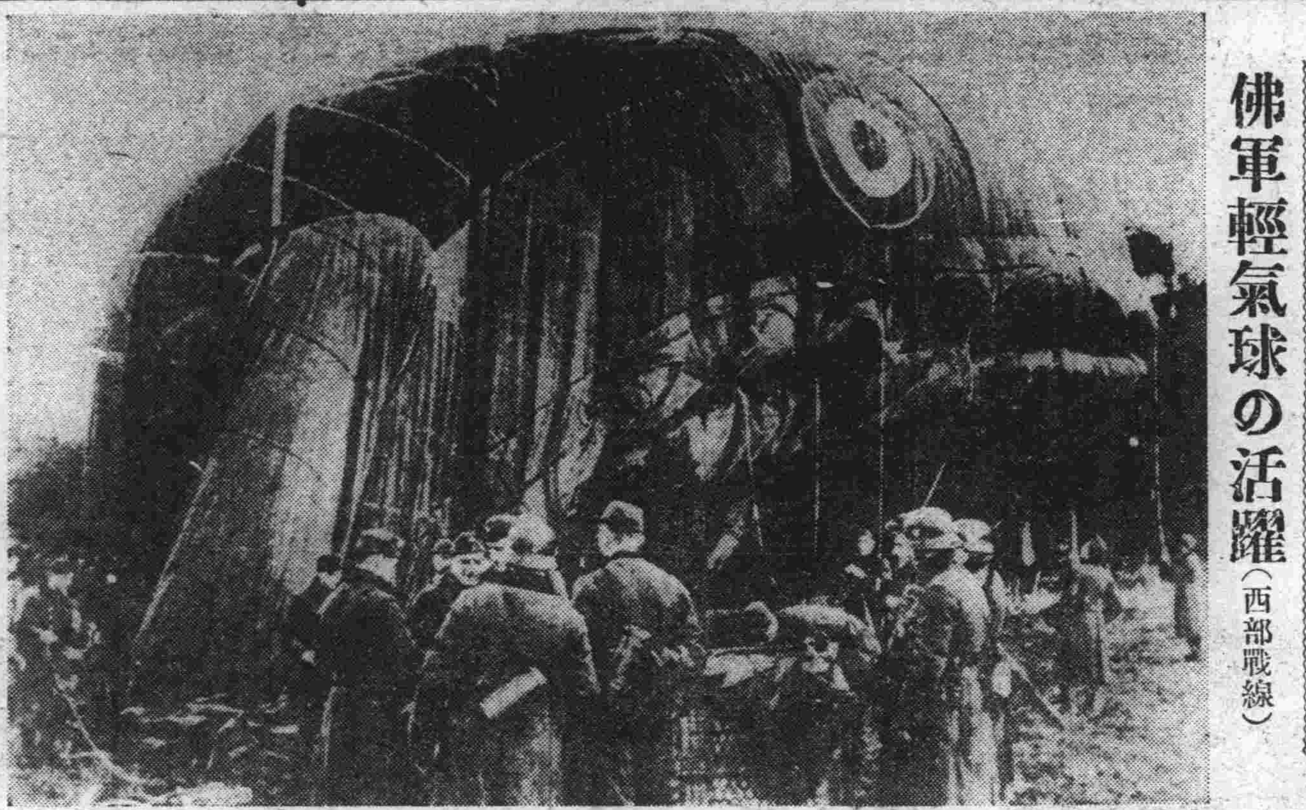
發行所　新京日日新聞社　新京大同大街四ノ一　電話三二二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　和波潔
印刷人　水越内之介

御召服は　井上洋服店　大經路三六　電(2)二五五九

粤漢線東部山岳の要衝龍門を占領
余漢謀軍今や孤立無援

【香港廿六日發國通】當地に達した情報によれば粤漢線東側山岳地帶の日本軍は東江の支流增江に沿つて〇〇北方を進擊中で隨所に余漢謀麾下第十二集團軍の諸部隊を擊破しつゝ二十五日粤漢線本部山岳地帶の軍事的要衝龍門（增城東北六十キロ）を占領し、更に〇〇北方四十キロの〇〇に向け怒濤の如く進擊してゐるといはれる

【香港廿六日發國通】韶關來電によれば皇軍の猛進擊に廣東省北部の敵據點韶關、翁源は既に大混亂に陷つてゐるといはれ敵第四戰區は同戰區司令張發奎が余漢謀派との對立から休暇をとつて引籠り中で部内の統制を缺き僅かに東江上流地區にあつた吳奇偉の第十九集團軍が急報に接して前線司令部を桂陽に進めたといはれるが、徹底的に日本軍の北進阻止に當つてゐるとは期待されず又西江流域にある鄧龍光は依然傍觀の態度をとつてゐるので粤漢線に沿つて布陣する余漢謀軍は孤立無援の狀態におかれてゐる



佛軍輕氣球の活躍（西部戰線）

敵據點良口墟占領
潰走する敗敵を猛追

【南支〇〇前線にて廿六日發國通】粤漢線東側山地における敵の最大據點良口墟に對し廿五日攻擊を開始した坪井、吉田各部隊と相俟つて正木、中村各部隊の協力掩護下に午後三時良口墟北側のトーチカ陣地に突入狼狽する敵を急追、廿六日午前零時良口墟を完全に占領、息つく間もなく潰走する敗敵の猛追擊に移つたが［一部判読不能］東側米涉墟より大迂廻を行ひ〇〇に進出する松本、牛島、編田各部隊と協力、中間山地において猛烈な大殲滅戰が展開されんとしてゐる

逐次北方に壓迫
粤漢線に凱歌高し

【廣東二十六日發國通】粤漢線方面の敵冬季攻勢に對しわが精銳各部隊は各方面より猛攻を加へ逐次敵を北方に壓迫中であるが、各方面の戰況を綜合するに大體左の如くである

一、正木、中野、林、野口の各部隊は二十五日泡江（北江支流）北方山岳地帶の敵陣地を突破大岡嶺の線に進出した、該方面の敵第十五師、第百五十二師及び第百八十七師はわが部隊のため完膚なきまでに潰滅せられ支離滅裂となつて北方の山地に後退してゐるが、泡江口方面における敵の遺棄死體だけでも五千を下らずといはれる

一、松本、笠間、細田、角田、坪井、森永各部隊は二十五日以來有力なる砲兵部隊の掩護の下に良口墟（從化東方二十キロ）附近の堅壘に蟠居せる敵を攻擊、數千の鐵條網を突破して同日午後同地一帶の要衝を占領した、敵の遺棄死體一千を下らず鹵獲せる武器、彈藥多數

一、泡江方面より敵中央部に突進中のわが〇〇およ び〇〇部隊は二十五日同方面の敵を擊破し、破壞せられた道路を補修しつゝ〇〇方面に向つて前進中で同部隊破竹の進擊により敵中央部は早くも動搖した

一、南支陸軍航空隊は地上各部隊に協力連日敵陣地重要軍事施設に巨彈の雨を降らせまた敗走する敵軍を爆擊し多大の損害を與へ、空陸一體となつて敵冬季攻勢陣を殲滅着々戰果を擴大してゐる

門炳岳軍を挾擊
わが猛追に殆ど潰滅

【包頭廿五日發國通】わが〇〇部隊の猛反擊に遭ひ薩拉齊地區侵入の企圖を粉碎された黃河南岸地區司令門炳岳軍は再度わが警備線突破を企圖し黃河南岸に分散の兵力を集結中との情報を得たわが〇〇部隊は西方より、石黑部隊は東方より敵挾擊の態勢をもつて廿四日早朝勇躍前進を開始し逐次包圍圈を壓縮中、また廿四日より廿五日早朝にかけ一部侵入の敵に對し寡兵を以て敵中に突入縱橫無盡に斬擊これを全く潰滅せしめた

益子部隊陣内中尉（佐賀縣出身）は群がる敵中に單身躍り込み當るを幸ひに斬り倒し十餘名を捕虜にして悠々引返し鬼中尉の名を恣にした

薩拉齊縣城附近の頑敵潰滅

【包頭廿六日發國通】〇〇部隊は廿三日薩拉齊縣城附近に迫り頑强に抵抗する敵に猛射を浴せこれを潰滅せしめたが、本戰鬪において

余漢謀自ら出動
皇軍の喰止めに躍起

【香港廿六日發國通】韶關來電によれば廣東省北部に日本軍が大擧新攻擊を開始したとの急報に接した第四戰區司令長官代理余漢謀は廿五日翁源に各將領を召集緊急會議を開き反抗諸作戰を協議した結果、余漢謀は第十二集團軍副司令王俊を帶同新豐に出動し、自ら第一線の指揮に當つてゐる目下支那軍は廣東東北部地區の要衝龍門、新豐の中間において東西に陣を張り大帽嶺の嶮を利して日本軍を喰止めんと企圖してゐると傳へられる

衆議院勅語奉答文

【東京國通】衆議院本會議に於て可決されたる勅語奉答文左の如し

□

恭シク惟ルニ
車駕親臨シテ玆ニ第七十五回帝國議會開院ノ盛式ヲ擧ケサセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等感激ノ至ニ勝ヘス顧フニ皇軍將士倍々威武ヲ揚ケ國民奉公愈至誠ヲ致ス今ヤ世界ノ情勢多端ヲ極ム宜ク擧國一體審勢遠圖事態ニ適處シ帝國ノ所信ヲ貫キ以テ東亞安定ニ努ムヘキナリ臣等謹ミテ　聖旨ヲ奉體シ愼重審議協賛ノ任ヲ竭シ上　陛下ノ隆恩ニ應ヘ奉リ下國民の委託ニ酬イムコトヲ期ス
衆議院議長臣小山松壽誠恐誠惶謹ミテ奏ス

兩院議長參內勅語奉答文捧呈

【東京國通】松平、小山兩院議長は廿七日午前十時參內天皇陛下に拜謁仰せつけられ廿六日の開院式に賜つた勅語奉答文を捧呈することゝなつた

三寒四温

東亞新秩序の日本的基礎は現象日本の再編成―眞運日本の顯揚にある事は、だれも異存のないところだらう▼ところがその日本新秩序の具體的プログラムになると、その實現の順序方法はもとより、抽象的な目標さへも必ずしもはつきりしてゐるとはいへない▼昨今政黨勢力の擡頭などゝいふことが、チラホラ新聞紙上に散見するし、さき頃の阿部首相の町田總裁訪問から、入閣勸說に三顧の禮をつくしたことや、五黨首會談など、どうやら政府が政黨勢力を見なほしたらしい樣子とうけとれぬこともない▼それはあながち議會のりきりのゼスチュアのみとも思へぬ節もあるやうだ▼けれども現在のまゝの政黨がまたぞろ復活して政權をほしいまゝにすることなどはあるべくもないし、また許さるべきでもない▼既成政黨はどうあつても再出發せしめねばならぬ▼だが近來の政治狀勢では、國民と直接のむすびつきのない官僚や上層部の人達の指導力がいかにも質量ともに極限されてゐて、とても偉大なる日本の發展を擔當することができないことは愈よ明かとなつてきたので、何としても新しい國民組織の基礎の上に政治をやつて行くより外ないといふことが、痛感されてきたのだ▼政黨の擡頭などゝいふと既成政黨の連中は、ソレ見ろやつぱり乃公出でずんばと思ふかも知れんし、或は先だつての町田氏のやうに、官僚軍部がさんざん荒したあとしまつを引き受けるなどゝいふこと、いやその整理の仲間に加はることなどまつぴらだと内心に思ひつゝ「閣外において、國民として、時局のりきりに援助協力をする」などゝ體のよい口實のもとに責任を回避しておいて、やがて天下の廻つてくるのを待つといふような心構へをするかも知れん▼既成政黨が何と考へようとも、今の日本で、彼等の組織に國運をゆだねることなど全く思ひもよらぬことだ▼といつて官僚重臣ではやつてゆけないこと明かだ▼そこでどうしてもほんたうの國民の組織が生れねばならぬといふ事になる▼「精神總動員」聯盟を改組して國民總動員聯盟にするといふやうな案もある由だが、國民大衆に根のおりてゐない寄り合世帶の名前や組織を替へてみたとて何になるか▼「精勤業者」みたいなものゝ無力なことは官僚よりもつとひどいこと云ふ迄もない▼「産報」―産業報國團といふのは、生産工場の勞働者の組織として、日本最大の勞働者の工場別組織體で、中にはかなり眞劍まじめにやつてゐるのもあるといふことだし、農民の組織もほん氣でやるなら十分の素地はあるのだ▼かんじんなことは、正しく强い、私心のない指導者が出ることだ▼官僚とか、阿部内閣などの役目は、ほんたうはかういふ眞の指導者の出現をたすける、さうしてそれが育つまでの間中間任務をはたすといふところにあるのではないか▼今日の日本はその實力において未曾有の發展をとげてゐると共に今はさらに大飛躍をすべき大事な瀨戸ぎはに立つてゐるのだ▼日本國民の素質の優秀なこと、その忠君愛國の念の强烈なことは、斷じて世界第一であるし、また今日は未曾有空前なんだ▼今日の日本に必要なのは、ほんたうの國民組織とその指導者とだ▼「貿易省」騷動をやつて、非常時局にみつともない茶番を演じてうやむやにしたり「食糧局」をどろ縄式に設けたと思つたが、さつぱり實現せず「官吏身分保證令」の撤廢を聲明しておきながら引き込めるといつたやうに、阿部内閣ほど見當のわるい思ひつきをチョコ／＼とやりかけてはやめる内閣も近來めづらしいが、せめて國内新秩序の基礎だけなりとその道を開いて貰ひたいものだ▼内部がしつかりせんことには、支那事變の處理もなか／＼目鼻がつかぬことを忘れないやうに賴む。

北京通商代表

現北京駐在通商代表の生松淨氏は今回新設された官需局長に任命を見たのでその後任に中根現南京駐在代表を任命することゝなり廿五日の國務院會議で決定、一月一日附發令されることゝなつた

任官需局長敍簡任二等　生松淨
駐在中華民國通商代表
任駐在中華民國通商代表　中根不羈雄
命北京駐在敍簡任二等
●（陞格）

なほ中根南京通商代表の後任は目下外務局で物色中である

一億九千萬圓弱
土木建築本年度の躍進の跡

產業開發第三年に入つた康德六年度の國都に於ける土木建築業界は工事の增加により五年度の三千八百二萬七千二百九十二圓を遙かに凌駕し、一億八千九百四十五萬八千二百十六圓の巨額を示した

內譯は土木工事一千六百六十萬六千八百九十二圓建築工事一億七千二百八十五萬一千三百二十四圓にして、之を起業者別に見れば政府關係の九千六十一萬七百二十七圓、特殊會社關係の六千百四萬七千八百二十七圓、滿鐵關係の三十一萬二百七十九圓の順位を示し、この外一般會社及び一般民間工事其他を總括して三千七百九萬九千六百六十二圓で

しかも六年度より更に強化せる物動計畫と歐洲動亂の影響をうけ、資材入手難と之に伴ふ價格騰貴と更に國境事件惹起による大工、左官等職人の手不足と是に伴ふ賃金の騰貴、試驗時代ともいふべき勞工協會の苦力配給の關係等に加へて依然たる軍需輸送に追はれる結果の輸送力減退等々、起業者、請負業者共に豫想外の辛酸を嘗めたのであつた、之が爲め工事の約卅%は明年度持越しとなるに至つた尚今後土建界に課せられる事業指數は年と共に愈よ多きを加へるに至るべく、滿洲國發展史上大なる役割を擔ふべきは目下政府に於て企圖中の土建協會改組問題に徵しても首肯出來得るところであるが、同時に今後愈よ資材入手難、職人不足等による受難も豫想され、明年度は本年度よりも更に一層の窮屈を加へるものと見られてゐる、尚本年度工事の細目は左の如くである

◇（政府關係）特別市公署＝土木三六件三〇、六七七圓、建築四二件二七、〇五九圓▼國都建設局＝土木五一件五五七、二八九圓、建築ナシ▼需品局＝土木二件五一、七八〇圓、建築六七件四、五四〇、五〇六圓▼水力電氣＝土木六件五二四、七〇〇圓、建築一件一、二九八、六五〇圓▼林野局＝土木四件一、一八四、四六一圓、建築ナシ▼治安部＝土木ナシ、建築三件一五三、三〇〇圓▼司法部＝土木ナシ、建築二件四一、〇八五圓▼交通部＝土木二件一七七、六六〇圓、建築ナシ▼其の他＝土木二三件四、三八八、九四〇圓、建築五三三件八三、四二五、二二〇圓▼計＝六五七件九〇、六一〇、七二七圓

◇（特殊會社關係）▼電々＝土木一件一一、〇八二圓、建築六七件二、五二六、九三二圓▼電業＝土木二九件八五〇、三三二［illegible］七圓、建築八八件四三〇、五〇八圓▼滿炭＝土木三八件二、六〇〇、七四二圓、建築九一件一八、二七八、一八二圓▼滿拓＝土木二件［illegible］▼採金＝土木ナシ、建築四件［illegible］▼東邊道＝［illegible］▼房產＝土木ナシ、建築四三件［illegible］

◇（滿鐵關係）土木五九件二八五、［illegible］計＝一二六件三一［illegible］

◇（一般會社及民間其他）土木ナシ、建築七七八件［illegible］計＝七七八件三七、［illegible］

日洪文化條約
けふ官報で公布

【東京國通】わが國とハンガリー國との友好關係及び文化的協力を內容とする日本・ハンガリー文化條約は去る昭和十三年十一月十五日ハンガリー首都ブタペストに於て時の特命全權公使松宮順氏と文相ボール・テレキ伯との間に調印され、爾來兩國に於て批准交換の手續を急いでゐたところ去る十二月廿日ブタペストに於てこれが交換を了したので、廿七日附官報を以て公布されることゝなつた

納めの定例閣議

【東京國通】本年納めの定例閣議は議會開院式のため繰下げられて廿六日午前十一時五十分より首相官邸に開會（永井遞相缺席）一般政務の處理を行つた後伍堂商相より物資、物價に關する政府と中央物價委員との懇談會の經過及び廿五日の物價關係四閣僚懇談會の經過につき報告を行つたが、午後一時より閣僚、參議の懇談會が開かれるため一旦報告を中止し午後零時卅分休憩したが、當面の緊要問題たる物價問題に關しては廿七日の中央物價委員側との懇談會を開催して政府の低物價政策遂行の新方策を發表することになつてゐるので參議會終了の午後二時より物資、物價問題を中心議題として協議を續行する

衆議院委員決定

【東京國通】衆議院の全院委員並に常任委員の候補者は廿六日左の如く決定した
事任委員長百瀨渡（民政）豫算委員長三土忠造（政友久原派）懲罰委員長松木弘（政友久原派）請願委員長岡清寬（民政）建議委員長岡本實太郎（民政）決算委員長青木精一（政友中島派）

北支開發理事

【東京國通】北支開發會社では廿六日本社に臨時株主總會を開き理事森口繁治氏辭任に伴ふ選擧の結果、日本鋼材聯合會專務委員小川彌太郎氏が當選した

警務司異動

治安部警務科長岩澤博氏の民生部勞務司長轉出に伴ふ治安部科長級異動は左のごとく明年一月一日附發令されることゝなつた
警務科長へ　警務司教養科長　三宅秀也
治安部參事官　警務司教養科長へ　飯塚富太郎

國務院決定人事

廿五日の國務院會議決定人事左の通り（何れも一月一日附發令豫定）
警繕需品局長　笠原敏郎
任建築局長敍簡任一等　警繕需品局需品處長
兼任總務廳主計處長　飯澤重一
任建築局總務處長兼任大同學院教官敍簡任二等　警繕需品局總務處長
任印刷局長敍簡任一等　奉天省實業廳長　小泉三郎
任地籍整理局長簡任一等　警繕需品局營繕處長　曹承宗
任建築局第一工務處長敍簡任二等　桑原英治
任建築局第二工務處長敍簡任二等　警繕需品局　藤島哲三郎
任測量局長敍簡任一等　治安部囑託　中島九平
民生部社會司長　王秉鐸
任民生部厚生司長兼任大同學院教官敍簡任二等　治安部理事官（警務科長）岩澤博
任民生部勞務司長敍簡任二等（陞格）　地籍整理局長　袁慶濂
任禁煙總局長敍簡任一等
任經濟部商務司長敍簡任二等　專賣總局副局長　加藤八郎
兼任經濟部稅務司長敍簡任二等（廿六日附發令）
市技正（哈爾濱）　植村秀一
任哈爾濱醫科大學校長敍簡任二等（陞格）　交通部航路司長　范培忠
任交通部水路司長敍簡任二等　交通部理事官　內海二郎
命交通部航空司長事務取扱

廿六日附

廿五日の新設官署に伴ふ關係簡任級人事は左の如く決定を見た
定例國務院會議において
衛生技術廳長　河部俊男
兼任民生部技正敍簡任二等　產業部技正　坪井清
任農事試驗場技正（公主嶺）陞敍簡任二等
經濟部稅務司長兼商務司長　山梨武夫

吉利医院　整形　内臓　一般　外科　中央通り四六番地・大新京日報社南隣　電(3)三四九番

人事往來
着京

▲堀尾政弘氏（南滿鑛業重役）廿六日東京三國ホテル ▲黑田修三氏（滿洲マグネシューム重役）同 ▲深井數一氏（大林組奉天支店）同 ▲佐藤了二氏（龍江縣公署）同 ▲秦芳太郎氏（南滿鑛業）同 ▲岡本武夫氏（同）同 ▲上田憲一氏（日滿紡麻）同 ▲井上義政氏（滿洲マグネシューム）同 ▲藤田忠次郎氏（新京化工專務）滿蒙ホテル ▲鷲野陣三郎氏（東洋タイヤ專務）同 ▲淵野竹四郎氏（横濱ゴム）同 ▲佐久間寬氏（日清精油重役）同 ▲水津利輔氏（昭和製鋼）同 ▲岩澤勇氏（大同セメント支配人）同 ▲井上正一氏（理學博士）同 ▲金井佐次氏（滿洲特產工業社長）國都ホテル ▲伊藤銑氏（ガデリウス商會）同 ▲近藤謙三氏（大東港建設總署部長）同 ▲井口滿次氏（鞍山井口洋行主）同 ▲染谷保藏氏（盛京時報社長）ヤマトホテル ▲四戸友太郎氏（三友社主）南滿より歸京

出發

▲鮎川義介氏（ハルビンへ） ▲岸本勘太郎氏（同） ▲島田千代治氏（同） ▲渡長次郎氏（同） ▲鎌谷嚴氏（奉天へ） ▲吉竹博愛氏（同）

巖松堂書店
全店古書籍類一割引
歲末大謝恩會
讀書人皆樣の巖松堂が平素の御高恩に酬いんとして年一度の恒例大特賣會です
古書御買上拾圓毎に圖書壹圓券進呈
會期　十二月二十日より末日まで
新春のお讀物をこの期にお求め下さい
"新刊書、好評書多數陳列"
年末年始の御贈答に巖松堂圖書券を
新京吉野町　巖松堂書店

社説
産業開發の回顧

本年度の滿洲國を顧ると種々の問題が存したことが知られるのであるが、その中でも特記すべきことは産業開發といふ部門であつたと考へられる。それは建國直後數年間の混亂動搖のまた沈滯不振の時代を脱して最近いはゆる建國第二期を迎へて民衆一般に潑剌として復興し、新興産業また續々活動期に入つたのであつた。すなはち滿洲國の産業開發は愈よ興隆の本舞臺に登場するに至つたのである。産業開發五ケ年計畫は支那事變の勃發に伴ふ資材技術者、勞力の獲得困難を克服しながら各部門とも概ね順調な進捗を示して來たのである。その後歐洲戰亂の勃發に際會し對外貿易の一部に阻害を來し、露獨の入手、機材の獲得に若干の困難を伴ふこととなつた。よつて必要なる修正を施し日滿經濟ブロック内に於いて處置し得る範圍に於いてはまづ〳〵計畫遂行に拍車をかけ特に交通の整備、鐵、石炭、輕金屬の增産、電氣事業の開發建設に主力を傾注しつゝある。

これらの間に氣付かれることは、滿洲國は文字通りに地大物博、資源は極めて豐富であるのだが、これを開發すべき資本及び技術に乏しいのである。資源については近時各種の調査進捗するに伴ひます〳〵その賦存量の巨大であつて有望なことが判明してゐる、たとへば農業については既耕地面積より更に廣大な未耕地約二千萬町歩の未開豐庫が開拓を待つて居り、鑛工業については鐵、石炭、金、アルミニユーム、マグネシユームをはじめ重要鑛物の埋藏は極めて豐かである。それは優に日滿經濟ブロックの自給自足制の確立を保障するに足るのである。弱點とされてゐた燃料石油さへも人造石油事業の確立と天然石油の探査進捗とともに漸次解決の曙光を見んとしてゐる。また數年前には殆んど問題にならなかつた水力發電についても今や事態は急轉回し、第二松花江及び鴨綠江の大建設を端緒として大々的開發に着手することゝなつてゐる。將來は世界有數の水力發電國たるの地位を占めることゝなるであらう。

斯くして問題なのは資本と技術なのである。この點については我れ〳〵は日本よりの資助に多くを俟たねばならぬ。日本の滿洲國に對する認識も近時大いに進み來つたと考へられるのは幸ひである。我れ〳〵は明年以後において、この産業開發の部門に愈よ大なる進展を見んことを期するのである。

開拓地課税要綱
開拓政策　完遂に大英斷

政府は開拓政策の圓滑なる遂行に資するため、開拓農民及びこれに伴ふ轉住原住民等の租税負擔中その大宗を占める地税、地捐、地費契税、登錄税及び不動産所得捐の減免措置を講ずる事としこの程「開拓地に對する土地課税要綱」の成案を得、二十五日の國務院會議に附議可決を見たので近くこれに基く「開拓地臨時租税措置法」を制定所要の手續を經て公布する事となつた仍つて政府は國務院會議散會後その内容を發表すると共に開拓農民、原住民並に一般國民に對し滿洲國開拓政策の圓滑なる遂行上政府の施策に對し全幅の協力を要望する所あつた「開拓地に對する土地課税要綱」の内容は左の如くである

△開拓地の取得に關する租税公課

一、開拓總局、鐵道總局、滿拓又は鮮拓(以下單に開拓機關と稱す)が買收により開拓地を取得する場合被買收地に課したる地税未納(滯納を含む)になつてゐる場合はその納附を減免する
(1)未利用地の場合は納附が全免
(2)熟地の場合は最後の二年分は納税義務者より徴收するがそれ以前は免除する(その方法は土地買收代金より控除する等による)
(3)地捐及び地費についても原則として税に準じて減免する然し地方の都合その他の事由ある時は市、縣、旗長の裁量によつて適宜減免するの限度を定める

二、賣買その他の原因によて土地を取得したるものはその土地の取得につき未だ契税又は不動産所得捐を納付する以前にその土地が開拓機關に買收された場合にはその納附を免除する

三、開拓地整備の都合によつて原住民の所有地と開拓地とを交換した場合、原住民の交換受地に對する契税又は不動産所得捐はこれ及び不動産登錄税を免除する但し交換地の價格が等しくない場合はその差額に對して課税する

四、開拓機關が開拓地を取得したる場合に於ける契税又は不動産登錄税はこれを免除するか、地方税たる不動産所得捐は買收價格を標準としてこれを徴收する、但し開拓總局、鐵道總局が取得したる開拓用地にしてその所有權が國に歸屬するものは不動産所得捐に相當する金額をその都度交附金の形式を以て負擔する事とす市、縣、旗長は更に各手續終了後開拓總局長又は鐵道總局長に對して交附請求をなす

五、開拓機關のなす契税手續につき現行法令に據り難い事情にある時は經濟部大臣の承認を受け便宜なる方法により契税手續をなす事を得、但し開拓地取得後契税法所定の期限内(四十日以内)に契税手續を履行せぬ時は契税法第九條所定の罰則を適用する

△開拓地の管理に關する租税公課

一、開拓機關の取得した開拓地に對する地税、地捐、地費の賦課面積は土地執照(地權)又はこれに準ずる書面に記載した所有面積に浮多地として特に買收したる面積を加算しその合計面積より舊慣により折控割合を以て計算した非課税面積を控除した殘存面積とする

二、開拓機關、開拓團又は開拓民の所有する未利用地に對する地税、地捐、地費は納税義務者の申請により申請後開始さるる期よりこれを免除する、但し地捐、地費に就いては地方財政の都合その他の事情により適宜市縣旗長の必要ありと認むる時はその裁量により全部又は一部を免除する事を得

三、前項により地税、地捐又は地費の免除を受けた未利用地が利用地となつた時はその翌年二月末日迄にそれを申告せしめ地税に就ては利用地となつた年から三年間これを免除する地捐及地費に就ては利用地となつた年の翌年度よりこれを徴收する但し土地の改良に就き特に勞費を加へたるものに就いては地税法第十條の規定を適用し十年以内免税をなし得、納税義務者が前項の申告をなさゞる時は百圓以下の罰金又は科料に處し徴收すべかりし地税、地捐又は地費は直ちにこれを徴收する

四、開拓總局及び鐵道總局所管開拓地中その所有權が國に屬する土地に就いては地税を課せざるものとし、地捐及び地費に就いては開拓總局又は鐵道總局に於て交附金の形式によりこれを負擔する、但し開拓總局又は鐵道總局に於て貸付をなしてゐる土地に對する地費に就いては街制村制施行規則第十四條の五の定むる所により借受人よりこれを徴收する前項の地捐及び地費に相當する交付金は市縣旗長に於て一括し毎年十月末日迄に開拓總局長又は鐵道總局長に交付請求をする事を要する

△開拓地の分讓に關する租税公課

一、開拓團が開拓機關より開拓地の配分を受くる場合及び開拓民が開拓團又は開拓機關より土地の分讓を受くる場合に於ける契税又は不動産登錄税及不動産所得捐はこれを免除する

二、開拓機關が買收したる開拓地を買收前の所有者又はその相續人に讓渡する場合に於ては讓受人の取得地に對する契税又は不動産登錄税及び不動産所得捐は之を免除する

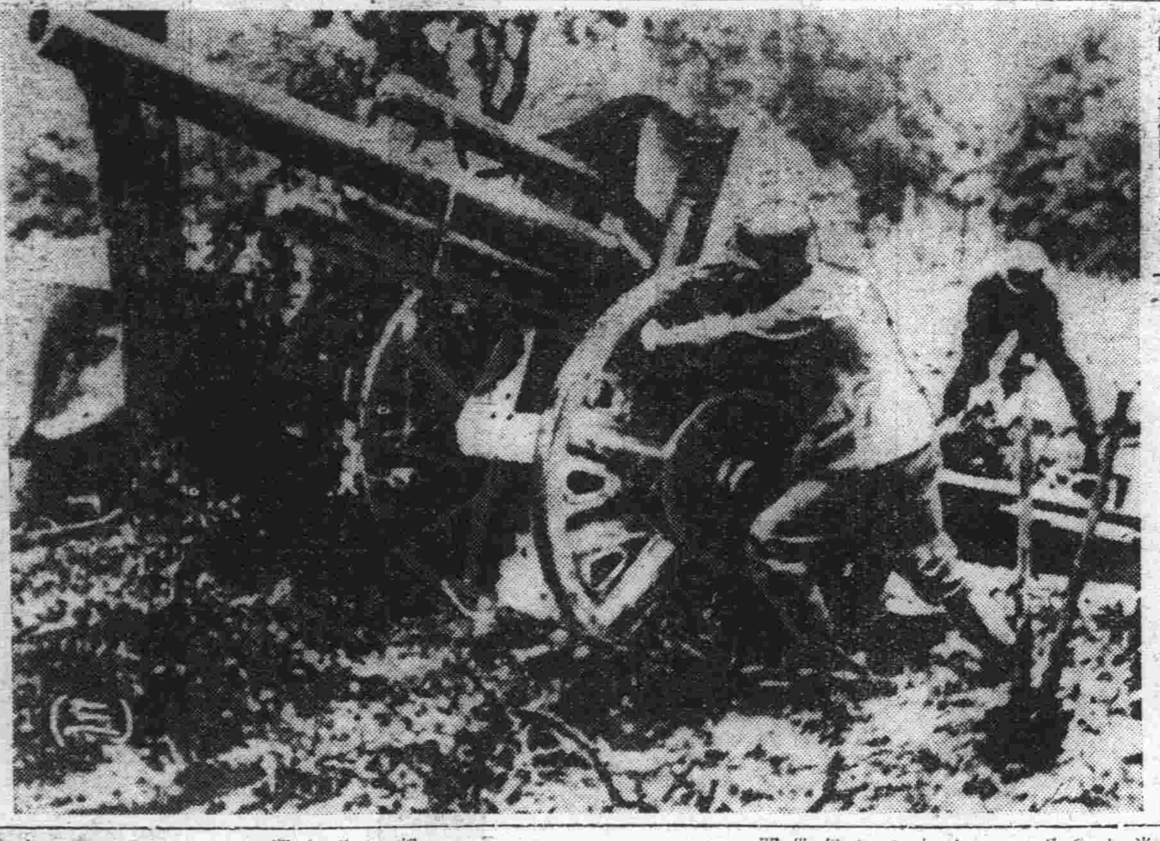
聖勅を拜して
貴衆兩院議員恐懼

【東京國通】畏くも 天皇陛下には二十六日の第七十五通常議會の開院式勅語において時局に對する聖慮を垂れさせ給うて特に複雜を極むる世界情勢に處し東亞安定の實をあぐるため國力の充實に大御心をそゝがせられ國民の嚮ふところを示させ給ふ御明鑑を下し給ふたことは畏き極みで、聖勅を體した貴衆兩院議員一同ひたすら恐懼感激してゐる

【東京國通】二十六日の衆議院は開院式終了後午前十一時五十三分勅語奉答文議決のため本會議を開き、まづ小山議長より開院式勅語奉答文起草委員を指名して奉答文案起草のため同五十五分一旦休憩、零時三十二分再開、小山議長より勅語奉答文起草委員長の報告をもつて增田委員長委員會において作成した勅語奉答文案を朗讀すれば滿場起立拍手裡にこれを可決し議長より「奉答者は宮中の御都合を伺ひ奉答する」旨を述べ同三十八分散會した

ソ聯の南進に備へ三段構への陣地
土、構築に全力注ぐ

【ソフイア廿五日發國通】最近トルコが經濟的にも政治的にも英佛陣營に走つて以來、ソ聯、トルコ關係の冷却は想像以上に深刻らしく廿五日ソフイアに達した確實な情報によれば、トルコはソ聯の南進に備へて目下全力を擧げて對ソ防禦施設の充實に努力してゐると傳へられる、即ちコーカサス國境方面は一千乃至三千米の山岳地帶で攻め難く守り易い地勢だが、トルコはこの地方を三段の防禦線に分ち、其中心をエルゼルムの線においてこれに最近フランスから着いた要塞砲四十數門を配置、更に從來地中海方面に備へられてゐたチヤタルジヤ要塞の備砲をこの方面に移動配備したと信ぜられる、また英國から供給された大口徑要塞砲六門はダーダネルス海峽に備へつける當初の豫定を變更し黑海と直接繋がれるボスボルス海峽守備のため配置することゝし、某海峽後方地帶にはソ聯の上陸作戰に備へて嚴重な塹壕陣地を構築中といはれる、また目下トルコは頻りに未教育老年兵を大量教育召集してゐるがこれらは悉くトルコがソ聯の南進可能性について相當差し迫つた不安を感じてゐる證左と見られてゐる



ドイツ野砲隊の活躍(西部戰線)

南寧東北方
反撃の敵大打撃
蔣の攻略デマ粉碎

【廣東廿五日發國通】龍州鎭南關をわが精鋭に占領された蔣介石は最重要ルートの閉塞と廣東、廣西一帶の人心極度に動搖ために狼狽し[illegible]政府機關を總動員[illegible]回を宣傳し南寧[illegible]警備戰線全面へ中央軍を督戰隊とする雜軍を強制動員し殊に南寧東北方七十キロの九塘方面には一萬の兵力を集中、戰車多數を配して奪回宣傳を流布しつゝ氣勢を擧げわれに反擊態勢をとりつゝあつたが廿四日隱密行動を起せるわが有力なる精鋭部隊に突如側翼を擊破され逐次包圍圏内に勦入その上陸、海、空軍の協力猛爆擊下に殲滅的損害を受けた、この戰闘で一ケ月もかゝつて九塘まで運んで來た戰車卅二臺はわが軍のため擱坐せしめられ九臺を鹵獲された尙南寧北方及び西方地區で一部の敵が蠢動しつゝあるが九塘の殲滅戰に恐怖し全く戰意を喪ひ然もわが有力部隊の包圍下にあり擊滅されるのも時の問題となつてゐる

綏遠遊擊軍の大討伐續行中

【包頭廿五日發國通】綏西地區奪還を企圖、包頭附近に迫つた傅作義軍諸部隊を背面より奇襲、遠く西方に擊退した小原、小林兩部隊は息つく暇もなく踵を返して固陽、安北附近に進出、蠢動の綏遠遊擊軍に猛擊を加へ敵を陰山及び烏拉山に追ひ詰め該敵を一兵も洩らさじと寒氣凛烈を極める塞北の戰野にわが將兵は意氣軒昂、陰山、烏拉山の大討伐戰を續行中

芬軍二大隊を包圍
六機を擊墜す
ソ聯軍司令部發表

【モスクワ廿五日發國通】レニングラード軍管區司令部發表＝廿五日前線各方面において偵察部隊の小競合ひが演ぜられ、そのうち數ケ所においては激烈なる遭遇戰を展開した、ソ聯偵察部隊はスオミサルミ戰線において數個の敵據點を奪取し、ヨロマンツイ戰線においてはフインランド軍二大隊を包圍し、これを粉碎、敵を敗退せしめた一方ソ聯空軍は廿五日フインランド領各地に偵察飛行を行ひ、敵空軍と戰闘を交へたが、右空中戰においてソ聯空軍は敵六機を擊墜、ソ聯軍は一機未だ基地に歸還しない

佛植民地部隊
天津發本國に歸還

【天津二十六日發國通】北支を引揚げ獨佛國境西部戰線に配備されることとなつた天津駐屯フランス植民地部隊約六百は二十五日朝營庭においてキヤスヴイユ司令官より最後の閲兵を受け二十六日正午過ぎ特別列車で天津發秦皇島に向つた、同地で乘船上海、印度支那を經由して本國に歸還戰線に配備される、なほ司令部は上海に移動し殘存部隊はオノー中佐が指揮することとなつた

蒙古政府の資金流出防止
追加取締令を改正

【張家口廿六日發國通】蒙古聯合自治政府では近時蒙疆地域外へ通貨、小切手又は手形の搬出或は送金爲替の取組激增しその金額莫大なるものあり、これを抑制しもつて資金の流出を防止すべく二十五日附をもつて法律第十三號追加取締令中左の如く改正公布即日施行した

一、本令中蒙疆聯合委員會を政府に改む
二、第二條及び第三條中千圓を五百圓に改む
三、第二條の次に左の一條を加ふ
第二條の二、蒙疆銀行發行紙幣中百圓券を蒙疆地域外に搬出せんとする時は政府の許可を受くる事を要す
四、第七條中第一條乃至第二條を第一條乃至第二條の二に改む

またも上海にテロ
黄教授に兇彈

【上海廿六日發國通】二十六日午前九時三十分頃フランス租界善鍾路四十三號建業大學教授黄雄略氏自宅に突如暴漢二名が闖入し同氏に向つて拳銃を亂射、氏は一彈を胸部に一彈を腕部にうけ直ちに廣慈病院に擔ぎこまれたがなかなかの重態である、尙犯人は逸はやく逃走したが、同氏が和平運動に參加してゐた點よりみて犯行は明らかに汪氏の運動を妨害せんと重慶より派遣されたテロ分子の一部と見られる

久原參議、汪精衛氏と會談

【上海廿五日發國通】上海滯在中の政友會正統派總裁久原房之助氏は廿五日午後五時芳澤謙吉、大口喜六兩氏とゝもに愚園路の私邸に汪精衛氏を訪問、新中央政權問題に就いて種々意見を交換、歡談二時間にして同七時辭去した

國務院辭令

專賣總局事務官　木村常治
任經濟部參事官敍薦任二等　大臣官房勤務を命ず
經濟部理事官(金融司貯蓄科長)　橋本乙次
兼任經濟部參事官敍薦任二等　命大臣官房人事科長
總務廳參事官

任經濟部理事官敍薦任二等　命商務司貿易科長　經濟部參事官　高津彦次
任經濟部理事官敍薦任三等　命商務司商事科長　新京特別市理事官(財務處稅務科長)　齋藤秀松
任專賣總局理事官敍薦任三等　梅野一
命鹽務科長　經濟部理事官(商務司商事科長)　稻次義一
命金融司貯蓄科長　專賣總局理事官(酒精科長)　園田猪一
命庶務科長　專賣總局理事官(燃料科長)　長谷川進
兼酒精科長　專賣總局理事官(鹽務科長)　中野豐治
命麥粉科長　經濟部理事官(物價科長兼貿易科長)　隱岐猛男
兼職を解く(十二月十九日附各通)

商況　二十六日後場

各地株式市況

●大連株式(短期)

	寄付	大引
五品	三三〇〇	三三八〇
大新	七八〇〇	七七五〇
新東	一四八〇〇	一四七一〇
滿業	八一五〇	八一五〇
鐘紡	一六六三〇	一六五八〇
同新	一三一七〇	一三一二〇
滿鐵	七四九〇	七四九〇
豆新	—	—
土木	三三一〇	三三三〇

●奉天株式(短期)

	寄付	大引
新東	一四八五〇	一四七六〇
滿業	八一一〇	八〇九〇
大新	七七七〇	—
鐘紡	一六三五〇	一六三〇〇
同新	一三一四〇	一三一〇〇
滿鐵	—	七四四〇

手形交換高(二十六日)
一七六八枚六、〇六七、〇五六、八五錢

講習生募集

滿洲内に於て左記要領に依り講習生を募集す

一、募集科別及人員
高等部　電信科、電話科、無線通信科、技術科、無線技術科、放送短期科　各科(日人)若干名
普通部　電信第一科(日人)二〇〇名　電信第二科(滿人)五〇〇名　技術第一科(日人)三〇〇名　技術第二科(滿人)七〇〇名　技工短期科(日人)三〇〇名(滿人)四〇〇名

一、應募資格
高等部各科　算年二十才以下の男子にして中等學校卒業者(明年三月卒業見込者を含む)又は專門學校入學資格檢定合格者
普通部(日本人)　(イ)算年十五才以上十八才(社員は二十才)以下の男子にして高等小學校卒業者(明年三月卒業の見込者を含む)又は中等學校二年以上を修了者
普通部(滿洲人)　(ロ)算年十五歳以上二十歳以下の男子にして國民優級學校若は公學堂高等科卒業者(明年三月卒業の見込ある者を含む)又は之と同等以上の學力を有すと認めらるる者

一、試驗科目　1、身體檢査　2、適性檢査　3、口頭試問　4、算術及作文(滿人に限る)
一、試驗地　大連、奉天、新京、哈爾濱、錦縣、牡丹江、齊々哈爾
一、試驗期日　二月二日三日四日の中一日
一、募集締切　昭和十五年一月二十日
一、養成場所及期間　高等部普通部共新京大連及旅順
一、養成期日　高等普通部共四月より一ケ年但し放送短期科は六ケ月技工短期科は三ケ月とす
一、待遇　入所者には入所後受驗地より養成地迄の旅費實費及被服類を支給し且在所中毎月手當を支給す、卒業後は直に社員に採用す
一、志願書　新京、大連各社員養成所各地電々管理局電報局電話局放送局ラヂオ營業所より入所案内書及志願書用紙を請受け志願書類は新京社員養成所に提出せられたし

滿洲電信電話株式會社
新京社員養成所
新京市北大街　電話(二)一五八六六

謹告

今般都合に依り左記の通り商號並に組織變更仕り候間此段及謹告候也

記

一、新商號　株式會社　千々岩組(元千々岩工務所)

康德六年十二月二十五日

新京特別市櫻木町一〇
電話代表②五五四六番
代表者　千々岩榮

移轉廣告

今般弊社新社屋落成し康德六年十二月廿五日左記の所に移轉仕候間此段廣告候也

康德六年十二月廿四日

移轉先　新京特別市興仁大路二〇五號(牡丹公園南側紅卍字會館西隣)

滿洲炭礦株式會社

電話代表②二二一一番　三二一一番　七九一一番

お正月用の
重詰を
御引受致します

鍋の店　魚力

祝町三丁目二
電話③六八〇五番

古本買入
古きを賣つて新智識を！

東一條通一六
巖松堂古典部
電話(3)三八四二番　五五五四番

靴は金城で御撰擇を

歲末聯合　景品附大賣出し
自十一日至卅一日

紳士用高級靴
實用靴
防寒靴
其他トランク・鞄類
各種取揃へて居ります

商聯加盟店
新京東一條通り一四
金城靴店
電話③二一九五二番

康德六年を顧みて (9)

協和懇談會誕生と各種節約運動〔市政回顧〕

眞の王道樂土の建設は明朗警察行政の確立よりと首都警察廳で數度に亘り警民懇談會を催し警民が隔意なく希望意見の交換を行ひ明朗民衆警察の實現に着々と効果を擧げつゝあつた警民懇談會に一部警察官側の壓迫ありと早くも離反の色が見え又警民懇談會は提出議案が單に警察對民衆の問題に限らず複雜多岐なる社會全般の問題を含むに至り關係方面に於ても警察側だけでは解決困難な問題が續發する一方提案資料及提案事項の處理、達情方法の缺陷が漸く表面に現はれるに到つたので警民懇談會の機能を十二分に發揮するに充分ならずと七月二十八日協和會首都本部に於て警民懇談會の實施に關する懇談會が開かれ新たなる實體組織への機運が濃厚になり王道警察のヒツトとして一月以來實施されて來た警民懇談會も九月下旬に致り遂に改組が叫ばれ首都協和會では慎重考究の結果具體案が立案され大體成案を得てこゝに警民懇談會は發展的解消し新たに民意暢達の綜合的徹底を期する協和懇談會が登場し從來の地區協和懇談會の年二回を四回と改め來年二日迄實驗的に實施される事になつた

□ □

首都協和會の唱道によつて石炭の節約運動は國民的運動にまで進展してゐる折柄、現實にこれが配給の圓滑を缺き國都にある數軒の硝子製造工場經營者は石炭供給不足の爲作業中止の悲境に直面する樣な事態に立至つたが滿洲に於ける石炭は內地に於ける米麥にも等しく冬季間は瞬時も缺くべからざる生活の必需品であるところから、政府當局に於ても石炭の需給に關しては細心の注意を拂ひ、官廳各特殊會社等採煖用石炭を多量に消費する機關に對してはその實情に即して使用制限期間を訓令を以つて制定し、一般民衆に對しても協和會等の機關を通じ石炭濫用を戒め消費節約に一大馬力をかける事になつた又石炭節約並びに媒煙防止から見て煉炭の需要が年一年增加の一途を辿りつゝある狀態に鑑み日滿商事では年產六萬噸の煉炭工場を新設の計畫が立てられた。

七月十四日開催された協和會首都聯協に提出された石炭問題も右は國都新京のみならず全滿的な性質を有してゐるとの見解から全聯に提出すべく決定され、越えて八日從來毎石炭年度毎に開催されてゐた炭業統制委員會は昨年度を以て解消されたのでその任務は企畫委員に移管されたが本年度の委員會開催について日滿商事、滿鐵、滿炭等各關係會社の手により需給關係價格形成要素等の諸材料につき調査その整備を見出炭、配給價格を決定取引の明朗を期し石炭配給の合理化によつて指定販賣人組合が結成された。尙九月早々政府は企畫委員を中心として炭價調整による石炭價改正を實施されたが、個人用特別炭價の値上げ一圓程度で一般市民の生活には影響が薄かつたが石炭問題は益々深刻化し九月二十一日協和會、日滿商事を中心に國民的運動として石炭節約總動員を展開すべく實施具體案が本極りとなり即ち實踐目標は低溫生活の强調、燃燒法の合理化採煖期の短縮、保溫設備の完備の四項を主眼として、現下時局に於ける石炭問題の重要性を强調一般の認識を深めると共にこれを精神運動として展開せしめんとする根本方針を樹立した。

□ □

石炭の配給合理化に關聯し其の他戰時經濟運用の完璧を期する爲め經濟警察制度の實施配給部門に於ける經濟警察制度を確立して經濟法規を中心とする違法行爲、脫法行爲も嚴重に取締るべく全國警察廳にもこれが設置されると共に首都警察廳にも愈々經濟保安股が登場前記石炭はもとより食料住宅其の他現時局下の重大問題の核心を衝くべく期待された。

□ □

八月以降南滿各地では米穀不足の爲め小口賣を實施し切符制度を採つてゐたが新京各米穀販賣業者間には約九萬七千叺のストツクがあり首都需用量六萬叺に對し二萬餘の餘裕があつたが新米出廻期まで市外に米を搬出する場合は新京にも米不足の紛糾が持上る事を豫想され、市當局は九月以降より首都警察廳と連絡を取り境外搬出を絕對に禁止する事に決定した。

十月に入るや國都に米不足のデマが亂れ飛び市民は買溜に狂奔しその結果市當局が新米出廻りの遲延に備へて樹立した配給計畫が全面的に支障を來し、市當局及び糧穀會社では買溜防止に懸命となり新たに創設せられたる首都警察廳經濟保安股は陣容及び機構の整備と共に偉力を發揮全市の貯藏隱匿米を摘發し米飢饉に備へてヒツトを放つた

□ □

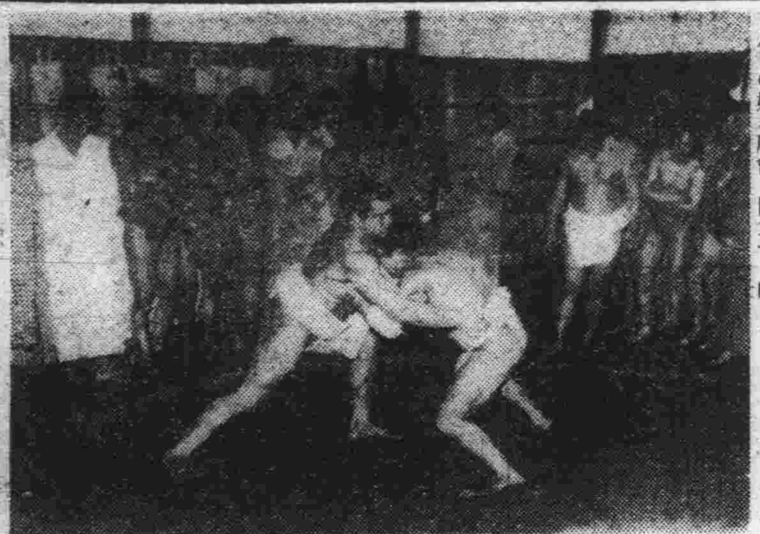
食糧問題は漸時深刻化し市當局も必然的に新方策を樹てざるを得なくなり第一手段として生鮮食料品の長期貯藏は緊急を要する問題として政府並民間有志の協力を得て尙市當局の監督の下に準特殊會社として曩きに計畫された新京食糧品貯藏株式會社を設立四十萬貫の蔬菜を貯藏し適時に市中に賣出し市中に於ける蔬菜の價格調正に資する方策が立てられた。」

來年のこよみは閏

サラリーマンには公休日の當り年 六日つゞきもある

皇紀二千六百年康德七年は暦を調べて見ると閏年で三百六十六日、二月に二十九日があつて謂はゞ月給取りは一日損、日給者は一日分儲かることゝなる、それから滿洲國側官廳會社の休暇日は一月は元旦から三日迄二月六日が萬壽節、同七日が舊暦の大晦日、同八日から十日迄の三日間は春節、同廿二日が元宵節、三月一日は建國節、同十五日は春丁祀孔、五月二日が訪日宣詔記念日、六月十日が端午節、九月十一日が秋丁祀孔九月十六日が中秋節、十二月二十九日から三十一日までの三日間は歳末の休日外に民間の重要祝祭日と記念日がありその個所によつて半日或は一日の休みがある、それは三月二十六日の祀關岳、同二十七日の釋迦廟會、四月十八日の娘々廟會、同二十日の植樹節、五月五日の天齊佛廟會、同十四日の佛誕廟會、五月二十四日の娘々廟會、六月三日の關帝廟會、同十八日の關帝廟會、七月二十五日の協和會創立記念日、九月十五日の日本承認滿洲國記念日、同二十八日の孔誕、十月二日の祀關岳等又日本側元旦の四方拜、三日の元始祭、五日の新年宴會、二月十一日の紀元節、三月二十一日の春季皇靈祭、四月三日の神武天皇祭、四月二十九日の天長節、九月二十三日の秋季皇靈祭、十月十七日の神嘗祭、十一月三日の明治節、十一月二十三日の新嘗祭、十二月二十五日大正天皇祭、尙三月十日の陸軍記念日、五月二十七日の海軍記念日、四月三十日と十月二十三日の靖國神社祭がある

それよりも日曜と祭日が同日になると月給取りは失望し、日曜祭日、或は祭日日曜とつゞくとよろこぶ、滿洲國側では六月九日が日曜十日が端午節とつゞく、九月十五日が日曜、十六日が中秋節の二つだけ、日本側は紀元節は日曜と同日、天長節は前日が日曜、秋季皇靈祭も前日が日曜、明治節は日曜と同日、新嘗祭は翌日が日曜といふことになつてゐる、尙滿洲國側では二月六日の萬壽節、七月の除夕、八日から十日の春節、日本側の紀元節におつきあひすると休日が六日もつゞくことがある



春場所近し 春場所も間近な立浪部屋の猛練習【寫眞は巴潟(右)と羽黑山の猛稽古】

張協和會長參進

協和會會長張景惠氏は橋本中央本部長を帶同して廿五日午前十一時帝宮に參進、皇帝陛下に謁見仰付られ本年度會運動の實績、進步の狀況ならびに日本の紀元二千六百年記念慶祝事業につき約廿分間に亘り奏上して御前を退下した

鈴木體聯主事放送

躍進する滿洲體育界、殊に劃期的な第一回日滿華交驩競技大會を國都新京に於て開催した本年度の體育界を顧みて大滿洲帝國體育聯盟主事鈴木良德氏は廿七日午後六時廿五分より廿五分間マイクを通じて「本年度スポーツ界回顧」と題して放送することになつた

悪玉モートン正銀襲撃を自白

【ロサンゼルス廿四日發國通】ロサンゼルス警察署は過般來殺人犯の嫌疑ギヤングの大親分イタリー人モートン・アークゴーワンを拘禁取調中であるが廿四日に至りアークゴワンは本年五月四日橫濱正金銀行ロサンゼルス支店に押入り七千六百八十七弗を強奪した四人組拳銃強盜の首魁なることを自白した

舊蒙古王公裕生公債發行規程

錫熱兩地の蒙地奉上に伴ひ舊蒙古王公に對し裕生資金として二百四十九萬圓を交付することゝなつたが、右に伴ふ公債發行規程は廿六日經濟部令第七十五號を以て公布される

資金統制法影響は皆無

今回改正された臨時資金統制法中に配當制限が新たに追加されたことは各方面より注目されてゐるが、滿洲產業界に與ふる惡影響全然なく寧ろ產業開發ならびに物價統制上時宜に適せるものとして多大の期待がかけられてゐる、即ち

一、在滿會社の配當制限實施は日本の對滿投資を遂巡させるのではないかとの悲觀的見解が一部には行はれてゐるが、昨年七月以來日滿間物動計畫に對應する資金計畫が日本側でも滿洲國側でも嚴重に實施されてゐるので今更配當制限を行ふからといつて對滿投資に影響するやうなことはない

一、また特殊會社並に準特殊會社について從來それぞれ特殊會社法又は附款命令に基き利益金處分の統制をして來たのであつて今後現在以上の配當制限を行ふ意思は全然ないのでこの點よりするも何等問題とするに足らない

一、對內的影響としては日本軍需產業の如く三割とか四割とかの高率配當を行つてゐる會社は土建、物品販賣、木材等の極く少數會社を除いては殆どないから現在配當率の調整を受けるものが少く、また比較的高率配當を行つてゐる會社でも今後增配を行はない限りこれを認めざる方針であるので特に考慮する必要はない

興安病院 代表電話②五九一一番 新設 産婦人科

不急不用事業 資金統制法に指定

今回改正された臨時資金統制法に基き經濟部大臣の指定する所謂不急不用事業(三萬圓以上の事業資金につき認可を要するもの)は左の如し

▽化粧品=香水、香紙、香袋、白粉、紅、化粧藥、化粧クリーム、化粧下、化粧水、化粧粉、頭髮用の香水、油若は練油、整髮料、染毛料、養毛料、美爪料、脫毛料、脂取料、シヤンプー洗粉、又は化粧用石鹼

▽化粧用具=化粧用刷子(頭髮用のものを含む)コンパクト、香水噴、白粉入其の他の化粧品の容器、化粧具匣(折疊式のものを含む)又は其の他の化粧用具セット

▽喫煙用具=煙管、パイプ類若は同ケース、煙草入灰皿、煙草盆又はライター、煙草セツト

▽身邊用細貨類=指環、腕環、耳飾、頸飾、ペンダント、笄、櫛、簪、琥珀眞珠、象牙、珊瑚、鼈甲具殼製品其の他身邊裝飾用品、頭髮用ピン、ハツトピン、ネクタイピン、襟止、帶止、バツクル、鎖カフス釦、根付、メダルハンドバツク、手提袋、財布、懷中用書狀入、名刺入、筥迫、シース又は之等に類するもの

▽玩具

▽室內遊戲具=撞球用具、輪投具、ピンポン用具、骨牌圍碁若は將棋用具、麻雀用具、ドミノ、トランプ、チエツカー又は此等に類するもの

▽樂器=ピアノ、オルガンアコーデイオン、ハーモニカ、ヴアイオリン、セロ、マンドリン、ギターバラライカ、フリユート、クラリネツト、コルネツト、トランペツト、サクソフオーン、スザフオーン、喇叭(信號喇叭を除く)木琴、鐵琴、箏、三絃、琵琶、玄琴、伽倻琴胡弓、笙、鼓、長鼓、笛明笛、尺八、ドラム類、ダンバリン又はシンバル其の他此等に類する樂器

▽樂器部分品又は附屬品

▽室內裝飾用品=置物、花器、香器、額縁、柱掛其の他の壁面裝飾用品、人形、節句飾物又は羽子板テーブルカバー、テーブルセンター、ナプキン、ブランケツト、ベツトスプレツト、旅、地窓掛、幕、ウインドブラインド、日除

▽照明用具=裝飾用豆電球ネオン管、スタンド、シヤンデリヤ、ペンダント、ブラケツト、バルベツト、シーリングライト、ボーダーライト、グローブ、シエード又は此等に類するもの

▽家具=簞笥、棚類、箱類汁周、寢臺、鏡若は鏡臺類、机類は卓子類、椅子若は腰掛類、火鉢、臺類屛風、欄、几帳、衣桁、帽子掛又は傘立

▽致醉飲料=清酒、高粱酒黃酒、紹興酒、朝鮮藥酒ウイスキー、ブランデーウオツカ其の他の蒸溜酒濁酒、藥酒、白酒、味淋燒酎、麥酒、葡萄酒、果實酒又は其の他の酒精含有飲料

▽淸涼飲料=ソーダ水、サイダー、ラムネ其の他炭酸ガス含有飲料、牛乳若は乳製品を原料とする酸性飲料又は果實汁、果實蜜若は此等に類する製品にして稀釋して飲料に供するもの

綠茶、花香茶、紅茶、梗茶、番茶其の他の茶類珈琲、ココア、チヨコレートその他之等に類するもの

▽調味料=ソース、ケチヤツプ、マヨネーズ、アミノ酸醬油、カレー粉、味ノ素、芥子、肉桂、丁香食酢、胡椒粉、マスタード粉、グルタミン酸ソーダー類又は此等に類するもの

▽菓子

▽飴

物品販賣用設備 理容店、浴場、料理店用又は貸席用の設備

▽理容店用の設備=理容店用又は美容店用の設備

▽浴場用の設備

▽料理店用の設備=料亭、飲食店、酒場、カフエーキヤバレー、喫茶店、ミルクホール其の他名稱の如何を問はず公衆をして飲食をなさしむる場所の用に供する設備

▽貸席用の設備=待合茶屋、貸席用又は遊船宿用又は此等に類するものゝ用に供する設備

興行用の設備

劇場用、映畫館用、演藝場用又は觀物場(相撲、野球場)其の他の競技にして公衆の觀覽に供することを目的とするものを含む)用の設備

社交娛樂用又は遊興用設備

▽社交用の設備

▽娛樂用の設備=遊園地用遊技場(撞球、麻雀、ゴルフ、スケート其の他方法の如何を問はず公衆をして遊技を爲さしむる公開の場所を謂ふ)用、舞踏場(舞踏教授所を含む)用又は貸船用の設備

▽貸座敷用又は妓樓用の設備

公私經濟の經營合理化へ 滿洲能率協會の新プラン

國策「產業開發五ヶ年計畫」に對應して人的資源の內容充實、產業合理化及び公私經濟の能率增進といふ三大目標を掲げた政府の外廓團體滿洲能率協會では康德七年度を迎へるに當り、去る二十三日國務院會議で可決された補助金七萬五千圓と年額九萬七千圓の協會豫算を以て來春早々實務講習所の開設と能率思想の普及徹底を期する宣傳工作の新規事業計畫を發表した、まづ實務講習所は官廳會社等の委囑によつて日滿從業員に對し三ヶ月にわたり最も能率的な執務技術を習得させるもので、從來各官廳會社が個別的に新規採用の見習員に行つてゐた事務教育を一元化し見習期間その他の短縮を圖り人件費の節約に供するといふそれ自身極めて能率的な日本にもその例を見ない劃期的プランと稱されてをりこのため同協會は最近取引所跡へ移轉した大經路一二五の新京專賣署跡の赤煉瓦三階建に移轉し、一階を事務所二、三階を同講習所及び地方官廳會社からの委託生寄宿舍に充てることになつた、その要目、教授科目等は次の通りである

△初等事務科(白系滿系各一日二時間三ヶ月修業)一回收容人員一回五十名年十回五百名、珠算、初步簿記、數字ペン習字、文書整理法、作圖製表法、事務用器具使用法、謄寫印刷その他

△事務管理科(日滿系人合同一日三時間三ヶ月)年十回五百名收容、初等事務科卒業者及び專門學校程度を目標とし、事務能率概論、購買及び倉庫管理、人事文書各管理法その他

△速記科(現在募集中、日滿晝夜二部制、一日二時間三ヶ月修業)一回五十名年八回四百名收容、中根式速記術、初等國文法、飜譯原稿作法等

△簿記科(日滿兩部晝夜二部制一日二時間三ヶ月)一回五十名年八回四百名收容、一般簿記、帳簿傳票設計法、會計方、還票式

△製圖科(日滿兩部晝夜二部制三ヶ月)一回二十名年二十回四百名收容、一般製圖、作圖作表法、製販知識、燒付技術その他なほ授業料はいづれも一ヶ月五圓

また普及宣傳は冊子の刊行、映畫、新聞、講演會、放送等各弘報機關を總動員することになつてゐる

全奉天氷上 第二日

全奉天氷上選手權競技第二日の廿五日は第一日と同樣無風快晴絕好のコンデイシヨンに惠まれ、國際リンクに於いて午前十時スピード競技を開始したが午前中の成績左の如し

△女子二部千米 1、木村(浪速高女)一分五四秒二、(滿洲新)2、築瀨(浪速高女)一分五九秒六(奉天新)3、久保田(無)二分〇秒九

△男子二部千五百米 1、杉崎(奉天商)二分四四秒六(奉天新)2、李(一般)3、金(一般)

△女子一部千米 1、汾陽(朝日高女)一分五八秒九(大會新)2、江島(浪速高女)3、山本(朝日高女)

△男子一部千米 1、牛島(滿洲醫大)一分三三秒一(奉天新)2、中尾

午後の結果は次の通り

△女子三千米二部=1木村(浪速)六分二七秒八(滿洲新)、2久保田(無所)六分三七秒五3築瀨(浪速)六分三九秒五、4早川(浪速)六分四〇秒一、5加藤(浪速)六分四六秒三(以上大會新)6廣瀨(浪速)六分四七秒六

△女子五千米一部=1汾陽(朝日)一〇分二九秒二、2江島(浪速)一〇分四九秒四、3山本(朝日)一一分一一秒二、4小野寺(浪速)一一分一四秒〇、5足立(朝日)

△男子五千米二部=1杉崎(奉商)九分五六秒二、2李(一般)九分五八秒〇(以上大會新)、3林(奉一中)一〇分三〇秒三、4劉(第四國高)一〇分四三秒四、5鄭(奉一中)一一分〇〇秒五

△男子一萬米一部=1牛島(滿醫大)一九分一六秒八(大會新)、2中尾(奉商)二〇分三八秒五3森(奉一中)二〇分四九秒四

△氷球決勝

滿鐵 3 0—0 1—0 2—0 0 奉天二中

△型滑 女子=原田(一〇七點六)、陣川(九九點三)3寺島(八九點四)

男子=1大谷(九四點七)2千草(八〇點四)

東西大學ラ戰

【東京國通】年末から年始にかけて繰展げられる東西對抗大學ラグビー戰のトツプを切る東大對京大戰は快晴無風の廿五日午後一時半より神宮競技場に於て日良氏審判、京大先蹴で擧行、(主)臨村、由良(線)三五十一對十二で東大勝つ

東大 51 (30—3、21—9) 12 京大

十二月 自十三日 至卅一日
岩
年末犧牲的大奉仕
質流品大賣出し
洋服・オーバー・紋付・訪問服・丸帶・長襦袢・大島
其他出物續々入荷！
掘出物デパート
新京西五馬路 二二(大經路入口)
岩田屋

松竹下加茂映畫「女次郎長」主題譜
黄昏道中 唄 東海林太郎
ポリドール正月新譜
江口夜詩歸社第一回作品
箱根颪旅の唄 唄 上原敏

謹告
弊店儀
毎度格別なる御引立に預り誠に有難く厚く御禮申上げます
今度櫻ホテル本館代表電話設定致しました故宜敷く御願申上げます

櫻ホテル本館電話代表 (2) 二八一五 二八一六番 安達街五〇一號
櫻ホテル別館電話 (2) 一五四三 一五四四番 豐樂路五〇八號

新年厚化粧のコツは茲にある
下手すると感じが不自然になります

お正月はお召物の關係上誰方も日頃より厚化粧をなさいますが、濃化粧は下手すると硬張つた不自然な感じになり易いのでそのコツを申上げませう

純白 な白粉を厚くつけて冷たい空氣にあたると如何にも寒々しい白つちやけた顔色になりますから厚くつけるにしても肌の色に應じた色白粉を上手に使ひたいものです、赤黒い皮膚の方は黄色がゝつたオークルを下につけ、段々と肌色に近い白粉を上につけるやうになされば自然できれいな化粧が出來ます、肌の白い方も最初は稍濃目のものをつけ、次第にうすくして都合二三回に分けておつけ下さい、厚化粧で

頬紅 が浮いてゐるのは見苦しいものですから必ず下地に紅をつけます、この際紅の量を控目にしておかないと、化粧を仕上げたあと次第に紅が浮いて來て調子をこはすことがあります、なほ濃化粧は眼の周り小鼻や顎などに白粉が寄りがちですから、お附けになる時かういふ場所には附けず、僅かに刷毛に殘つた白粉をぼかしながら撫でつけておく程度にとゞめます

襟は お召物の色によつて調子を變へる事で、紺紫など顔色を引立てる地色の着物の時は襟白粉は控へて淡くしておかないと粋つぽくなり過ぎます、反對に煉瓦色、淡いとき色などの着物の時は思ひ切つて襟白粉を白くつけないと、汚ならしく見えます、濃化粧の時は手にも必ず化粧をしなければなりません、袖口や襟が汚れることを

心配 なさる方がありますが、附け方さへよければ決してそんな事はありません、まづお顔の化粧にかゝる前に手にさつと水白粉をつけます、かうしてお顔にかゝるとその間に程よく白粉が滲み込んで來ますから、最初に浮いた部分を輕くタオルなどで拭き取り、タルクをすり込んで仕上げます

厚化粧を落す時の御注意

ついでに濃化粧を落す時にクレンジング、コールド等のクリーム、又はワゼリンをとつてマッサージのやうにお顔一面に螺旋を描きながら塗りつけ、柔かいモミ又は洗ひぬいたガーゼでよく拭き取つたあと、蒸タオルをかけます、なほ殘りの脂をとるためにアストリンゼントで悧々拭き、最後にテイリシュ・クリームをすり込んでおけば肌の荒れは完全に防ぐことが出來ます

新京陸上界回顧(四)
柴田義次

さてこれらの選手諸君によつて全滿大會に如何に戰つたか

全滿大會 は體育大會を除く外、總て雨の中で戰はされた、かういふ場合は個人々々の強さよりもチームとしての強味が大きく頭を持ちあげる、このことに付いても新京の選手諸君は國都の代表として更に立派であり、雨天の場合に益す強力チームたり得た、六月の撫順リレーカーニヴアルに連霸を唱へ、七月の都市對抗に宿敵大連を完膚なきまでに打破し、體育大會に堂々連霸を唱へ、これらの實況は既に新聞紙上に報ぜられた通りであり、これら大會の意義と內容に付いては諸兄のよく理解せられるところである、では

この勝利 の原因は何んだつたらうか、中距離の于君、投擲の遠藤君、短距離に尹君の強力選手を第一線に擁し、齋木君、孔君方君、横井君と老巧山下君ありと雖も大連、奉天、撫順にもこれらに相當する強力選手を十二分に擁してゐた、私はよく見るとこれらの外に多くの新進、中流選手が以上の人達と一團になつて強力な團結力を形成し他に當つてゐるのを見る、その結果總てのゲームに得點し、總得點で斷然他を引離してゐる事だつた、だがこゝに京吉マラソンに慘敗した長距離陣は新人洪君が加はつたもの

昨年度に 比して遙かに劣つてゐた、私はこの大會で吉林、奉天の長距離陣の進歩を偉大だと見る以外に何もない、新京は新京チームをもつて實によく善戰してゐた、吉林、奉天、新京とわれ／＼は第三位に落ちたには落ちたが然し過ぎ去つた今、吉林、奉天の陸上界も益す旺んなるを見喜びに堪へない、私は新京陸上界に竣工なる南嶺競技場で開催された新東亞日滿華スポーツの盛儀は諸兄と共に記憶に新しい、この國際的新京大會の

意義內容 や荒天に禍ひされながらも九月三日盛大に擧行されたこの大會に私が云々する必要は何もなく私はたゞ諸兄と共にこの盛儀を感激裡に觀戰し、日滿華の差別なく躍發し、宵闇の閉會式に寒風を打ち忘れ、闇の彼方より一萬人のコーラスを耳にして東亞の新たなる前進の姿を目前に展開され、寸時諸兄と共に瞑目せしめられた、たゞこの中距離戰に於る于君の健闘と一萬米における方君の力闘を見つめつゝ、同君が既に滿洲長距離界の第一線にあることを附記して置かう、この外に全滿中等學校對抗陸上競技會に京商の優勝を見

滿鮮對抗 に新京選手が十數名選拔されて京城に遠征するを見た、以上が誠に亂雜ながらこの一年の新京陸上界の實際だつた

轟夕起子孃 軍馬獻納

映畫スター軍馬獻納＝日活スター轟夕起子さんが心こめた軍馬獻納式が去る廿二日午後二時から近衞師團司令部の營庭であげられた、獻納された軍馬は競馬で二萬四千圓も稼いだといふ名馬ヨシボー號を始めタスコードウ號、キヨフク號の駿馬四頭である

グリセリン……アスピリン等
―家庭藥不足をどう補ふか?―

グリセリン、アスピリン類など、家庭に極く馴染の深い藥品が最近拂底を告げてゐます

御承知の如く、グリセリンは手や唇、其他腔口の荒れなどを防ぐ爲に効果があるのですが、此れの代用品として蜂蜜が擧げられます

蜂蜜を最寄の藥局で求めましたら、蜂蜜一、水五、アルコール一ぐらゐの割で混ぜ合はして使用致します、これにミカンの汁を絞つたものを少量混入すると最も理想的な香りも得られますが、場合に依つては、ミカン汁は勿論、アルコールも無しで結構です

此 の蜂蜜を手や唇に附ける場合、先づ熱いタオルで附ける部分を充分に蒸し皮膚を柔かくしてから蜂蜜を肌にすり込みます、かうして蒸しては蜂蜜でマッサージし、マッサージしては蒸す譯ですが、此の方法で大抵の手や唇の荒れは治つてしまひます、只夜御やすみになる場合は必ず蜂蜜を拭き取つて置かねばなりません

猶 アスピリンは身體の發汗を促す風邪藥及び諸種の鎮靜劑として用ひられますが、前者の場合は葛根湯やミヽズの煎用と云ふ樣な皇漢處方藥に其の代用品を見出す事が出來ますが、後者の如き場合は、やはり醫師や藥局で適當な藥を處方してもらふ方が良いと思はれます

迎春常識講座

門松の由來は

門松についての說や考證はいろ／＼あるが、大部分は起原を神代としてゐる、天照大神が岩戸におこもりになつた時、鳥居を擬らへて立てた榊が門松の起原であるといふのが、廣く知られてゐる說であるが、又御門の神を祭る御門祭から出てゐるとも云はれてゐる、伊勢地方では現在でも門松に榊を用ひてゐるが、それは古風のまゝの傳承といはれ御國振りそのまゝに御門の神を齋きまつるための榊がいつの間にか松になり、竹を添へ、名前も御門祭の松といふ意を含めて、門戸と一緒に門松になつたと云はれてゐる、門松の風習は宮中や堂上方から下つた風習ではなくて、民間に始まつたものらしく、注連繩、注連飾を用ひたのは松竹よりも古く、且つ宮中堂上方の行事であつたが、それとこれとが合致して門松となりやがて松に添へて竹を立てるやうになつたのが、應永の頃と云はれてゐる、又一說には昔は門を構へることは天子御一人に限られてゐたが年の初めであるから各戸に神を祭り、吾家を神か社とするから松を立てゝ神を迎ふる門に擬らへたとも云はれてゐる、松は祭木の略とも云はれ、千歳を契り千年の霜雪に耐へて、綠の操の色を保つ目出度い木であり、竹は丈、又は長の意高の轉とも云はれ、松と同じく色を變へずに生ひ伸びる譯で、左に男松、右に女松を立てるのは伊弉諾、伊弉冊の二神を表はし、國常立尊に象るとも云はれてゐるが、これは少し穿ち過ぎた感がある

追羽根の緣起

鎌倉、室町の古い時代から宮中には正月の儀式の一つとして左義長の儀式といふものがあつた、清涼殿の東庭に扇子、短冊などを先に結びつけた一本の竹を眞中に立て、三方へ綱を張り、三角形としたものを三つ作り、その周圍に正月のお飾りをおいて燃やす火祭で、此の儀式は江戸時代になつて民間のものとなり「ドンド、ドンド、しめやき、おしんめさま」などゝ呼ばれるやうになつたのである、現在でも六日、七日或は十四日か十五日に松飾を燒くこのドンド燒きの風習は全國に殘つてゐる、この左義長の儀式には鬼、つまり疫疾を攘ふ二つのまじなひがこれに結びついて行はれた一つは羽子板の初めである左義長の儀式の模樣を描いた三角の胡鬼板を床の間に儀式中立てることゝ一つは羽根つきの起源と偶然にもなつたドンドの殘り火で餅を燒いて食べる習慣である

◇　◇

現在の追羽根まで進展するには二つの傳說がある、その一つは千年程前、拓植殿と呼ばれる方の七歳になる娘御が左義長の儀式に出てゐて、胡鬼板を火の中へ突込んで黑く小さく燒けた餅を掻きよせ、手で摑まうとすると、之がビックリする程熱かつたので、それを冷ます爲めに胡鬼板にのせてポン／＼突いたが、その有樣が非常に優雅で面白かつた爲め皆が眞似をしたことから起つたといふのである押繪がつけられる樣になつた由來としては次の樣な傳說がある、江戸城に春日局といふ方が居たが、この局は布を切り乍ら百人一首を直ぐ布で押繪にする程の名人で、或る時それを羽子板に押してゐるのを小間物師が眺め、歌舞伎役者の似顔をつけたのが始まりと云はれてゐる、いづれにしても追羽根は鬼、疫病を攘ふ意味が含まれてゐるもので正月に一層相應しいものと云ひ得る

風變りな人參のお漬物

風變りな人參のお漬物風料理を二種御紹介致しませうお漬物代りにも又通しものとしても喜ばれませう(材料五人前)

人參の初霜漬

△……西洋人參三本の皮をはぎ、長さ一寸宛に切り、それを縱に一分角位に細かく打ち水に放してあらひ、目ザルに上げて水をきり、食鹽をいゝ加減にふりかけその儘五分もおき、後沸騰してゐる湯に取り、一度沸騰した所ですぐに目ザルにあげておいてさまします

△……前の人參の量の三割の生酢と、一割の砂糖と、二割の水とを器に盛り、少量の食鹽をよい程加へ、前の人參をこの中に入れ白髮昆布一合を五分宛切つて入れてよくかきまぜて、掌におしつけてその儘漬けておくのです、これは十分間もたつと漬いて居りますから昆布でからんだまゝ小皿にもつて漬物代りとして供します

人參の紅葉漬

△……西洋人參五本を綺麗にあらひ、皮のある儘にて小口から極く薄く打ち、それを重ねておいて端から細かい纖に打ち、餘りこくない鹽水に放し、五七分もその儘にしておいてグタグタにうでゝきたところで固くしぼり上げておきます

△……カツヲ節を極く薄く削り、掌で細かな粉に揉み之を前の人參の量の一割位適當な器にとりこのカツヲ節と同量の醬油を加へ、極少量の七色唐辛子を加へ、前の人參をこの中へとりよくかきまぜ、醬油の充分に浸みた所でカツヲ節の粉がからんだ儘小皿に盛つて供します

兒童の作品
庭のおさうぢ
東光小學校　園部晨之

朝早くおさうぢをした。はうきをかゝへて外に出たら空はまつさをに晴れてとても氣持がいゝ。落葉がパラパラと庭のすみにちる。すずめが電線の上でおもしろさうに「チ、チ、」とさへづつて居る。すみの方からはいていつた。落葉がたくさんかたまつて居るので力一ぱいはいた。つめたい西風が吹いて居る。お日樣はだんだん上つていく。おとなりのカアテンが上つて、ミツ子ちやんがねむさうなかほで「ア、」と大きなあくびをしながら窓から僕を見て「おとなりのにいちやんだ」と言つた。すこし休んで又はいた。途中でやめようかと思つたが「何くそ、これくらゐでまけるか」と一生けんめいはいた。へいの向ふで、ちや色の犬がわんわんほえて居る。野菜のにいやんが、ねむさうに家の前を通つて行つた。僕はだんだんゆくわいになつて、大きな聲で「國を出てから幾月ぞ」と歌ひながらはいた。からだ中がほか／＼とあたゝかくなつて汗が出て來た。竹下君の家のカアテンが上つた。ハジメチヤンがオーバーを着て木劍を持つて走つて來て僕に「戰爭ごつこをしない?」と言つた。僕は「今おさうぢだからだめだ」と、言ふと「ふうん」といつて「幸村君」とやると言つた。そして向ふへかけていつた。すみかけた時、お母さんが「もうごはんだから、おさうぢをやめなさい」とおつしやつた。はうきをしまつて手を流してごはんをたべた。いつもよりとてもおいしかつたので、たくさんたべた。

ラヂオ　けふの番組
廿七日【木曜日】【M・T・C・Y 新京放送局】

國
七、三〇(新京)建國體操
七、四八(大連)入港船のお知らせ
七、五〇(新京)ニュース
八、二五(大連)朝の音樂(レコード)管絃樂と吹奏樂、小夜曲(ハイケンス作曲)合唱隊のワルツ(ベルプス作曲)圓舞曲「美しきもの」(ベクシー作曲)メリー・ウイドー・ワルツ(レハール作曲)行進曲「ドイツの騎士」(エルトル作曲)ラデッキー行進曲(ヨハン・シュトラウス作曲)
九、〇〇(新京)氣象通報
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東・奉)經濟市況
九、四五(新京)建國體操
一〇、〇〇(大連)經濟市況
一〇、〇五(新京)幼兒の時間、幼兒童話「花子チヤンとゴム風船」折田妙子
一〇、二〇(大連)家庭の時間、主婦の手帖から(二)榮養の頁(JQAK)編輯
一〇、四五(奉天)家庭メモ
一〇、五〇(奉天)料理獻立

晝
一一、〇〇(新京)食料品値段
一一、三五(奉天)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報
〇、〇一(牡丹江)長唄「今樣春日明神」唄千太、三味線松勇、かほる、太鼓みどり、小鼓榮龍・他、大鼓鯉晉、笛柴田幸正
〇、二〇(大連)歌謠曲廣東の花賣娘(岡晴夫)桃の丘越えて(松山映子)
〇、三〇(東・新)ニュース
一、〇〇(奉・連)經濟市況
二、〇〇(奉・連)經濟市況
三、二〇(東京)經濟市況
四、〇〇(東・新)ニュース
四、四〇(奉・連)經濟市況 氣象通報
五、二〇(新京)ニュース 演藝「鮮語」

夜
六、〇〇(東京)子供の時間「探險英傑傳(九)リヴイングストン」吉岡勝
六、二〇(新京)コドモの新聞
六、二五(新京)講演「一年を回顧して(三)スポーツ」鈴木良德
七、〇〇(東・新)ニュース 告知事項
七、三〇(東京)國民歌謠 紀元二千六百年頌歌
七、四〇(東京)講演「轉變の激しかつた今年の國際情勢」吉野伊之助
八、〇〇(哈爾濱)ラヂオドラマ、明日と云ふ日(下山省三原作)劇團ハルビン
八、三〇(東京)ラヂオ時局讀本、昭和十四年の日本(下)
八、四〇(大阪)ニュース 演藝
九、〇〇(東京)浪花節「男の行く道」木村友衛
九、三九(東・新)時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

ラヂオの御用は 東京無線 電三・四九二〇・五三八九

お正月用品 歳末大賣出 世帯道具の店 勉強堂 新京銀座 電三・五五四三

正月室內遊技 校和ゲーム 全滿百貨店玩具店に有り

木炭 合名會社 大松號支店 興安大路四一三號地 電話②二七九二番

御座敷料理 和洋食 喫茶 青葉グリル 大興ビル地階 TEL③4625

支那そば ぶたまんぢゆう 來々軒 祝町二 太子堂前 電二八〇三

ふぐ料理 京花 タイヤ街 電(3)五八〇七

味覺と氣分 割烹おでん 雛菊 銀座新道

開店御披露

御挨拶
酷寒の候皆樣には益々御健勝の御事と御慶び申上げます
就きましては私事以前舊附屬地に於て營業中は格別の御愛顧を蒙り誠に有難ふ存じました
此度當興安大路に新に割烹と壽司の店舗を開店準備中でしたが御蔭樣で漸く竣成開店致す事が出來ましたどうぞ倍舊の御引立の程偏に御願申上げます

割烹壽司 浪花鮨 興安大路六一八 臥龍ビル

學藝

勝と負と（一）

河　利致

「飯でもたべ乍ら座談會を……ご飯でなんか誘惑いたしませんよ、いろいろと話を、それだけをしてみようぢやありませんか。」

狂騒のジャズのなかを廻りながら、庄介は道子に不眞面目といふものを感じられないやうに注意深く言ふのであつた。

「誘惑つて？誘惑してくれたつて構はないわよ。自分の信じ切つてゐる人の手にされることでしたら……さう思はなくつて？」

庄介の胸倉から顏を離した道子は、綠色のシャンデリヤの光を眼のなかに一杯盛りあげて庄介の影の眼を覗いた。光を脊に受けてゐる庄介の眼は暗かつた。明るい眼をしてゐる庄介の眼も、その時だけは哀しさうにも見えてゐた。

太い響のある呼吸を、道子に感附かれないやうに肩先の方に拔かした庄介は、彼女の一つのモーションにも氣附かない振をして、

「私の直感は鋭ど過ぎますね。あなたはやはり私の見た通りの女でした」

庄介は決して道子の顏つきを見ない。隣の誰かにでも言つてゐるかのやうに、ものを言ふのであつた。

此方の顏を見ずに言葉をつづけるのが道子にとつては寂しかつた。しかし、彼のさうした態度が男性的な潔癖性の魅力を増すやうに思はれた。彼女には嬉しくもあつた。

「あなただつて、妾の直感通りの人でしたわ。神經質の、そのくせ大膽な……」

道子の言葉の尻は何時も顫へて細く消えてゐた。だが、庄介の胸には、自分のことを云はれてゐるだけに彼女の言葉全部がはつきりと解つてゐた。

一回、二回、三回……庄介と道子は引つ切りなしに踊つた。ステップは亂れてゐる。しかし問題なのはステップでなくて、今はお互の良心がどの程度に一致するかといふことにあつた。御神籤を引いた時に、どう吉凶がでてくるかといふことであつた。

肝腎な細い聲は、トロットの場合とルンバの場合には全く搔き消された。トロット、ルンバが重ねられてくると、庄介も踊らないし道子も「休みませう」といつて踊らなかつた。

庄介の脊筋、胸さきには熱い汗が流れてゐる。踊つてゐる間はそれほどにも感じないが、休みはじめると流れてでくる汗が至極不快に思はれた。仕事場での汗は素苦しいなかにも次の爽涼さがある。慰安がある。鹽辛さは却つて精神を緊張させる良藥にもなる。ダンスホールの汗と謂ふものは疲勞か、でなければ失望に近いものだ。庄介にはたしかにさう思はれた。「金を拂つて疲れる」ホールの汗はその證だつたのだ。

踊らずにみてゐる時ほど馬鹿げたものはなかつた。魚釣りを眺めてゐる者は阿呆だ、と謂はれるのと全く同じものであつた。踊らない時には、庄介は呪はれた音樂師・バンドマンの機械的に動く顏の筋肉を瞬きもしないで眺めてゐるのである。四十の坂を越してゐ乍ら、妻も持たずに他人の爲にピアノを叩いてゐる男の顏を穴のあくほどぢつと凝視めてゐるのであつた。

道子は彼と踊らない時には、食堂に行つて紅茶をすすり莨をのむのであつた。庄介以外の男と踊る氣持になれなかつた。しかし彼女はさうばつかしはできなかつた。道子はその場合には怒つたやうな顏をして踊つた。相手の男の呼吸が近づくと、それを思ひ切り吹つ飛ばした。顏を持つてくると、胸を離してホールの床板か、自身の足先を頸筋を無理に曲げてみるのであつた。さうしなければ庄介に濟まないんだと彼女は思つてゐた。

十一時過ぎると、客足は疎であつた。ホール斷禁の嵐に見舞はれてからのダンスホールは、今その影響を受けてかひどく寂しかつた。ラストは十二時の時の鐘を打つのと一緒にやつてくる。十四、五人のダンサーは、ホールでの禁煙を破つてばくばく莨をふかしてゐ、ドレスを捲くり上げて素足を長々と床の上に抛り出してゐる。「どうにでもなれ」といつた空氣が溢れてゐるのであつた。

ダンサーの收入は悪いものではなかつた。しかし昨年の今に比べてみると三分の一は減じられてゐる。物價騰貴の勘定からみると、半價になつてゐる始末であつた。道子には其割合が判つてゐない。道子のダンサーとしての商賣はこの冬の十月が最初であり、體驗の第一歩であつたからだ。道子から言はせると、職業婦人の中では最上級の收入になつてゐるだらう、とあり斷じて悲觀すべきぢやないとある。客を限定し勝な道子にあり乍ら、收入は十月は一番、十一月もこの分なら二位とは落ちないだけあつた。道子を求めて踊つてくる男は、庄介を除けば一度に十枚一札のチケットをくれるのが多かつた。道子は狙ふ者の弱さで收入をみてゐるのだつた。「ご飯を喰べ乍ら」と先に言ひ出した者として庄介は道子に夜食を奢らなければならなかつた。ラストを待つて二人は食堂部の松の間のなかに這入つた。

司會者は謂はば庄介であつた。庄介には彼女への饗應のために立ち働かなければならぬ役目があつた。しかし事實として、何時の間にやら司會者となつて仕舞つたのは道子であり、道子は自分の物と、彼の物とを、別々に見計らつて註文した。彼のために、彼一人にだけビールを注いでやつた道子であつた。

庄介は怪訝な眼で彼女の眼を覗いた。彼女は彼の眼と響く視線を合せてゐた。やがて道子は「どうしたつて言ふの？」と、下唇を少し突き出して笑つてみせた。

庄介は笑顏一つ見せない。道子は庄介のその眞面目らしさが無性に嬉しかつた。

「どうしたつてのさ？」

道子は高く笑つた。一人勝手にほほう！と笑ひつづけたと笑ひつづけた。

庄介は胡坐とてかかないでゐる。啞のやうに默つてゐる。

「ね、座談會できないぢやないの默つてゐちや。」

道子だけが口を動かしてゐる。道子の聲は細いところまで今度は聞えた。

冬の兆

白石　傳

消えゆくは
凋みたる
楡の一葉
毟ぎ取られたるか
地の涯から吼える
冬の兆
消えゆくは
息絶えなんとする
楡の一葉

現實に敗れたる
街の浮浪者なるか
噫!!　昂然として
自然の悪辣なる

消えゆくは
灼熱の鐵にも似たる
女子の眞實
何人が求めたるか
瞬間的にして
眞實の愛情を
噫!!　噓實を呪ふ
戀に病みし人々よ

年末の感想（二片）

重村　貞雄

馬

慌しい年末も、あと旬日で暮れようとしてゐる。血走つた巷の表情に明け暮れて行く內に、そこゝで一と波瀾が捲き起され、煩しい悶着が爆發して、全く修羅の相を顯はしてくる。不斷はさして氣にも留めなかつた怱忙さが頻りに神經を脅かしにくる。馬車夫の鳴らす警鈴が凍つた路上に強く反響したり、胸元を駈縮するやうに轍底が軋んだり、人馬の往來が目立つてせかせかした雰圍氣を釀し出してゐるが、耳を一層に澄ますと其の雰圍氣の底低く、ぢりぢりとにじり寄る何ものかの氣配がしてならない。こゝでひとつ、心を潛めて怪物の正體を見据ゑてやらう、さうも考へられる頃となつた。

とまれ、人混みを分けて右往左往する馬車の馬を見守つてゐると、日は日ねもす、夜はまた夜を晩くまで更かして、右に走り、左に御せられてゐるが、よくもあれ程耐へ續け得られるものだと、無氣味にならされることがある。小柄乍ら隨分と勞働をしてゐる。嚴冬の頃は殊に鼻先に氷の柱を垂れて走つてゐる、それだけでも充分に身近く寒さを感じさせる姿である。恐らく日本內地で見てゐたやうな背丈の高い、筋骨の逞しい馬であつたら、かうまでは耐へ切れなくて、伸び上つたり、突つ立つたり、横倒しに倒れたり、暴れたりして、もう散々な姿になるのではあるまいか？地域的の分別はさておき、滿洲の馬は忍從の耐久力を覺えさせると同時に、悲壯な呼吸を終始一貫してゐるかのやうだ。

一生、馬のやうに働くといふ形容も、駑馬に鞭打つといふ暗示も、これ等の馬を前にすれば、あれこれの贅言は要るまい。こちらの視聽を籠めて只管に觀ればよい。聽けばよい。感ずればよい。それだけでも多分に知る人ぞ知るであらう。

屢々見聞させられるやうに、大陸的一景としての馬車にしろ、假に今、あの馬を擬人化して見るなら、自分が大陸的なものの一代表として紹介されることを聞けば、殆ど遣り場の無い苦笑を洩らすことであらう。酷寒の日は尙更で、さながら鼻先に氷の柱をぶら下げて苦笑しつつも馳驅するばかりである。勢ひ、骨まで凍る零下何十度といふ寒さが眼先にちらつくのだ。

大陸の慌しい年末も、あと旬日で暮れようとしてゐる。人馬の往來が目立つ。馬の本音を身自らが知るのは、やはり今だ。努めて心を潛めねばならぬ。巷の感情は沸騰してゐる。

物狂ほしさが一段落するのは、ともかく例年のやうに除夜の鐘を聽く時であらうか？

日記

「一年の計は元旦にあり」さういふ句を日記帳の第一頁によく見受ける。いゝ句である。

店頭に陳列される日記の種類も多種多樣、中には三年連用のものまである。三年の間、同じ日記帳に書きつけて行く氣持を想ふ。第一年が暮れかけて又、店頭に翌年度の日記が並んだのを見とめた時と、第二年目第三年目のその時とは、幾分なりと相異する感慨がある筈だがその間の消息はどんなであらう。まして「一年の計は元旦にあり」といふ意圖を同じ日記帳の上で三度び經驗する氣持はどんなであらう。わからないだけに知りたくなる。

日記も學生時代には矢鱈と書いてゐた。大抵、尻切れ蜻蛉か、三日坊主のやうに記事が出沒してゐる風であつたが、本人は別に記し續けて完成を見ようとは思つてゐなかつた。心內を覗かれる懸念で手一ぱいの時代であつた。新年三日間はかなり一ぱいに書いた。溢れた分は欄外に流したり、印刷文字の上に重ねたり、次の日、次の日と繰越したりした。

それでも、要するに學生生活で事件が割に單純なところから、もつと生彩のある事件が起らないかなと思つてゐた程である。

その秘かた期待も勤め始めてからは何時の間にか凝縮することに氣を働かすやうになり、大體備忘的に記してゐたが、年の暮三十一日になると身邊の整理に含めて、竈に焚べた。三度目の今年は十二月の聲を聽いた日の夜、早々と燃して了つた。部厚いノートを用ひてゐたので時々鐵の棒で搔き廻して手加減しないと中の頁まで充分に燃えつかない。灰になるまで見屆けたい。火勢に從つて手捌きを早める。綴ぢた背が離れると頁が躍り上る。焰の中は、輾轉反側した今年の始末書だ。

火叫びを聽きながら顏を眞赤にして炊き口から覗き込む內に不意に、痛快な氣分になつた。が、その前を離れるとひやりとする周圍の空氣を受けて淸々した反面、元の木阿彌の氣持とはこんなものだらうかとも考へた。

さうかうして、私は本屋の店頭に立つのであるが、大袈裟に言へば、來年度の日記は飛ぶやうに賣れてゐる。學生、會社員、婦人、商人、樣々な人々の懷にひらりひらりと飛び込んで行く。來年一ぱいの、或ひは三年間の日々が一瞬にして充實する。正月三ケ日、御用始め、節分、漱石先生の所謂借金を忘れる程の春、八十八夜、七夕、二百十日二百二十日、行樂の秋、晩秋そして師走の日々が、工合好く聯想されるのだ。

詩人の眼は驛や、港や、郵便局が此の人生に無限の哀愁を想はせるところと見てゐるが、氣忙しい師走の昨日今日、悲喜交々で新年を迎へようとする人々の手許に、眞新しい日記帳を見る時にもさういつた哀愁が閃めく。

雜鬧する本屋の店頭で、押し迫つて慌しい年の暮の雰圍氣と、全てを元旦に期待するもののやうに平和な日記の印象とを思ひ合せてみた。師走と日記、師走と日記、除夜の鐘を分岐點とする、これは又何といふ對照の妙であることか。私達の人生が續く限り、この二つの微妙な關係は全く虛々實々無限の哀愁を孕み續けるであらう。

（十二月十九日夜）

日滿文藝協議會とその經費

日滿文藝協議會設立のために協議が進められつゝある。その趣旨に於いて何の反對もないであらう。

ひとつ、その資金・經費の問題についてわれわれの考へを書いて置きたい。それは、日本側の發起者たちの間にひよつとすると、滿洲側からより多く資金を出してほしいといふやうな氣持があるのぢやないかといふことである。若しそんな氣持があつたらそれは甚だ困ると思ふ。

周知のやうに滿洲國はまだ若い國なのだ。文化の上では稚い國なのだ。やつと少しばかりの金が文化の方にも廻されるやうになつたその程度の國なのだ。日本から敎はることの必要は多大だが、本來から言つてたとへば日本人文學者の滿洲視察にこちらから金を出すなんてことはしたくないので、もつとこちらのものを育てるために直接に金を使ふことを求めてゐるのだ。そんな狀態なのだから、いかに日滿文學交流のためだとはいへ、金をこちらから持ち去られたりしては困ると思ふのである。

この事が杞憂と終れば幸ひだ、さうある事を祈つて置かう。（多々羅重弘）

滿洲文學本年の回顧（五）

出版物・詩・短歌・その他

大内　隆雄

文藝方面の出版物の二三については前にも書いたが、それらの外に、滿洲文話會では康德六年版の『滿洲文藝年鑑』を刊行した。年鑑といふよりも作品集と稱した方がふさはしいものであつたが、來年からは本來の年鑑になる筈である。それはそれとして、作品集として見れば、この一書も充分回顧のための資料にはなつてゐる。

盛んなのは詩集の出版であつた。坂井艶司の『迷つぶちの歌』島崎曙海の『地貌』莊川千童の『譚』甘艸滿遺稿集の『巡禮之歌』等があり、滿系の方でも數種出ることになつてゐる。ただこれらの多くが少部數の限定版であつたのはいかなる理由によるのであらうか少數の良い讀者を以て足れりとする詩人の好みによるものか、費用の關係によるのか。しかし詩集にしてもひろく大衆の間で讀まれていゝ筈である。もう滿洲でもだんだん限定版主義は改めて行つてよいのではなからうか。

この外、特殊なものとして西原茂　の女學生詩集『順送球』があつた。

外に純文學でなしに天野光太郎氏の『苺にくさる』東京から出たが岡二郎の『隨筆集』。

詩について書くことは適任でない。『鵠』『二〇三高地』『作文』『斷層』それ以外にも作品を發表した人は多かつた。

短歌も盛んなものであつた。『滿洲短歌』『合萠』『アカシヤ』『滿洲歌人』『北滿歌人』それぞれに特徵ある作品を發表して行つた歌人で數人の物故者が出たのは妙なことであつた。『アカシヤ』主宰者であつた甲斐水棹女史、『合萠』の御大であつた西田豬之輔氏、それと『滿洲歌人』に據つた平山登志夫氏、それに『アカシヤ』の一女流歌人。何としても滿洲短歌界は不幸な年であつた。

永原いね子女史は歌集『鍵盤』を出した。桂定治郎氏は歌論集を著した。

俳句、川柳も盛んなものであつた。こゝには省略する。

以上で大體書きたいと思つたことは書き盡したやうに思ふ。

吳瑛さんの『兩極』について書きたかつたが、まだ二篇しか讀んでゐないので他の機會に讓ることとする。

五日にわたりとぎれとぎれに書いて來たので統一も取れぬ一文に終つた。

わが友奧一はあさつて（二十五日）結婚式をあげるさうである。めでたいことを最後に書いて、この年を送ることとしよう。

高級洋服　富屋　新京　電③三三二六

出征兵士を送る歌　陸軍省撰定　大日本雄辯會講談社懸賞募集第一等當選歌　日本中この歌！この曲！　キングレコード　37　（¥1.50）　出征・入營の時はこの歌で送りませう

流行歌は“ビクター”　旅ゆく兄弟　山田栄一曲　唄 新田八郎 歌 上原八重子

新八　一色皓一郎の熱唱!!　幌馬車の娘　哀憐の抒情曲！　佐々木俊一曲

傳家　辻の紅灸　新京　寶山前

創効特服内淋治　ヂ・ユ・サイド　G-U-CIDE　効果本位

神經痛リヨマチ　なら何をおいても私方の家法專門藥を飲んだらよいどんなコヂレタ頑固症でも試よ今すぐハガキ出せこれはどの良藥を五十錢分無代で送る　大阪市天王寺區石辻町　神經痛のくすりや　いぬねこや本店

寒い……極寒襲來！　ソレ感冒だ肺炎だ！　だがこゝで安全ポカポカ温い……　科學保温衣の出現！　新發明　科學保温衣　大阪市北區天神町二ノ二二　日本科學衣研究所　販賣店募集

金融・證券　早道　ポロ株利殖戰術　【説明書進呈】　名古屋市昭和區東郊通リ一ノ三　證券情報社

白なまづ　明石市相生町本通　長壽園　【説明書進呈】

雨前型黒、紺、ラシヤオーバー（綾絹總裏付）十七圓三十錢　雨前型黒紺ラシヤオーバー（綾絹總裏付）最高級廿三圓五十錢　黒紺ベロアー雨前オーバー（總裏付）最上品　廿二圓五十錢　ハガキにて御注文次第直ちに代金引替小包で送ります　名古屋市東區清水町局前　卸問屋　松山合名會社

鉄不足心配なし!!　新発売　川本式　高級合金ポンプ　鉄をＫ・Ｏさせる統制外の合金ポンプ完成　賣るも買ふも自由で安心　製造元　川本製作所　名古屋市中區大池町

宇治茶　河久商店　三笠町二丁目　電（三）三二〇四

宇津救命丸　健やかに伸びて育つて一家の寵兒　お寒い時にも宇津救命丸をお與へになれば、カゼ引かず、胃腸も丈夫に元氣で育つのでございます。特に弱いお子様には一日も缺かされませ

菜めし　おでん　ばが盛　銀座新道（祝町消防署横東入）

藝術味豊かな歳末御贈答品　九谷燒　日田漆器　清水燒　金龍　新京豐樂路

萬古は安心して使へるペンシル

皇紀二千六百年記念特別計畫

急告

この附錄この特輯、百年一度の年を迎へて眞に愛國犧牲の大奉仕!! 二度とない大奮發!!

發賣日の夕方には賣切れます、増刷は絶對不可能! 今スグ書店へ!!

（別冊附錄）日用語 手紙用語 **くづし字手本**

四六倍判の豪華書籍、市價優に二圓以上と奪ひ合ひ!!

（別冊附錄）十五大家特別發表 **和服裁縫の急所秘訣集**

今迄に絶對に發表の無い十五大家特別公開の急所秘訣

（別冊附錄）物價高を征服する **お台所經濟寶典**

經濟上手の奥様方經驗濟み 知ると知らぬでは大違ひ!!

（別刷附錄）一年生から六年生まで **ズボンとスカートの實物大型紙**

（本文特輯）お子様用實用新型 **毛糸編誌上講習**

（本文特輯）わが家自慢の **冬の家庭料理**

婦人俱樂部

新年増大號（八十五錢）

東京小石川 大日本雄辯會講談社發行

火野葦平氏の『妻と兵隊・母と兵隊』座談會

戰爭文學の最高峰火野葦平氏を圍み、菊池寛先生、中野實先生夫人の座談會、妻の立場母の立場を如何に語り合つたか？

戰傷の勇士夫婦五組の明朗座談會

戰傷の身體に明るい希望、我が國最初の傷痍軍人結婚相談所の小畑女史を圍んで、五組の戰傷勇士夫妻が明朗感激の座談會

▲物資節約と廢品回收への協力（伍堂商工大臣）

▲年頭に際して皆様への希望…（加藤海軍大佐）

▲婦人の知つておきたい時の問題早わかり

戰時下子供の獨立心忍耐心の養ひ方

明星學園長

小兒肺炎の豫防と家庭手當

宮内省侍醫

不姙の原因と治療法二權威對談會

●お正月の生花

▲嫁ぎし娘への書（竹内茂代）

▲母をおもふ…司法大臣（宮城長五郎）

福運を招く法・掴む法

重寶セクション

新連載二大篇

生産化粧 竹田敏彦（小林秀恒畫）

遂に出た!! 待望の小説、産業陣に活躍する女性を描く

彩情記 吉川英治（小村雪岱畫）

巨匠吉川先生自ら秘藏の題材!と云はれる大傑作!!

御學齡をお迎へ遊ばされた **皇太子殿下の御日常**（記者謹記）

▲特別計畫 **肇國の聖地巡禮** 西條八十

▲（着色口繪）皇紀二千六百年奉祝舞踊

▲特別計畫 小說 **興亞家庭明朗會議**（多摩川静夫 須藤重）

▲現代小說 **妻の天國**…菊池寛

▲現代小說 **愛染椿**…川口松太郎

▲現代小說 **四季の夢**…片岡鐵兵

▲現代小說 **幾山河**…武田麟太郎

感激小說 **父なきあと** 氏原大作

讀切傑作 **流れの底** 窪川稻子

東本願寺大谷智子裏方の特別御寄稿

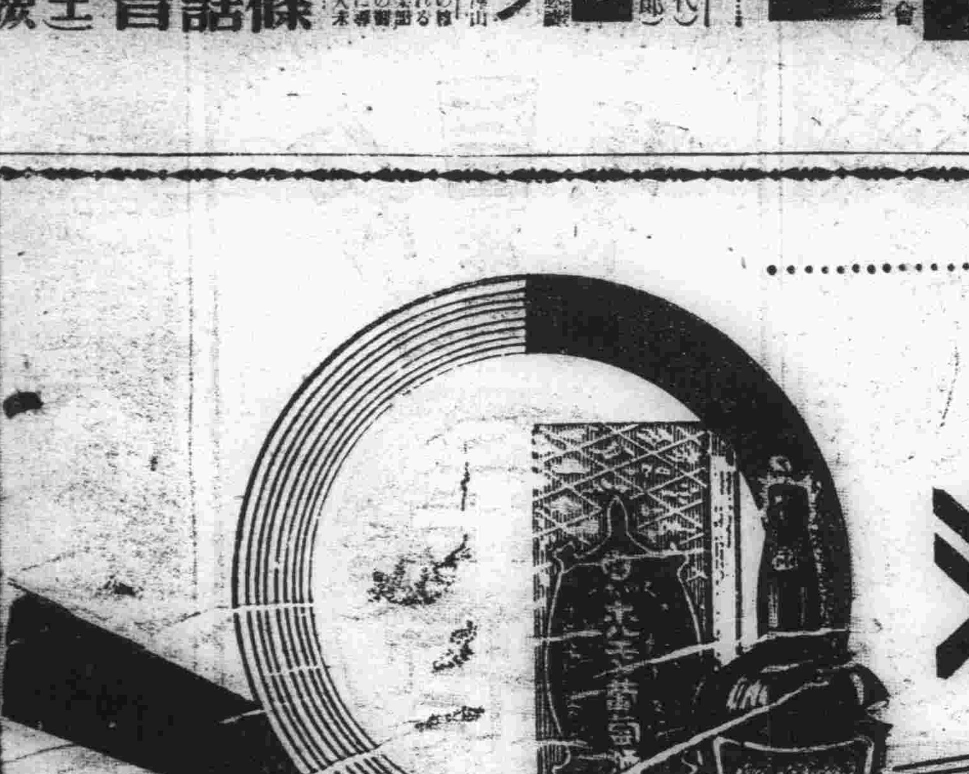
是非知つておきたい新年の來客應對心得十ヶ條

職場から見出されて幸福な結婚をした實話

円満御夫婦が円滿法を語る座談會

結婚一ヶ月前の花嫁準備心得（諸岡博士）

汚なかつた肌を見違へる程美くした經驗



年末年始の御挨拶に 性力増進劑

贈るにも貰ふにも此の一本!

スツポンホルモン葡萄酒

發賣元 新京 滿洲酒造合名會社

歳末慈善デー
けふ西廣場俱樂部の豪華版
名畫と李香蘭の歌
午後一時、午後六時二回（市公署、滿映、本社主催）

歳の瀬の巷に彷徨ふ國都の細民救濟資金を得べく市公署、滿映、本社共同で主催する本年度國都興行のラストインニングセット歳末慈善デーは愈よけふ二十七日午後一時と午後六時よりの二回に亘り西廣場滿鐵社員俱樂部で豪華な幕を開くこととなつた、當日「白蘭の歌」を歌ふ李香蘭の人氣は凄い程で各百貨店、喫茶店で發賣してゐる會員券は飛ぶやうに賣れ、最近國都の話題を一人占めしてゐる感があり、當日の盛況を豫想せしめてゐる、尚入場券發賣所は左の如くである

【百貨店】三中井（食堂）ニツケ（パーラー）寶山（商品券賣場）金泰（レコード部）【吉野町方面】明治製菓、山茶寮、ニュー銀座、銀座茶苑、不二屋、白十字【日本橋通】ハリウッド、アルメニヤ、アベシチャン【ダイヤ街】風月庵【會場】西廣場滿鐵俱樂部

プログラム

滿映ニュース	1,00	6,00
同盟映畫月報	1,10	6,10
幼き者の旗	1,27	6,27
李香蘭の歌 他アトラクション	2,43	7,43
不思議なヴイクトル氏	3,21	8,21

海外放送 けふは歐洲へ

遠く太平洋の彼方北米のラヂオファンに「クリスマスおめでたう」を呼びかけようと新京中央放送局では廿六日午後三時半から三十分間新東亞の生んだスター李香蘭及び李燕芬、白玫、劉春榮さんをマイクに登場させ「アメリカの皆様よきクリスマスをお迎へでせう」との池田アナウンサーの紹介の後白玫さんの「秋水伊人」をはじめとし李香蘭さんの「月夜小曲」及び「春朝曲」等七曲の獨唱を新京ノベリテイ・オーケストラ伴奏により北米西部に放送したが、これを同時に錄音して廿七日午前六時十五分から戰火生々しい歐洲に向つて王道樂土滿洲國を宣揚する海外放送に二度のお役に立たせることになつてゐる【寫眞は昨日北米向海外放送に歌ふ李香蘭李燕芬等】

ノモンハンの華咲薫る
赫々、武勳部隊に感狀を授與さる
中外に顯揚せし功績

本年六月下旬第二次ノモンハン事件に出動鬼神も哭かしむ活躍に赫々の武勳をたてた小林部隊本部並に酒井部隊、また六月下旬以來空軍の精鋭を誇る外蒙ソ軍の空軍を完膚なきまでに擊碎した飛行第〇〇部隊並に第〇〇飛行大隊の活躍は實に帝國陸軍の精華として當時の關東軍司令官植田謙吉大將から感狀を授與された

感狀

小林部隊本部 酒井部隊

昭和十四年六月下旬第二次ノモンハン事件勃發するや部隊は小林部隊長の隷下にありて部隊長酒井大佐の統率をもつてハルハ河畔會戰に參加しよく部隊團結の精華を發揚して積極果敢、堅忍持久、外蒙ソ軍の暴戾を膺懲破摧し赫々たる武勳を樹てたり、就中七月三日の戰鬪においては神速果敢に敵の背後を急襲し優勢なる敵機械化部隊に殲滅的打擊を與へ爾後數旬に亘り酷暑飢渴に耐へつゝ堅忍持久優勢なる敵の執拗なる逆襲を破摧しその野望を封殺し又八月廿日以來敵の實施せる攻擊に對し同廿四日〇〇部隊の執れる攻勢移轉においては攻勢部隊の右第一線となり敵側防砲兵及び戰車の猛烈なる火力を冒して優勢なる敵を敢然攻擊し幹部以下の損害極めて大なりしに拘らず攻擊を續行して敵に大打擊を與へ以て全般の作戰を容易ならしめたり、以上の功績は偉大なるものと認め茲に感狀を附與す

昭和十四年九月五日
關東軍司令官 植田謙吉

飛行第〇〇戰隊 〇〇飛行場大隊

昭和十四年六月中旬ノモンハン附近において外蒙軍再度越境するや六月廿一日飛行第〇〇戰隊〇〇隊は主力を以て白溫線に、一部を以て海拉爾方面に集注し〇〇隊長の指揮下にありて〇〇第一次攻擊に協力し次いで七月十八日飛行隊〇〇隊主力に出動を命ぜらるや陸軍航空兵大佐安部克巳（八月十二日以後は陸軍航空兵中佐山本晨雄）の指揮に屬し〇〇部隊長の指揮下に入り將軍廟を根據とし〇〇部隊の第二次攻擊に協力し、爾後九月上旬に至る間よく地上作戰の推移に即應し常に旺盛なる攻擊精神と不斷の努力とをもつて搜索、砲兵協力、指揮連絡、地上戰鬪參加等廣範繁多なる任務に服し、地上作戰に寄與するところ甚大なるものあり、就中隊長以下多數の空中勤務者の戰死傷を生じたるに拘らず益す士氣を振興し優勢なる敵戰鬪機の跳梁下に常に積極果敢任務に邁進したるが如き、或ひは八月下旬敵の攻擊により〇〇部隊主力敵の重圍に陷るや數次に亘り彈雨を冒して低空飛行を敢行し糧食投下及び指揮連絡に任じたるが如き偵察飛行隊の龜鑑とするに足る、これ畢竟部隊長の指揮統率宜しきを得且つ隊長以下の挺敵よく戰機を捕捉し積極果敢勤務に服したると、將兵の士氣旺盛空地兩勤務部隊一致團結してその任務に邁進したるとによるものにして皇軍偵察飛行隊の眞價を遺憾なく中外に顯揚したるものと認む、仍つて茲に感狀を授與す

昭和十四年九月五日
關東軍司令官 植田謙吉

鮎川滿業總裁出發

獨逸を中心に歐洲各地の產業狀況視察に關し新京に於いて各方面との打合せを終つた鮎川滿業總裁は廿六日午後五時卅分新京驛發あじあで哈爾濱に向つたが、同地に一泊の上廿八日午後八時同地發列車で滿洲里經由渡歐の途に上る豫定【寫眞は新京驛出發の鮎川總裁】

消防員出動したが
火事は行方不明
慌てた非常通報

二十五日午後八時十五分頃祝町消防分駐所に「梅ヶ枝町一丁目一二番地が火事だ直ぐ來い」と非常電話からの通報に同所では時を移さず駈けつけたものゝ、火事らしき個所を發見出來ず、消防車に附近の市民が何事かと集つて來る有様に、止むなく一應引揚げ、電話通報の個所を取調べたところ、右は梅ヶ枝町一丁目一二番地南滿工務所と判明、直ちに井口分駐所長が同所に赴き委細を調査した結果、通行人が同家內の電燈から火の粉が飛び出してゐたものを火事と間違へて誤報したものと判つた。之に付いて川口分駐所長は語る

火災の時は消防所員總出動するのであるから傳へられる時は充分氣を落付けて通報して貰ひたい

歳末の虎 巷に四疋吼ゆ

二十五日午後十一時五十分頃三笠町三ノ三料亭梅乃家の玄關先で中銀勤務北村一義（三一）が硝子戶の硝子二枚を破つたのに氣を得てか猛虎よろしく暴れてゐるのを日本橋通派出所員が警邏中發見して檢束した、ついで二十六日午前一時十分頃第五代用官舍郵政總局勤務藤原孝行（三〇）は正體もなくなるまで酩酊しての歸途、吉野町二丁目甘谷木アパート室館冴美さん方の無施錠を奇貨に侵入、一人寢の冴美さんの床の中へ潜り込んだのに吃驚した冴美さんは飛び起きて助けを求めたので馳けつけた同所員に檢束された、續いて同二時二十分頃朝日通滿鐵組員中森英喜（三三）は泥醉の上日本橋通一四モデルンに到り「俺の愛人に會はせろ」と强談に及んだが拒絕されたのを憤慨してウインド硝子二枚を破壞して逃走せんとするのを逸ち早く馳けつけた同所員が捕へて檢束、最後に同三時頃日本橋通八三大新洋行店員宮崎豐吉（二六）は泥醉のあまり東二條通から祝町方面にかけて軒並に片ッ端から當節流行の門松を壞し青竹を引拔いては疾走して來るタクシー目がけて投げつけてゐるのを同所員に見附けられて青竹諸共留置場入りした

クリスマスの集ひ

キリスト敎徒にとつて忘れることの出來ないクリスマス、時局柄とあつて質實な催しをと遠く故國を離れるエミグラント達も邦人のキリスト敎團體もみんなで共同で聯合クリスマス會が二十六日午後六時から西廣場滿鐵俱樂部で行はれ、種々の餘興に歡を盡した

2600年 各祭典に代表派遣
友邦の彌榮を壽ぐ

友邦日本に於ける紀元二千六百年祭の彌榮を壽ぎ、併せて建國精神を高揚し日滿兩國の親善不可分關係を强固ならしむる爲め設置されたる日本紀元二千六百年滿洲帝國慶祝委員會は廿六日午後一時より協和會中央本部に於て第二回常任幹事會を開催、皆川總務部長、半田企畫副局長、曲實踐部長其の他關係者參集、次の如き滿洲國に於ける慶祝事業議案を審議滿場一致可決し午後三時散會した

一、八紘一宇の精神を基調とする開拓政策の闡明（開拓關係）
一、記念植樹
一、記念寫眞帖の獻上
一、訪日團の派遣（開拓團敬老會員並義勇隊）
一、開拓功勞者の表彰

（橿原神宮盛典參加計畫案）明年二月十一日より三日間に亘る橿原神宮盛典に際し滿洲國より各關係機關の代表を派遣する事、代表者は廿名としその決定は各機關と連絡協議の上決定する事、滯在日數は五日間とす、右の費用は橿原神宮盛典費、盛典參加費、旅費、雜費等併せて一萬四千圓を計上

（神武天皇祭臨時大祭滿洲帝國協和青少年團音樂隊派遣案）派遣期間は來年三月二十五日より四月二十一日まで、尚右派遣音樂隊員數は青年團百名、少年團五十名、指導者並に監督十五名とす

歳末賣出し決算記
必需品のみ賣れる
但し賣上は增加
之も物價高の影響

年末のゴールは目睫に迫つた、泣いても笑つても五日の後には本年掉尾の幕は降ろされて行くのであるが、國都の押迫つた暮の巷は一段と慌しく、商店街の吉野銀座には正月飾りの露店が加つてずらりと軒を並べ威勢のいゝ賣り聲を行人に投げかけ、商店にまた各デパートには購買客が氾濫し今や歳末情景は最高潮に繰り展げられてゐる、だが今年は戰時下宂費節約の太鼓に自肅自戒が强く叫ばれた國策の暮であつた、この太鼓の音は市民にどれ程の響きを與へたのだらうか、國民の緊張を促すと斷乎打ちおろした遊興飲食税の實施も師走の花街、ネオン街は每夜超滿員の景氣を奏でてゐる商品の品不足に悲鳴を上げ氾濫すると言ふ情景は何となく心もとないものを感じさせる、然しこれもボーナス景氣がもたらした師走の月にのみ描き出す特異的情景と見られるのであるがボーナスに温まつた市民の懷中からうんと絞らうと興銀貯蓄債券の景品附大賣出しに張り切つた新京商店同業組合聯合會の大賣出しから暮の景氣を打診して見る、この賣出しは一日から五圓以上の購買者に五枚一組の抽籤券を景品として開始したが、今日までの抽籤券は既に八萬組を捌いてをり、この金額四十萬圓となり目下の情勢から推して年末までには少くも抽籤券で十二萬組六十萬圓の賣上げが豫想されてゐる、これを抽籤券九萬組、賣上四十五萬圓の成績を收めた昨年に比較する時本年は昨年より十五萬圓を凌駕するわけですばらしい景氣を見せ宂費節約の叫びもさらに顧みられなかつたかのやうに考へられるのであるが、これについて商店側は次の如く語つた

購買力が昨年より多いことは人口の增加と言ふことよりも物價高によることが大きい原因でありませう、從つて商品の動きは昨年と大差はないのですが金の動きはぐつと大きく自然賣上金額の增加を示して居ります、月末の贈答品とか贅澤品の品がその大部分を占めて宂費節約、虛禮廢止の國策線に順應されてゐることがはつきりうかゞはれます

日滿商事總會
特殊會社に改組決定

二千萬圓增資と共に特殊會社に改組せらるゝこととなつた日滿商事では二十六日附を以て同社會社法が公布されたので同日午前十時より新京本社に於いて臨時株主總會を開催

一、新株式（四分の一拂込）に關する報告
一、會社改組に伴ふ定款變更の件
一、役員選任の件

を附議可決したが新會社法により從來の取締役制が理事制に改められることゝなつたほか粟野取締役辭任に伴ふ後任理事には河本大作氏が就任その他左の三氏が新たに理事並に監事に就任した

▲理事 江川忠式（奉天支店長）郭意誠▲監事 姜承業

郵政局のスリ

政府第五代用官舍四九九號土井茂（二九）さんは二十五日午後二時頃中央郵政局內で外套右ポケットから七十五圓在中の財布を何者かに掏られたのに氣附き中央通署へ屆け出た

年賀廻禮は廢止
首都警察廳も實施

友邦肇國創業紀元二千六百年の元旦に當つて滿洲國四千萬國民は意義深き新年に慶祝を捧げると共に東亞新秩序建設の大業に邁進せんとしてゐるがこの際例年の如く屠蘇氣分で松の內を暮すと云ふ事は時局柄國是に反するものとして市民間では年末年始の贈答や年始廻禮の如き虛禮的な行事はこの際斷然廢止しようとの聲が高いが、首都警察廳でも管下一千餘名の警察官に對し新年の廻禮を嚴禁することとして、元旦には全廳員が講堂に會合し、廻禮に替る年賀の祝宴を催して全面的國民生活刷新の範を垂れようと、目下同廳では祝宴場設備について考案を進めてゐる

本年累計 九萬八千圓
海軍武官府への獻金

支那沿岸航行遮斷に渡洋爆擊に今次支那事變以來我が帝國無敵海軍の活躍は一億同胞のひとしく感謝感激の的となり『海軍さんよ有難う』と感謝の眞心は國防獻金、恤兵獻金となつて現はれてゐるが十二月一日から同月廿六日まで新京海軍武官府への獻金は五百五十圓で本年一月一日以降十二月二十六日までの累計は實に九萬八千六百四十三圓八十三錢となり銃後國民の赤誠に當局を感激させてゐる、十二月中の獻金內譯は左の如くである

▲五十圓 新京三笠町一七ノ二 [illegible]

木材詐欺
資材難が奇貨

中央通署福本刑事は二十四日午後奉天市大和區江の島町六木製籠商佐藤貞男（五二）さんの訴へによつて市內朝日通八一材木商乾猛猪（三九）を詐欺犯として自宅より引致した乾は木材の入手困難を奇貨に一儲を企てゝ去る九月十日佐藤さんに紅松二車分を六千圓で賣却することに話を纏めて同二十日前金として千圓を受取り即時紅松を送付する旨固く約したにも拘らず何時まで待つても送つて來ないので憤慨した佐藤さんは賣るのか否か覺をつけるべく東京乾と會つたが、乾はその都度言を左右にして埓が開かず持て餘してゐる矢先乾が契約した紅松を混ぜた材木十車をダイヤ街某材木商に三萬七千圓で二重賣却したことを知つて訴へ出たものと判明、引續き取調べを行つてゐるが、同署では時局を省みないこの種奸商に徹底膺懲を加へることゝなつた、なほ乾は市內及び全滿に得意數十店を持ち資產も相當あり又同業者ならびに金融方面に信用を有してゐての行爲とて注目される

やまと號

【大阪國通】大阪遞信局入電によればやまと號は廿六日午前十時（滿洲時間）河內飛行場を出發バンコックに向ひ、午後一時五十九分（滿洲時間）無事安着した

小澤電々經理部長

滿洲電信電話株式會社新任經理部長小澤俊康氏は二十六日就任挨拶に來社

天氣と氣溫

けふの天氣 北西の風晴れ時々曇り
きのふの氣溫 最高零下四度五 最低零下十七度五

小兒科專門
太田醫院
新京神社南横
電③3839

三中井の商品券

募集
一、看護婦 數名
一、看護婦見習 數名
右希望の方は本人履歷書持參健康診斷の上採用す
新京驛前 順天醫院
電3 三三八九〇

男子社員募集
一、募集人員 十名
一、小學校卒業以上の日本內地人男子たること
右希望者は每日午前中自筆履歷書持參來社ありたし
安達街一〇二號 電話2 二〇五〇番
株式會社 林兼商店滿洲支店
新京本部

謝恩大割引即賣
古董品大展觀
十二月廿五日より卅一日まで
翠玉、珍珠、瑪瑙、古銅、古瓷、陶器、端硯、圖章、名人書畫、各時代の磁瓶
好古家垂涎の逸品豊富
開店四周年絕大なる皆樣の御愛顧に酬ゆる爲此大英斷！
成古齋骨董品店
新京大馬路（六馬路角）

支那そばまんたう
來々軒
祝町二丁目太子堂前

謹告
來る十二月卅一日は日曜日の所平日通り營業仕候
新京組合銀行團
滿洲中央銀行總行
滿洲中央銀行北大街支店
滿洲興業銀行本店
滿洲興業銀行南廣場支店
新京銀行
新京銀行大經路支店
新京金融組合
新京都市金融組合
長春金融合作社
新京金融合作社
中國銀行新京支行
交通銀行新京支行
益發銀行
益通商業銀行
功成銀行新京支店
福德銀行新京支店
天和銀行新京支店
橫濱正金銀行新京支店
東洋拓殖株式會社新京支店

謹告
謹啓 益々御淸穆之段奉慶賀候
陳者弊社儀創業以來日淺きに不拘多大の御愛顧を蒙り居候段茲に厚く御禮申上候然る處今般特殊會社に改組すると共に左記の通社名並資本を變更し一層使命達成に邁進致すことと相成候間倍舊の御眷顧賜度奉懇願候
先は乍略儀以紙上御挨拶申述度如斯御座候
記
一 資本金 五千萬圓
一 社名 滿洲生活必需品株式會社
追而豫て新築中の本店社屋落成致候に付ては十二月二十七日より左記に移轉執務可仕候間此段御通知申上候
康德六年十二月
新京特別市大同大街一三〇二
滿洲生活必需品株式會社
代表電話（2）七七一一
受信略號 シンキョウマセハ

謹告
謹啓 益々御淸穆之段奉慶賀候
陳者弊社儀平素は格別の御高庇に預り難有奉深謝候 扨今般左記の通り新京支店を開設し新京特別市に於ける配給業務處理可爲致候間何卒本店同樣の御愛顧賜度此段御挨拶旁々御通知申上候 敬具
康德六年十二月二十七日
新京特別市東三條通三十二番地（舊本店跡）
滿洲生活必需品株式會社新京支店
電話代表 三―六七一六

御料理
東明
吉野町二丁目

羽牟眼科
祝町三丁目
電③四二五五

淺春胡同【一】

工　清定
白崎海紀（繪）

黒眼鏡【1】

二月――多の峠はすでに越したとはいふものの、美しく砥ぎすまされた星座を封ずる媒煙と共に、寒さはまだ巷に溢れてゐる。

海路はるかに隔てた故郷を戀ふ若人たちの心を、いやが上にもそそるやうに、花園の花と狂めき咲くネオンに賑々しく夜毎はホテル裏の屋臺街界隈をしつとり濡らしてゐる。

ここかしこのビルディングの藍や辻に、赤い提灯を揭げた港が、さうした夜街を航海する水夫たちに呼びかけてゐる。

「おい、村崎、あ、あんならら君だつて我慢出來ないだらうな。一金五拾錢也の折詰一個、二合瓶一本なんて馬鹿にするにも程があるよ。内地ぢや田吾作の頼母子講にだつて、もつと色氣つけるぞ。銃後國民報道部隊の尖兵が聞いて呆れるよ。」

醉ふと饒舌になる黒田を知つてゐる哲也は、すげなく突放した。

「だつて君、目下のこの情勢だもの我慢するさ。」

「おや、目下のこの情勢だと！まさか、しか宣ふおん方は支局長石部金吉鐵兜氏ぢやあるまいね。」

黒田は變にからんで來た。

「は、は、は。黒田、醉つぱらつて、何を言ふか。」

「よし、それぢや俺に言ひぶんがあるぞ！ま、此處へはいるんだ。」

黒田に右腕を引張られた哲也は、『やき鳥、由良之助』と書いた赤提灯にぶつつかりさうに、屋臺店へはいつた。

「一切上等二杯だ、親爺」

血色のよくない、それでゐて何處かきかぬ氣を眉間に閃めかせた胡麻鹽頭の主人が、無愛想に背いたのを見てから、黒田はやをら哲也にくつてかかつた。

「村崎、如何に送られる當人が販賣部の一雇員にしろ天下の大新聞社が、兵に召された社員を送るのにあの態は何たることだ。君はあれが分相應だといふのか」

「分相應とは思はないが、止むを得ないぢやないか」

哲也は迷惑さうな横顔を見せた。

「うむ、よくもしらをきつて、そんな君子面が出來たもんだな。少くともこの俺だけは、斷然、我慢出來ないんだ。隱忍自重にも、ほどがあるぞ、ほどが。」

黒田は熱狂的な眥をあげて、昂然と言ひ放つた。

「しかし祖國の難局に、國民が隱忍自重しなくつて、一體誰がするんだ！」

黒田は一寸たぢろいだ樣子だつたが、すぐに盛返して來た。

「こんな事變位に、やれ宴會廢止だ、それ賀狀廢止だ、おまけに廻禮廢止だと、ハイシ、ハイシて、まるで下手な馬方の掛聲ぢやないか。」

「は、は、は、黒田！呑氣に洒落るんかい？」

「洒落なもんかい、まあ聞け。少くとも五族協和の指導者たるべき天職を帶びて大陸に渡つて來た我々が、こんな支那事變位にうろたへて、彼等に内兜を見すかされるぞ。」

産婦人科　内科　性病科　歯科

河野醫院

醫學博士 河野省二
九州齒科醫學專 卿蘭之助
主任産婆 天野ヲサエ
入院往診隨意

豊楽路中央飯店前　三中井東半丁

PHOTO STUDIO
高級寫眞
新京吉野町
乾寫眞舘
電③三〇二五

KING
潑剌・大躍進のキングレコード
流行歌 廣東の花賣娘　岡晴夫 唄　上原げんと 曲
（片面）桃の丘越え　松山映子　（1.65）
子供レコード
童謡 お誕生の歌 父さん似・母さん似 先生アリガタウ オモチヤ祭
初日の出　僕は日本・君は支那　たのしいお正月
流行歌 勇士とその妹　樋口靜雄　（片面）上海タンゴ　兒玉好雄（1.65）
流行歌 支那は南北三千里　土と闘ふ　オロチヨン娘　氷海の燈台守　四季の夢　愛の青空　光を求めて　女の幸
長唄 春・雨・奴さん　かつぽれ・梅にも春
香出三番叟　芳村伊四郎
サロン・ミユジツク
謡曲 初春謡曲集　越後獅子
浪曲 喧嘩鳶　春日井梅鶯
映画物語 母　新興東京傑作映畫
浪花節 梅原秀夫 軍國の母　御門博　晴姿てんぽう譚

TELEFUNKEN
正月新譜
管絃樂『ウイーンの森の物語』　ワルター・フエンスケ指揮
管絃樂『美しき春』
凱旋行進曲
ボッカチオ行進曲
クリスマスの歌
コーカサスの祈と舞踏
輕音樂傑作選（第十二輯）
交響管絃樂 第八交響曲 ベートーヴエン曲　ウイルレム・メンゲルベルク指揮　アムステルダム・コンセルトゲボウ交響樂團　三枚 九圓九十錢
全國著名蓄音器店にあり
日本テレフンケン

慢性と再發
▼▼淋疾の新治療法

淋疾は、尿道粘膜の深層、或は側管に潜在する淋菌を徹底的に撲滅せざれば、決して根本的には全治しないのである。

然るに内服藥にては、これらの潜在淋菌を撲滅することは到底不可能にて、すなはち一時的には輕快したる如く見ゆるも、淋絲、分泌物は容易に消失せず、飲酒その他の不攝生を犯す毎に再發し、患者の苦痛と不安は實に甚大である。

淋疾 内服藥にあらざる 獨自の殺菌

（日英米佛、製法特許）

ウラルゴールとは、實にこの潜在淋菌を徹底的に撲滅すべく苦心研究の結果創製された新化學療法である。

潜在淋菌の死滅

・ウラルゴールとは内服藥にあらず……まだ勿論、洗滌、注入藥にもあらず……

淋菌に對し、殺菌力强大なる新發見の銀劑と、尿道粘膜に强力なる深達性を有する色素とを化學的に結合して粉末とし、この粉末は直ちに溶解する細き管中に入れてある。

この管を尿道へ入れると、管は直ちに溶解し、内容は粉末なるが故に注入藥の如く二、三分にて外部へ流出する事なく尿道粘膜に平等に分布密着し、そのまゝ徐々に溶解浸潤しつゝ、一本にて數時間にわたり、强力なる殺菌と深達の兩作用をつゞけ、尿道粘膜の表面にある淋菌は勿論、粘膜の側管及び深層に潜在する淋菌まで殺菌するのである。

されば、ウラルゴールは感染早々は勿論、たとへ數ケ月、數年にわたる慢性淋疾といへども淋菌を撲滅し、分泌物、淋絲を本格的に消失し、再發を防止するのである。

今や、ウラルゴール獨自の效力は各方面に於て認識を高め、すでに各大學病院を始め著名の泌尿科專門醫に賞用され、尚ほ用法簡單、何等の副作用なき點に於て專門外の臨床家諸氏にもさかんに使用されつゝあり。

淋疾適應症

一、感染早々の患者には、短管十本入を使用されたし。
一、慢性、或は再發性の患者には最初に短管を使用し、次ぎに中管十本入を使用されたし。
一、惡性か、或は數年にわたる固疾慢性症の患者には先づ短管、中管を使用し、次ぎに長管を使用されたし。（使用法は頗る簡單安全、何等の危險不安なし。）

日英米佛特許
ウラルゴール價格
短管 十本入……二円〇〇
中管 十本入……二円五〇
長管 十本入……三円〇〇
（外に大量入、病院用あり）

各地の藥店及びデパート藥品部にあり。もし品切れの時は直接發賣元へ小爲替、又は振替にて御註文あれば直ちに發送す。送料（内地不要 滿支四十二錢）

ウラルゴール說明書進呈

桑種貿易商
發賣元
東京市日本橋區本町三ノ一
友田合資會社
電話日本橋(24)（二八〇・二八・四四八・七四九）
振替口座・東京一九三八

ウラルゴール

U.O. 1203

汗臭い髪は
淑女の恥です
夏こそ
良い香油を充分
御使用下さい

伊豆椿
やつぱし出
香油

伊豆椿香油本舗
大槻彩芳園

食堂
十五夜
おでん、やきどり、洋食
いなりすし、巻すし、丼物
ダイヤ街電③五九〇九

産婦人科
花柳病科
内科
小兒科
肥後醫院
院長 肥後弘子
入院隨時
老松町一ノ六
電③五七〇九番

新京崇智路六一六
淺井小兒科
電話②一六〇五番

婦人服
コート地・洋服地・支那服地
純毛新柄流行生地豐富
仕立、ニュースタイル
親切、叮嚀、迅速、低廉
日本橋通り六三
印商 布路洋行
電話（3）五八四四

味覺の魁
成金壽司
銀座新道

列車發着表

◎大連方面行

- △大連行　前二時三十分
- △奉天行　六時廿五分
- △釜山行　八時
- △奉天行　八時卅五分
- △大連行　九時三十分
- △營口行　十時三十分
- △四平街行　十一時三十分
- △奉天行　後一時五分
- △大連行　一時四十分
- △大連行　二時三十分
- △大連行　三時廿五分
- △四平街行　四時五十分
- △釜山行　六時五十分
- △四平街行　七時四十分
- △大連行　九時四十分
- △大連行　十一時十三分
- △奉天行　十一時三十分

◎哈爾濱方面行

- △哈爾濱行　前三時四十三分
- △德惠行　五時十五分
- △哈爾濱行　六時三十分
- △哈爾濱行　八時十分
- △哈爾濱行　九時
- △哈爾濱行　後十二時五十三分
- △哈爾濱行　三時十五分
- △哈爾濱行　五時三十分
- △德惠行　七時十分
- △哈爾濱行　十時卅五分
- △牡丹江行　十一時四十五分

◎圖們方面行

- △吉林行　前七時五分
- △羅津行　八時卅五分
- △圖們行　九時四十五分
- △吉林行　後一時
- △牡丹江行　三時二十分
- △吉林行　七時廿五分
- △清津行　十時五分

◎白城子方面行

- △白城子行　前八時廿五分
- △白城子行　十時五十五分
- △前郭旗行　後五時三十分

◎大連方面より

- △大連發　前三時卅二分
- △大連發　六時十八分
- △奉天發　七時四十五分
- △大連發　八時
- △四平街發　八時四十六分
- △四平街發　九時四十分
- △四平街發　十時卅二分
- △釜山發　十一時四十二分
- △奉天發　後十二時三十分
- △大連發　三時
- △大連發　四時二十分
- △大連發　五時二十分
- △營口發　六時四十八分
- △大連發　八時二十分
- △奉天發　九時廿五分
- △釜山發　九時四十五分
- △奉天發　十一時三十分

◎哈爾濱方面より

- △德惠發　前零時三十分
- △哈爾濱發　二時二十分
- △牡丹江發　六時五十四分
- △哈爾濱發　七時四十四分
- △德惠發　十一時三十分
- △哈爾濱發　後十二時五十分
- △哈爾濱發　一時三十分
- △哈爾濱發　三時十分
- △哈爾濱發　六時四十分
- △哈爾濱發　九時三十分
- △哈爾濱發　十一時三分

◎圖們方面より

- △清津發　前七時五十二分
- △吉林發　十一時廿四分
- △牡丹江發　後二時十分
- △吉林發　五時廿一分
- △圖們發　八時四十分
- △羅津發　九時三十分
- △吉林發　十一時十五分

◎白城子方面より

- △前郭旗發　十二時一分
- △白城子發　後六時卅二分
- △白城子發　九時五分

●年末年始臨時列車

年末旅客の出盛り前である二十三日から二十五日までは奉天が始發として二十一時十五分發、同四十五分發、安東三時二十一分着、同四十五分釜山着の一〇八特別急行列車を運轉、十六日から三十日までは新京十六時發何れも二、三等寝臺附特別急行列車を毎日釜山發奉天向一〇〇七列車一本づゝ運轉する、また二十四日から二十九日まで釜山發七時二十五分發、安東零時二十分着、奉天六時四十八分着列車を運轉

平嶺科醫院
新京中央通（新京神社前）
電③三一〇二

日日案内
貸◇二行 告◇被ｺ選 料◇五行 金◇十行
一回金八十錢 一回一圓八十錢

古物 丸八商店
祝町二ノ一八 電③六〇四一

看護 婦附添婦家政婦募集中 央看護婦會 新京入船町 電③四五〇一

代書とタイプ印書は東約一丁南洲堂 電③五一三六

失業路頭に迷ふ者共に本會人を求めたき者 新京東三馬路 自彊會 電②一〇八五

結婚媒介部 自彊會

ドシ〳〵御申込下さい 南廣場南入滿鐵病院東側

新京犬猫病院 東三條通 電③三七〇一番

サック 風化し易く品多し御用は專門の當店に限 富士町二ノ一五 生好堂 電③五四六七

トラックに依る運搬 大和運輸公司 引越及建築土木科一般 農産物麻袋の準備有 電話③六九〇八番

若き御婦人の冬衣と防寒コート 交換自由 並に貸衣裳 酒井商店 吉野町二丁目 電話③二四六四番

男女の職業紹介 女中女給事務員ボーイ其他 募集 日・滿人 ダイヤ街海ケ枝旅館裏 國都紹介所 電③二五〇九

カメラ修理 新京銀座 乾寫眞機店 電話③二三九〇

家傳お灸 ▲神經痛 ▲肋膜炎 ▲婦人病 ▲カリエス ▲胃腸病 ▲ロイマチス ▲淋病 ▲寝小便 ▲中風 ▲脚氣 ▲あんま特設 中央通（大阪商船横） 清水堂鍼灸院 電話六七三一七

タイプ印書 飜譯・立案 謄寫・代書 祝町二ノ一四 新滿社 電話③二三八七

紫雲社 看板 塗裝 新京大經路九四號 電話③二一六三番

ドラミン 病源療法藥 ドラミンの御用命は新京東一條通五六 南洲堂代書館内 滿洲國總配給所 電話③五一三六番

お祝物は 御菓子 玉屋 ダイヤ街 電③五二九

強勉出貨 安大品流 七福屋 入舟町一（昌宗ビル）電③5519

お茶とお茶道具は 新京吉野町一丁目 みどり茶園 電③四七七〇番

美術 商業 構成社 一町蓮菜 電③5588

ユーサックサック 御旅行は地の奥 大一カバン店 新京吉野町銀座前 電③五〇九六

雑貨 大雪旅館

電話賣買 電話金融 岩見電話店 永樂町三ノ一ノ四（八島小學校前）電話3・3137番 電話月賦販賣

冬はあんま 遠近を問はず御伺ひ致します 愛心堂 東二條通三九 電話③二一五三

威權の界斯 タイピスト生徒募集 タイプライター 日本タイプライター株式會社 新京朝日通一八ノ一 電話③3338 5684

裝飾と材料 花環一式 戸川商會 祝町二ノ九（銀パレス前）電③二六二二

電話及金融 高價買入 金融即時・長期秘密 電話の御相談は最も信用ある 月賦販賣 荻本電話店 御用の方は③七六二六 新京入船町一ノ二二ダイヤ街丸石商店前

質 第七韓号屋 三笠町三の廿十 公會堂裏 電③五五三三

かんばん 玉江 電③二八二八 新京キネマ前

質 愛知屋 貸出勉强 極く簡單 質流れ品大安賣 東二條通五二 朝日社隣 電③三五九五

整骨專門 中央通り（中央通警察署前） 木松接骨院 電③二三〇三番

立食 松壽し 酒は松竹梅 松竹梅の酒藏 銀座キネマ前 電③五三六七番

季節の味覺 鍋料理 肉鳥專門 わかもと 電③二八八五 二九八八

割烹 溫泉閣 新京ダイヤ街 下関直輸入のふぐ料理 御宴會は十人様以上 特に御相談 電③五一八五 六一八五

特效藥 安心散 慢性化膿病、皮膚病 關節炎・神經症 リウマチス 特効あり御試用を乞ふ 浪速町二丁目十八番地 吉光堂療院

鍼灸 浪速町二丁目十八番地 東二條通交番前 吉光堂療院 電③三七三六番

新時代の えちつや 横濱屋 獨立大倉庫設備 完全保管 經濟的貸出し 簡易一流金融 一二級品 タイヤ街 電③四七一四

タイピスト養成 授業 午前・午後・夜間 入學隨時 規則書進呈 新京新發路一〇五號 官沼タイプライター 滿洲直賣所 電②四五二三番

室町公学校前 鵜殿兄弟商会 たゝみ 電③一四八一

中小商工金融 輕便 迅速 東省實業株式會社 新京新發路吉大同大街四〇六 東拓ビル内 電話②四一七一番

質 ダイヤ街 荻本質店 一つの御用は 電③六二六七

ほねつぎ 滿鐵病院東正門前 今辨慶整骨院 電話③五二六一番

印刷及帳簿 三友社 新京永樂町 電話③三四三一

放送グラフ

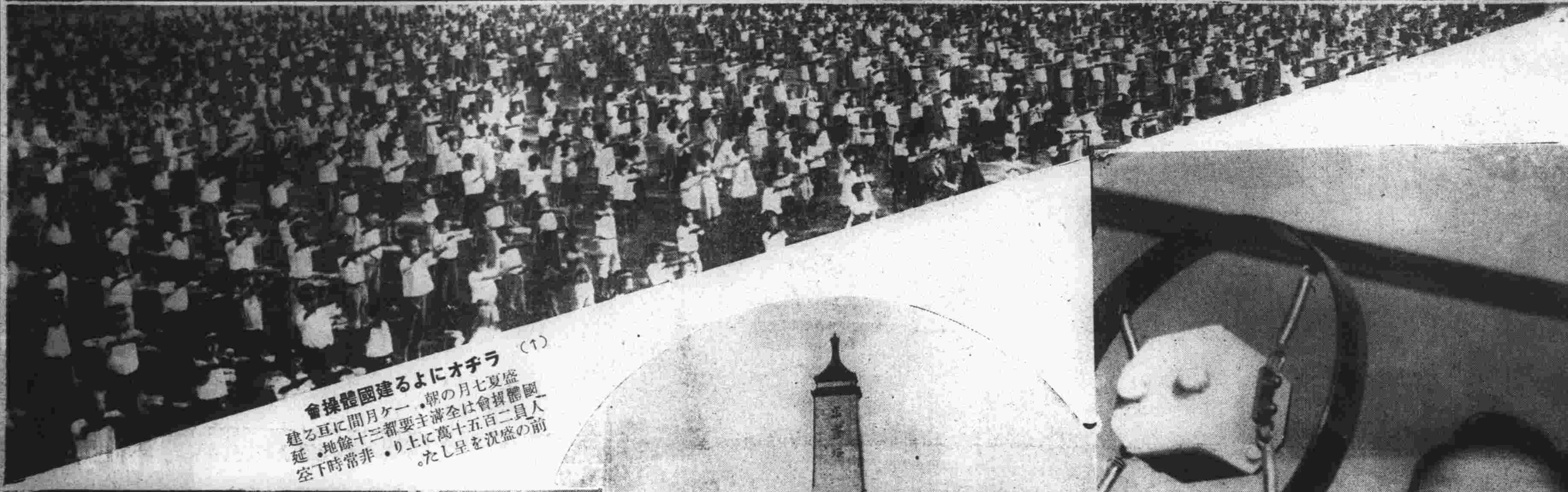
新京日日新聞

特輯

本紙定價　一部五錢　一ケ月一円
郵費　一ケ月十五錢
廣告料金　普通一行一円五十錢　特別同二円五十錢

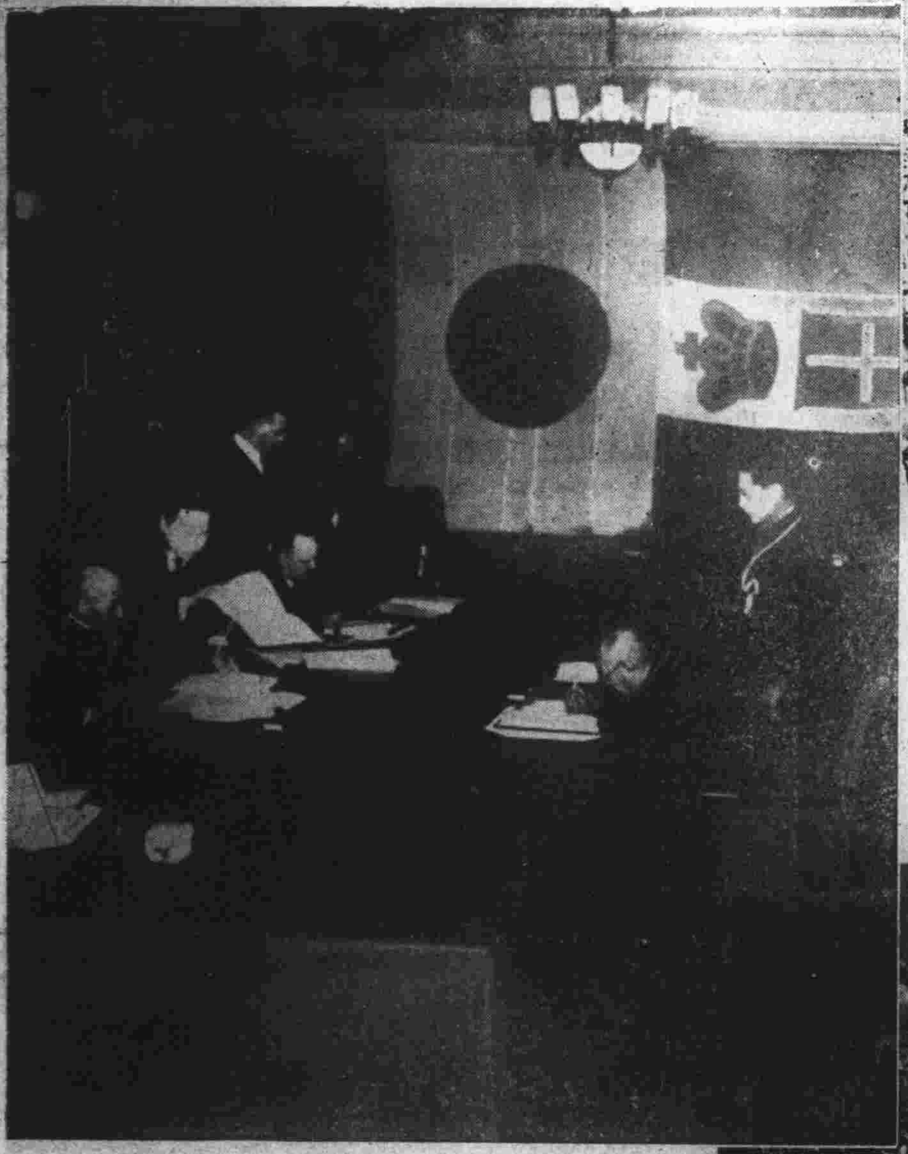
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話三二五・三三〇〇

發行人　十河榮忠
編輯人　和波薫
印刷人　水越内之介



（↑）ラヂオによる建國體操會

盛夏七月の朝・一ケ月間に亘る建國體操會は全滿主要都三十餘地・延人員二百五十萬に上り・非常時下空前の盛況を呈した。



（↑）忠靈塔大祭

支那事變に加ふるにノモンハン事件により全國民緊張の秋・新京忠靈塔春の大祭は五月三十日・秋の大祭は九月十八日擧行せられた・新京中央放送局のマイクは今年もその實況を全滿に送つた

麗人

マイクに頬笑みかける此のまなざし、このくちびる！麗人はアナウンサー？それとも？（←）

景品一等千圓
總額一萬五千圓

ラヂオ特別賣出し
（十二月末日迄）

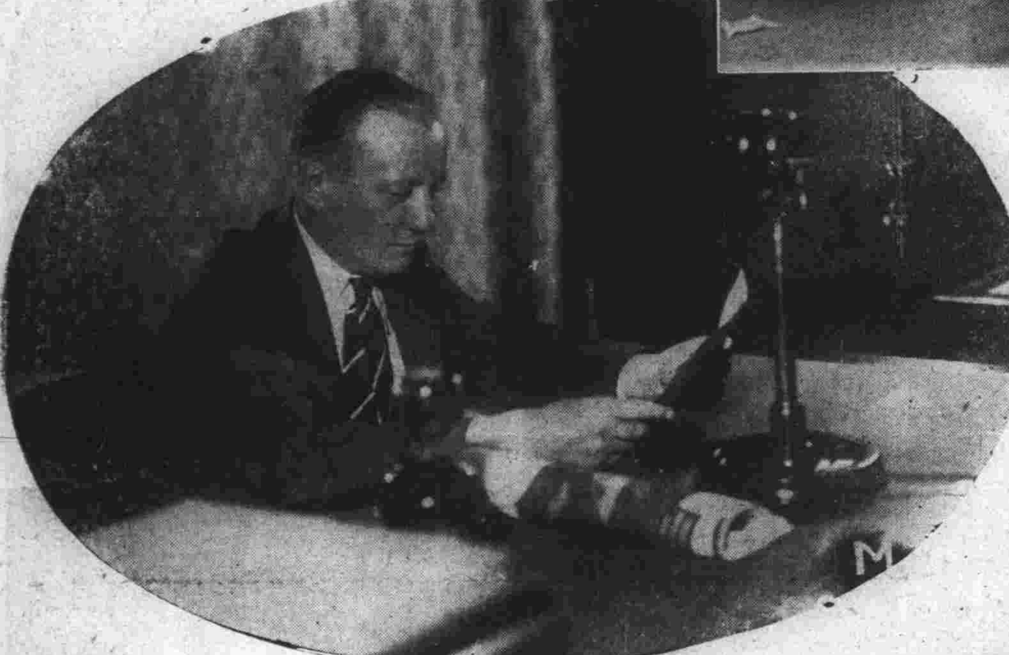
電々會社各機關

（↑）ラマ寺の祭典

神秘を極めるラマ寺の祭典、祭典には恒例のラマ踊りがつきものであるが、その祭事の扉が今年初めてラヂオで開かれた—寫眞は三月四日奉天から全滿に中繼した奉天北市場皇寺のラマ踊り。

（↑）防共協定調印式

—滿洲國の防共協定參加調印式は日、滿、獨、伊各國代表參列の下に二月二十四日國務院に於て執行せられラヂオはその實況を全滿に中繼した。



（↑）勤勞奉仕聖鍬部隊

盟邦日本の青年奉仕隊に呼應して我が滿洲でも學生勤勞奉仕隊が組織され七月一日その聖鍬部隊が建設地に向け新京を出發した、ラヂオは七、八、九の三月に亘り奉仕隊ニュースを全滿及び内地に中繼、又現地からも錄音報告等を屢々マイクにかけた。

◇　◇　◇

・ノモンハン事件に對する米人の認識是正

五月下旬勃發した第一次ノモンハン事件の戰爭を目擊した唯一の外人記者モーリス・ドールトン氏は六月十日午後二時から新京中央放送局より米國のNBC放送網を通じて全米民衆に呼びかけ、正義日滿兩國の立場と戰鬪の經過を明らかにした。（←）

◇　◇　◇

東滿の猛獸狩り

酷寒を征服して東滿で擧行された猛獸狩に哈爾濱中央放送局では二月一日から七日までアナウンサーを現地に派遣し毎晩ラヂオ・レポートをマイクにかけて全滿に放送した。寫眞は射止めた大虎の橇運搬。（↓）

編輯のことば

一聲萬里萬戸に響くラヂオは何時の間にか文化の燈台、國民生活のパイロットとしての地位についたばかりでなく、近代戰にはその主要な武器として登場して來た、考へてみると二十五年前第一次歐洲大戰の時には未だラヂオがなかつた、その頃ラヂオは胎兒にしか過ぎなかつたのである。二十世期の驚異はラヂオの發明であつたがラヂオの發展も又驚異の一つに數へてよいだらう。

年末に際して『ラヂオの眼から見た康德六年』そんなものを出すつもりで着手したのが此のグラ編輯であるが、考へてみるとラヂオは時々刻々を廣くは世界と、狹くはその一國の社會と共に呼吸してゐるのである。世界と云はず一國にしても一年間の思出は數多い。此處に輯錄した他にも繪になる寫眞は澤山あつた、例へば

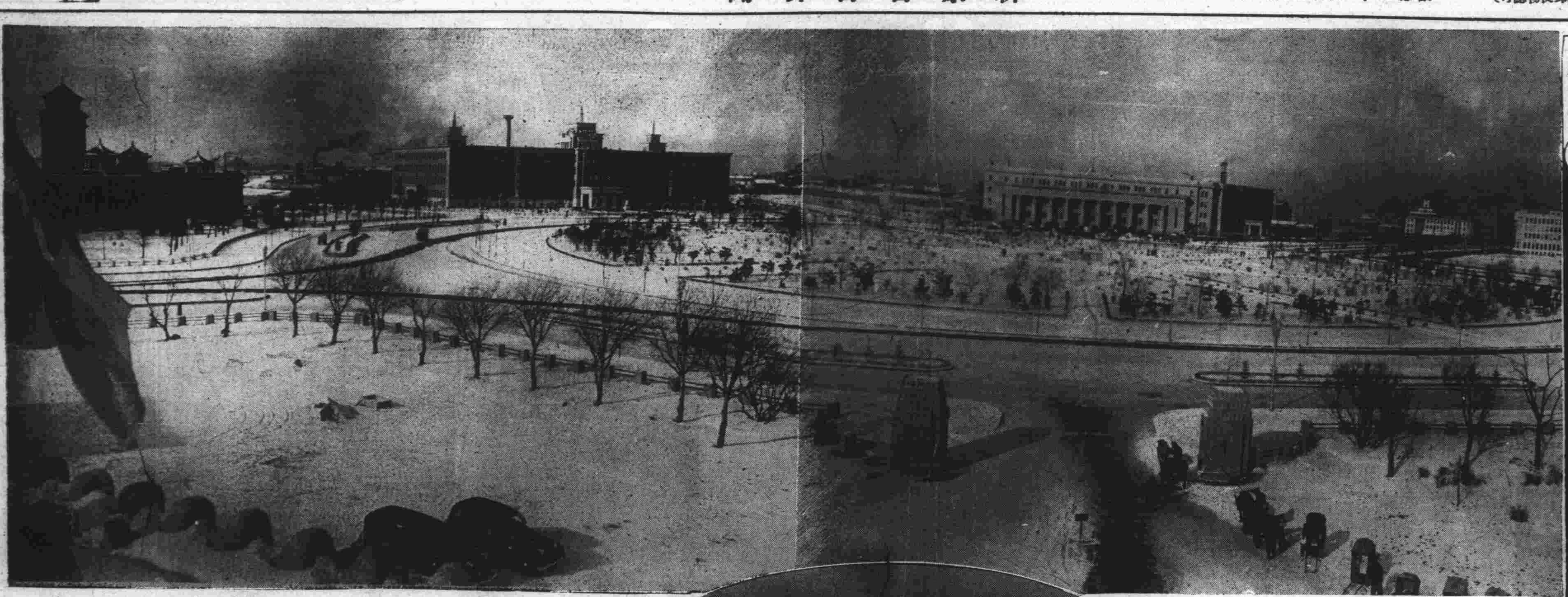
◇訪歐滿洲國修好經濟使節團歡迎（一月末—二月初め）
◇興亞國民動員中央大會（五月二日）
◇獨乙ガブレンツ機入京（五月十二日）
◇獨乙記者團母國への國際放送（五月十七日）
◇日・滿・華オリムピック（九月上旬）
◇ノモンハン放送錄音隊の現地寫眞（八月上旬）
◇協和會全國聯合協議會（九月三十日—十月七日）

等の實況放送、更に眼を海外に轉ずれば

◇歐洲第二次大戰の火蓋を切つたヒトラーのラヂオ聲明（九月三日）、それに聽き入る在滿獨乙人家庭の寫眞等々眞に澤山のものがあるのであるが、紙面の都合上それ等を輯錄出來なかつたのは殘念である。

人間といふものは忘れつぽいものである、こゝに蒐めたものから、讀者諸兄姉が忘れてゐる今年にあつた出來事を思ひ出す手引ともなれば幸ひである。掲載の寫眞順序は月日の順に撮りたいと思つたがそれが出來なかつた。

滿洲 中央放送局の横顔



(↑)大同廣場の雪景色

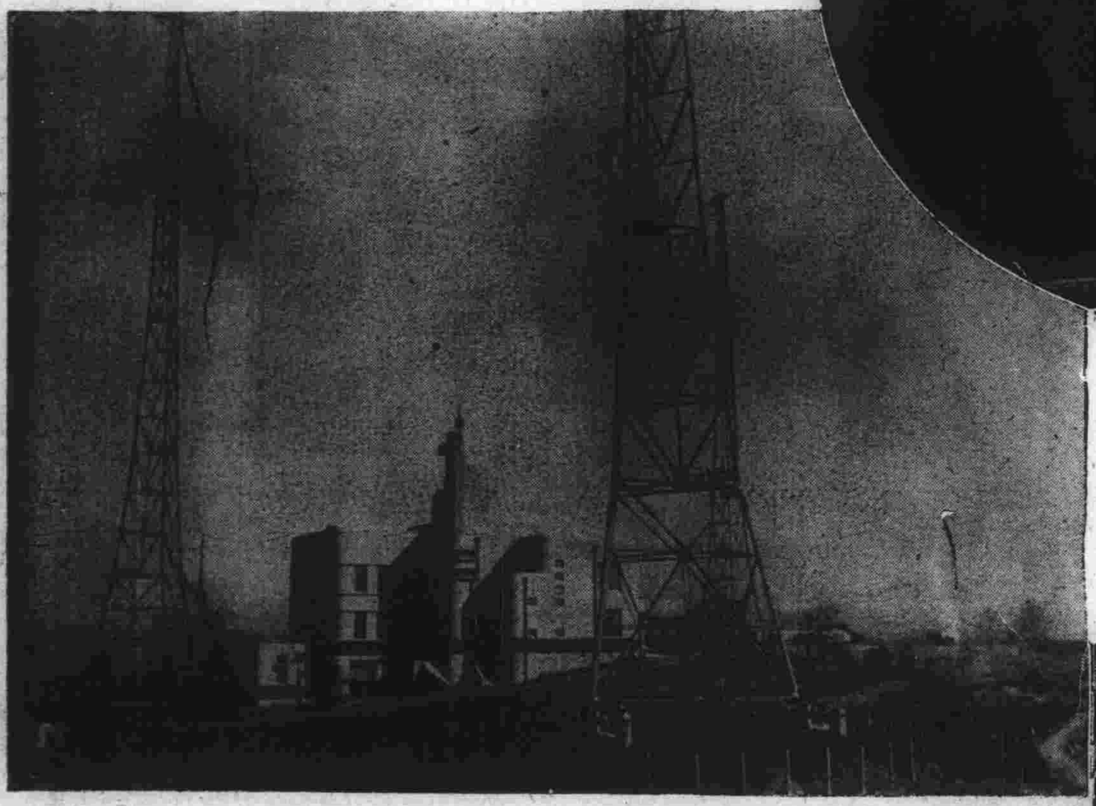
寫眞は市公署の屋上から撮したもの。中央右建物は中銀。左は電々本社。新京中央放送局は電々本社ビルの中にある。

(↑)顔・顔・顔…

グルツペのAさんが新人出演者募集に合格しての初放送を彼女達はこんな顔して聽いてゐました。

奉天中央放送局

奉天放送局は昭和三年八月張政權によつて建てられたものであるが昨年七月美しい新局舍が落成した。(↓)

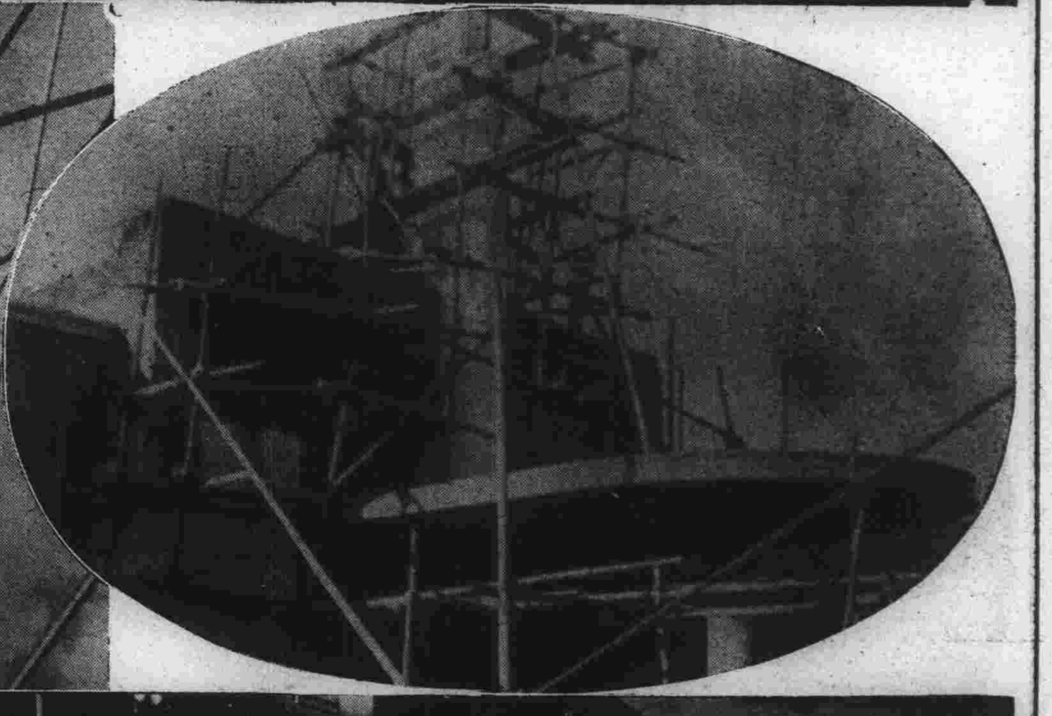


哈爾濱中央放送局 右下中(↓)

哈爾濱の放送は昭和二年張政權によつて開始された。電々では昭和九年三月局舍の增築を行つたが今又松花江街に局舍新築中で、その落成も間近に迫つてゐる、寫眞は落成近い局舍の上部。

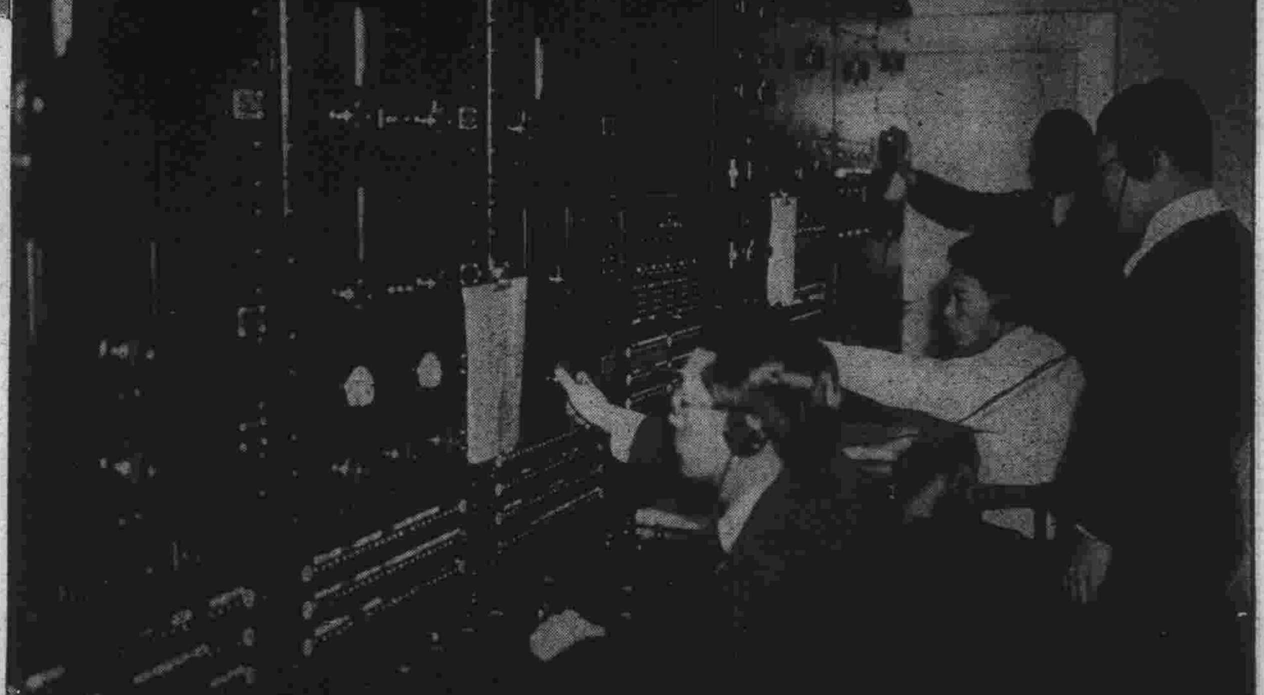
大連中央放送局

大連放送局は大正十四年關東遞信局がその局舍内に作つたのが始めである。新局舍は昭和十一年十月建築された(←)



(新京二十キロ短波)

躍進滿洲國の姿を電波に乘せて世界樞要地帶に飛ぶ滿洲帝國對外放送は本年七月二十日歐洲向を皮切りに開始された。寫眞は最初の放送にスイッチを入れる前田電々放送部長。(↓)



(↑)新京中央放送局調整室 マイクから來た聲を一應此處で調整して寬城子の送信所に有線で送る。

滿洲のラヂオ

通信は國家の神經である、國家も人間と同樣で、神經機能に欠陷があると滿足な成生は望まれない。凡そ文化からは遠くかけ離れてゐたこの滿洲に近代的理想國家建設の偉業が着手されたばかりの頃、第一番にとり上げられた文化事業は電信、電話、放送の整備充實であつた。何故この三つが第一番に選ばれたかと云ふと、所謂電氣通信事業は神經の中でも、その中樞をなすものであるが、國土が廣くて交通不便、おまけに匪賊が山野に溢れてゐた當時の事情からして、匪賊を良民に歸らせ、國利民福を圖り、速かに王道樂土を建設するには交通の便不便を超越して意志の傳達が出來る電氣通信の活躍に待つことの眞に大きいものがあつたからである。斯くて電々會社は區々であつた滿洲の電氣通信事業を一元的に統一經營して、治安の維持、經濟、文化の開發に參與すべく、建國翌年の昭和八年九月一日、日滿合辦といふ空前の新組織のもとに國策會社として最初に創立さるゝの歷史的使命を負ふて生れ出たのであつた。

ラヂオ

そのやうにして生れた電電會社は、創立とゝもに放送部門に於ては

◎大連(關東遞信局經營、電力五百ワツト)◎奉天(舊東北政權所屬、電力一キロ)◎哈爾濱(舊東北政權所屬、電力一キロ)◎新京(關東軍特殊通信部設置、電力一キロ)

の四つの放送局と約六千の聽取者を引繼いでスタートしたのであるが、放送に對する國家の期待——それは又特に大きなものがあつた。何故ならば、滿洲の特殊事情の一つは、民度が低く、國民の大部分を占むる漢、蒙等の民族の六割までは字の讀めない人々によつて構成されてゐる事實である。此等の國民を啓發し知識を授け、匪賊となつて野に出た者を村に歸らせるには、直接に『耳』へ訴へて敎化の出來るラヂオに賴ることが最も効果のあることであつたからである。以來電々會社は負托されたその使命達成のために全く採算などといふことを度外視して放送の經營に當り、會社創立後早くも昭和九年三月には哈爾濱の局舍を增築して三キロ放送に改裝し、續いて同年九月には當時東洋最大の新京百キロ大電力放送を開始する等、會社創業間もなくより全く華々しい活動を開始したのである。

斯くて會社創立後僅か六年にして今や全滿には大連、奉天、新京、哈爾濱の各中央放送局の他、牡丹江、安東、承德、延吉、齊々哈爾、佳木斯、黑河、海拉爾、錦縣、營口、富錦にも放送局が置かれ又對歐、對米、對南洋、對極東一帶向の四對外放送も開始され、會社創立當時四局、發射電波四波、電力三キロ五百ワットにしか過ぎなかつたものが現在放送局十五、發射電波二十七波、電力百五十七キロ五百三十ワットを算するに至つてゐる。

『ラヂオは國民の耳』である。世界的驚異の眼で見らるる滿洲國發展の蔭にラヂオが働いた功績は眞に大きなものがあるが、滿洲の放送聽取者も目下二十二萬を越ゆる情勢となつてゐる。愈よその機能を發揮するのも又これからである滿洲ラヂオの特異性——それは此の國の特殊事情からして何處の國のラヂオよりも强く文化指導性が天與の使命となつてゐることである。滿洲の文化は全くラヂオがその中心となつて今後も進展するであらう。